### 激動の時代に大活躍する 社員の育成と採用方法



講師 松本順市



#### 1. モデルとなった優秀な社員像が変わる

1. 2019年までは、学校型の優等生 特徴…決まっていることを早く答える

2. 2020年からは、チャレンジ型のガキ大将

特徴…答えのないことに挑戦する 失敗に対してストレスフリー



#### 2. 時代が変わっても変わらないこと

- 1. 教えたことが成長基準の5点
- 勤務態度の成長要素
   ※1部の成長要素は変更になる可能性あり
- 3. 成果を上げたやり方を共有化する



- 1. チャレンジ制度の運用の必要性
  - ① 理由…環境の変化が続いている(出口が見えない) (新型コロナ感染、ロシアのウクライナ侵攻、物価高、 円安、スタグフレーションなど)
  - ② 組織風土の変革…挑戦をあたり前にする



- 2. 今までのチャレンジシートの活用のポイント
  - ① 経営環境の変化が短期(出口が見える)ex.新型コロナの収束
  - ② チャレンジシートの活用前の成長点数でこれからの1年間の処遇 (昇給・賞与)を決定
  - ③ チャレンジシートの成長要素は常時変更(ときには日々変更)
  - ④ 経営環境が落ち着いたらチャレンジシートは成長シートに戻る



- 3. チャレンジ制度導入の企業規模別経営環境の違い
  - ① 大手企業
    - 社員の評価はほぼ減点主義
      - 大学での評価の延長線上の優秀さ
      - 新しいことには将来の出世を考えて挑戦しない
      - 結果挑戦しない社員が幹部・経営者になる可能性
  - ② 中小企業
    - 企業そのものがベンチャー企業
    - 常に挑戦することを求めている
    - しかし、挑戦することの評価が仕組みになっていない



- 4. チャレンジ制度の採用の条件
  - 成長シートがあることが前提となる
  - ② 成長点数で100%処遇を決めることが約束されている
  - ③ 失敗したことがマイナス評価にならないことを仕組みで説明する
  - ④ チャレンジカードの作成



- 5. チャレンジ制度の内容
  - ① チャレンジ制度の目的
  - ② 表彰制度
    - チャレンジ件数(量) ex.1件100円~200円(月間)
    - チャレンジ優秀賞(質) ex.チャレンジ大賞50,000円(年間)
  - ③ チャレンジ委員会
    - 社長をトップとして幹部がメンバー
    - チャレンジ大賞の決定
  - ④ チャレンジの流れ
    - チャレンジカード提出→上司→社内告知→結果発表



#### □□□ 大変革期に大きく飛躍するためのチャレンジ制度 □□□ 1. チャレンジ制度の目的 100年に1度の大変革助は新しいチャンスが続々生まれています。 そのチャンスを全員でつかんで大きく飛躍することを目的とする。 2. 表彰制度の内容 (1) 月間表彰…チャレンジ委員会によって総合評価が決定され評価に応じて下記のとおり奨励金が支給されます。 得点 90 点以上 80 点以上 60 点以上 40 点以上 40 点未満 2,500円 2.000 [7] 1.500 円 1,000円 500 PI (2) 年間表彰…優秀チャレンジ賞…委員会において、S・A語価のカードを対象とし、決定します。 …多数チャレンジ賞…チャレンジ件数に応じて、下記の通り金が支給されます。 作 数 20 作以上 30 件以上 40 作以上 50 作以上 100 作以上 150 作以上 200 作以上 **奨励金** 5,000 円 20,000 円 30,000 円 70,000 円 110,000 円 150,000 円 10,000 円 3. チャレンジ委員会の設立 委員長(社長) 4. 提案書の流れ 【提出】 社内広報 結果報告 5. 評価基準表の作成 評価基準 評価要素 評価 10 点 20 点 25点 成果の大きさ 朝新さ 完成度 難易度

(注)チャレンジ委員会は、評価要素毎に評価にして、合計を記入。

			くチャレン	<b>,</b> ジカード>							
(1) 現状の	分析(こ	のアイデ	アが生まれた根拠)	(3)チャレンジ内容							
				① チャレンジ目的							
				② チャレンジ目標(成果の種類+目標値)							
(2)チャレ	ンジ期間			③ チャレンジ内容							
	年		日 日								
至:	华	月	В								
(3)結果				(4)振り返り							
	*****		<u> </u>								



#### 4. これからの新卒社員の採用方法

- 1. Ζ世代の新卒社員の特徴
  - ① 社会問題・環境問題に関心がある
  - ② 自分の価値観を大切にする
  - ③ 大手企業志向が薄れている
- 2. 採用三種の神器の大活躍のとき
  - ① 3階層の成長シート
  - ② ステップアップ基準
  - ③ モデル賃金



#### 4. これからの新卒社員の採用方法

- 3. 採用の方法
  - ① 新卒就活サイトの活用
    - キミスカ
    - Offer Box (オファーボックス)
  - ② 意欲的な学生を早期採用
    - 6月1日前に内定(2022年5月時点75%内定率)
  - ③ 大手採用サイトでは大手企業に勝てない
  - ④ 適性検査の実施
    - 内田クレッペリン
  - ⑤ 社長面接で夢を熱く語る



#### 成長塾第17回全国大会(オンライン大共有大会)実践事例発表

### 年功序列から成功序列の 評価への改革

令和4年7月14日

相模原商事株式会社



#### 1.会社概要

- 1. 会社名:相模原商事株式会社
- 2. 代表者:代表取締役社長 蛯谷康一 様
- 3. 社員数:23名(正社員14名、パート9名)
- 4. 所在地:神奈川県相模原市南区御園5-15-13
- 5. ホームページ: https://sagami-s.jp
- 6. 事業内容:出産用品、医療衛生資材・医療機器の 産婦人科病院、クリニック向け卸・販売



# 2.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくりたいと思った理由は何でしょうか?

- ① 働く社員さんたちと経営者が納得できる客観的な基準 (モノサシ)が必要。 (泥臭く言えば、社員に評価の基準を問われたときに 「こういう理由で評価した!」と言える仕組みが必 要)
- ② 会社を発展させていくには、社員の定着と成長をさせていく仕組みと評価が必要。



# 3.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり始めてから感じた問題は何でしょうか?

① あまり、なかった。

理由・・・中小企業庁からアサインされた一般的な職務シートを導入したが、評価点数の基準が曖昧だったが、松本先生の成長シートは、その逆でシンプルながらしっかりとした評価要素の基準があったので、社員さんも私も納得感があった。



### 4.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり 運用して、発生した問題は何でしょうか?

- ① やはり、時代と共にお客様のニーズやこちらが求める ことが変化するので、それに応じて成長シートの中身 を見直していかないと評価される側のモチベーション が下がる。
- ② ステップアップ基準の整合性 年単位の評価だとステップアップのタイミングが遅く なるので回数でアップする評価に変えた。

### 5.成長シートをつくる際に苦労したことや 工夫したことは何でしょうか?

① 4,から繋がってくるが、やはり定期的に定義、着眼点、そして評価要素を部分的に見直していかないと、公平な評価に繋がらないのでそういったことを取り入れながら運用していった。

また成長シートの理解者を増やしていくこと。(賞与の際の成果給に偏りかけたが、良き理解者を作りプロセス評価を重視することで、永続的な成長が出来るよう仕組みをメンバーと共有する)

### 6.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり 運用して、解決した問題は何でしょうか?

- ① 昇給や賞与の査定と成長シートの評価を連動することで、賃金に関する不満が出にくくなった。
- ② 社員の定着率が向上、安定しお客様への貢献や信頼度 が高まった。(知っている人が辞めずに長くいる会社 というのは、お客様に信頼を生む)



# 7.現在、解決に向けて取り組んでいる問題は何でしょうか?

- ① 内勤チーム(事務・商品管理課)の定義、着眼点の見 直し→成長等級とやっている仕事の連動性。
- ② 成長シートに**自己課題解決**という項目を新たに作る。 自分で克服しなくてはならないテーマを自ら考える。 それを上司と共有して内容を決めて実践し評価。



#### 8.人事制度の運用による成果 ……【定量的成果】

① 定量的成果(数字で表せる成果…売上・利益、1人当たり売上・利益、生産性、定着率、労働分配率etc.)

	2019年10月~2020年9月
売上高	1,293,000千円
粗利益	192,500千円
労働分配率	44.9 %
人時生産性	2,200円

	2020年10月~2021年9月	
	1,423,000千円	取り扱い製品の増加と効率化でアップ 🔓
	209,000千円	売上高の増加にともない粗利益もアップ 🔓
	42.3%	生産性向上により経営が安定 🔓
	2,360円	1時間あたりの労働生産性が向上 🔓



#### 9.人事制度の運用による成果 ……【定性的成果】

- ① 経営者としての取り組む仕事、マネジメントに傾注出来ること。
- ② 営業の期待成果の要素が一時期強くなってリベートなどを導入したが、営業偏重の評価になってしまったので、営業のモチベーションが維持できるくらいのものに抑えて、成長シートのプロセス評価、人本主義的な視点に評価の割合を戻した。そうすることによって職種、職務による評価(等級評価)が出来るようになり、全体最適化になった。

# 10.新型コロナウイルスの影響を受けて発生した問題はありますか?

- ① 医療関係の仕事なので、感染対策の商品や商品を切らさない対応でお客様からの注文が増えた。
- 2 社内のコミュニケーションがオンラインや3密を防ぐやり方にシフトしたので、関係性を築ける場が減ってしまったこと。



#### 11.新型コロナウイルスの影響を受けて新たに 取り組まれていることはありますか?

- ① 新しい業態開発。経営理念から来るビジネスモデルを作り、人と人の繋がりを活かしながらお客様との絆を大切にして、ITを活用した仕組み。
- ② 創業から50期を迎え、100年企業を目指す為に第二創業出航プロジェクトを創設する。社員さんが当事者意識をもって仕事にワクワク、やりがいを感じて、お客様に感動を提供し絆を深め発展していく絆事業部という新しいチームを創設する。

# 12.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくって良かったことは何でしょうか?

- ① その名の通り、社員が成長することで会社も成長発展 したこと。
- ② 定量的成果の上昇と社員の定着率向上。 (出来る社員 がやめない)
- ③ 一番難しい、人の評価を仕組化することで社長としての仕事に取り組むことが出来て、評価をNO.2とリーダーに任すことが出来た。



#### 13.人事問題で悩んでいる経営者へのアドバイス

- ① まずは、やってみよう! チャレンジ! 成長シートで可 視化することで、会社の方針にチャレンジする風土が 社員の成長というチェンジを生み、一人一人のその積 み重ねがやがて会社のイノベーションに繋がります。
  - ※ 継続は力なり、そして信は力なり。



成長シートを持続し続けること。社員の成長を信じて取り組んでいってください。社長とがんばった 社員さんとの感謝が分かち合える仕組みが出来る。 対象期間 年月日 ~ 年 月 日 実施日 年 月 日 所属 等 級 評 価 者 印 3等級 社員コード 社 員 名 評価点 前回評価 評 価 要 素 定 着 眼点 ウェート 本人 上司 決定 売上高 事業部全体の売上目標達成 目標達成率 1.00 (上半期・年間) 事業部全体の粗利益目標達 目標達成率 1.00 粗利益額 期待成果 成率 (上半期・年間) 個人目標 自らの担当エリア得意先 上半期·年間 1.00 前年売上実績の対比 3.0 小計 15 お客様第一主義 ·<u>自社の定義⑦に定めている</u>、、・強化する得意先へターゲッ 1.50 実行できなかった。 |実行していたが、ま | その業務を基本的な | 方針、着眼点をしっ | 優れたやり方で成果 素早い対応と親身な応対で、トを明確にして実行したか。 だ不十分だった。 |やり方で、実践してい |かり実行して優れた |に繋げ、それを他へも やり方で成果に繋げく教えていた。 現場の決定権者・キーマンと 定期的に会いコンタクトを取る |・自社の定義⑥の差別化= 行動をする。 ランチェスター戦略第1法則 弱者の戦い方とお客様が笑 顔・元気になる行動 要業務 実行していたが、ま その業務を基本的な 方針、着眼点をしっ 優れたやり方で成果 だ不十分だった。 やり方で、実践してい かり実行して優れた に繋げ、それを他へも お客様のニーズを引き出し、 営業提案力 強化する定めた得意先に対 1.50 実行できなかった。 商品の紹介や情報提供の中 して、実行していたか。 からお客様にお役に立つ提案また、上司やメーカーを巻き やり方で成果に繋げ 教えていた。 る。 につなげた。 込んだ提案をしたか。 お客様に貢献する証しとして ・各事業部ごとに求める内 1.00 90%以下 売上実績ベース作りの実践 91~94% 95~97% 98~99以下 100%以上 と成果 またそれが会社の利益につな 容を評価する。 がる成果を可視化したものを ホスピタル事業部 評価する。 消耗品売上個人目標対比

	4点セットに対する営業活動	売上の重要なベースである4 点セットに対して、導入しているお得意先に定期的に商品の 紹介と現状の使用感や状況などを把握する活動をする。	針の内容を意識して1件1件 コツコツと商品の紹介をす	1.00				優れたやり方で成果 に繋げ、それを他へも 教えていた。		
			既存の得意先は、粗利益額 のアップを意識する。							
重要	日常業務の効率化	仕事の生産性に繋げるための 業務効率を図り成果に繋げる 行動。	営業の時間作り、内勤は、 ルーチンワークや締め作業 の段取りの工夫	1.00	だ不十分だった。	定義・着眼点を意識して行動と実践し時間 内での仕事が出来ていた。	して、時間内に仕事	優れたやり方を続け て、自らの成果や工夫 を他へも教えていた。		
要業務		日常業務の中で、ムリ、ムダを 省き、仕事面での段取りを考 え時間内に仕事を終わらすこ とが出来た。	・残業可視化表を基にデー							
	正確性(当たり前のことをしっかりとやる姿勢)	与えられた仕事やお客様の依頼、組織内のルールなどの決まりごとに対して、業務効率を落とさないように意識して実践をした。	(か)を取り入れて実行した。 ・素早さ(スピード)を意識し	1.00		実行し、信頼を得て仕事をすることが出来た。	相手の立場を考えながら、着眼点を意識して実行した。そして 上司から信頼を得ることが出来た。	けでなく、後輩、チー ムにも積極的に発信		
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。	実行をまずは意識する。 ・日報などの記録も日頃よりきちんと行い上司と連携す	1.00		<i>t</i> =.		起こったことを上司だけでなく、後輩、チームにも積極的に発信 し伝えていた。		

重	組織及び部署の課題・提案	握しながら、お客様や社内で 起きている課題を見つけ提案 をする。	部署やチームにおける課題 や問題を捉えて、会社の立場と自らの考えを持って発言し提案をしたか。 報連相を意識した考動をする。	1.00		だ不十分だった。		抑えて意識して実行 し、それによって提	改善や提案をしたことが、受け入れられ、部署内やお客様への貢献となった。	
要業務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に対して、それを受け入れ挑戦し続け、自己の成長が組織の貢献に繋がった。		1.50	十分だった。	ントをまずは、押さえ	着眼点と自分のポイントを押さえて、組織から信頼を得て実践していた。	行し、組織の貢献に		
				10.5					小計 52.5	
	コミニケーション能力	識して、社内外の関わる人と( 仕事を進めていくために磨く。 「 ・	・ストレングスファインダー (経営計画書)を参考にして、自分の強味・特性を活かす。 ・自分を客観視する意識を 持ち、スキルを磨く実践を 日々の行動の中で取り入れる工夫をしたか。	1.00		だ不十分だった。	えて実行し気付く力を つけて、不足を補う努	て、自らの成長に繋	着眼点を押さえて実行し気付く力をつけて、組織の活性化に繋がる発信をした。	
知識・技術	ショウヒンチシキ <b>商品知識</b>	針に基づいた商品の知識を持ち、行動と発信をする。	・重要業務の営業提案力や 差別化を図る知識習得の努力と工夫をしたか。 ・お客様ニーズに応える知 識の習得が出来ている。	0.50				行して、模範となる やり方で実践をして	着眼点を押さえて実行して、模範となるやり方で実践をし他へも 教えていた。	
	現場・現状分析	先、施設ごとの実績、前年対   注 比をベースにデーターから状   元 況を捉えて分析する時間を作   気 る。	注視して、それを数字や データーを絡めて分析、対	0.50		だ不十分だった。	期的に実行する時間 を作った。	やり方で応用して、	着眼点を押さえて実行して、模範となるやり方で実践をし他へも 教えていた。	
				2.0					小計 10	

あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わる印象で。 ・笑顔を心掛ける。(はにかむくらいで良い)そして相手の顔をしっかりと見ること。 ・立ち止まってあいさつをする。 座って作業をしている人は、挨拶をしている人の顔に視線を合わせること。	1.00	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ、守っていた。	をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価	
礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼儀。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。 ・形、姿勢から入る。それが心・分離礼の実行を心掛ける。・日頃から相手を敬う気持ちを心掛けた言動や行動をする。	1.00	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ、守っていた。	をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価	
環境整備	社内の清掃や身の回り・車両 ・清掃当番をしっかりと務めなど常に整理整頓・そして清潔に務めるように配慮して行動をしたか。 ・日頃から整理整頓・清潔感が周りから見てもわかるように取り組んだ。		守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ、守っていた。		着眼点を守り、模範となる行動で他へも教えて会社の社風作りに貢献した。	
を やってみよう!	既存の概念に捉われることなく新しいことを見つけ(チャンス)それに取組み(チャレンジ)変化を求める姿勢で仕事に取り組んだ。(チェンジ)		むが、自らの意欲が	れるが、まだ既存の		常に前向きに捉えて 行動し、組織に良い 変化を与え活性され た。		
素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の 「至らなさ」を認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のことです。学ぶための第一歩です。		与えられた仕事を謙 虚な態度、考え方で 取り組むことがな かった。	はあるが、努力がか			素直な心と謙虚さを持ち、常に学び続けることが出来た。	
		4.5			1		小計 22.5	
l	<u> </u>					I	合計 100	

実施日 年 月 日 所属 等 級 評 価 者 印 4等級 社員コード 員 名 社 評価点 前回評価 価 要 評 素 定 着 眼点 ウェート 本人 上司 決定 売上高 事業部全体の売上目標達成 目標達成率 1.00 (上半期・年間) 事業部全体の粗利益目標達 目標達成率 1.00 粗利益額 期待成果 成率 (上半期・年間) 上半期·年間 個人目標 自らの担当エリア得意先 1.00 前年売上実績の対比 3.0 小計 15 部下指導 ・お客様に喜ばれ、当たり前の ・同行や日報、又は日々の 1.50 実行できなかった。 |実行していたが、不 |着眼点を押さえて実 |着眼点を押さえて実 |着眼点を押さえて指 こと(A·B·C)をしっかりと出来 業務の取組みを通じてOJT 十分だった。 行していた。 行し、自らも取り組む 導と育成の視点を持 る社員を育てる。 姿勢を見せ、部下と ち、是非(褒める・指摘 を実践したか。 共に実行をした。 をする)を日ごろから ・部下の成長点数の向上。どこ ・PDCAサイクルを意識して 実践しその取り組みが を伸ばすかを押さえて当人の 日頃より部下とコミュニケー 見えた。 成長に繋げる。 ションを図りながら特性や強 みを引き出す。 要業務 成長シートを活用した |組織活性化の為にリーダーや |・成長シートに基づいた 1.00 実行できなかった。 マネージメント 任務者と協力しながら、部下 指導で出来たことを褒める。 行し、自らも取り組む の強みを引き出すことを意識 姿勢を見せ、部下に |姿勢を見せ、部下と |を図り、他へも教え し活用する。 ・フィードバックするための 気付かせた。 共に実行をし共有して、本人の自発性に 時間を作り改善のアドバイ ていた。 繋げた。 スをする。

	事業部方針・任務の遂行	・経営計画書の営業方針、役割と任務を理解し行動をした。 ・情勢により出された方針についても積極的に取り組んだ。	ために日頃より実践する。		実行できなかった。	実行していたが、不 十分だった。	着眼点と自分のポイントを押さえて行動し 実践した。	行し、方針を徹底し 実行をし、その上で	果、組織に対して、方 針の浸透や改善に繋 がり、他へも教えてい	
	お客様第一主義	現場の決定権者・キーマンと 定期的に会いコンタクトを取る 行動をする。	・強化する得意先へターゲットを明確にして実行したか。 ・自社の定義⑥の差別化=ランチェスター戦略第1法則 弱者の戦い方とお客様が笑顔・元気になる行動	1.00	実行できなかった。	実行していたが、不 十分だった。	方針を実行しながら着 眼点をしっかりと理解 して対応をしていた。	行し模範となるやり 方で実行していた。 また、マネージャーと も共有をしていた。	行し模範となるやり方	
重要業務	営業提案力	・自社の定義を常に念頭に入れて、相模原商事のスタイル を貫き、お客様のニーズに応えた商品の提案や情報の提供 をする。	略・方針を全うすること。	1.00	実行できなかった。	実行していたが、不 十分だった。	着眼点を押さえてタイムリーに実践を図る行動をした。	行し模範となるやり 方で実行していた。 また、マネージャーと も共有をしていた。		
	正確性(当たり前のことをしっかりとやる姿勢)	して、日ごろから意識をして、 まずは自らが実践し、それを 部下や関わる人に求めて行動 をする。	・的確・ていねい・報連相 (か)を取り入れて実行した。 ・素早さ(スピード)を意識し たか。 ・社内ルールや仕組みに 沿って対応を心掛けたか。	1.00	実行できなかった。		着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	行し模範となるやり		
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。 ・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。		1.00		実行していたが、不 十分だった。	着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	導、助言を入れて実		

重要	生産性の向上 (業務の効率化)	定められた時間内に仕事を終えるように、効率化を考え状況 状況を把握し、時間内で納把握をし、問題があれば、現場担当と共有して手を打った。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		実行できなかった	分だった。	<i>t</i> =.	行し、任務者と方針	全体にそれが浸透し、 時間内で成果を上げ	
安業務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に 対して、それを受け入れ挑戦 し続け、自己の成長が組織の 貢献に繋がった。	1.50	実行していたが、不 十分だった。	着眼点と自分のポイントをまずは、押さえて行動し実践したが、たびたびチェックが必要だった	ントを押さえて、組織 から信頼を得て実践し ていた。	の進捗状況を提案や	果、組織に対して、方	
			10.5		•			小計 52.5	
	コミニケーション能力	お互いの考えや価値観を伝え るために会社や組織にとって、お客様にとって何がベストかを考え、対話をし、話を聞く 姿勢を身に着ける。 ・自分を客観視する意識を 特ち、スキルを磨く実践を 和の実践を心掛けたコミュニケーション		実行できなかった。	十分だった。		行し気付く力をつけ て、組織の活性化に	4を実践、継続しそれを他へも教えており結果、組織が活性化した。	
知識・技術	商品知識	・経営計画書の営業戦略・方 針に基づいた商品の知識を持 ち、行動と発信をする。 ・新たな商品の情報や知識 を習得し提案と発信をした。		実行できなかった。	実行していたが、不十分だった。		行して、模範となる やり方で実践をして	着眼点を押さえて実行して、模範となるやり方で実践をし他へも 教えていた。	
	現場・現状分析	(営業)全体を捉えて、得意 先、施設ごとの実績、前年対 比をベースにデーターから状 況を捉えて分析する時間を作 る。	,	実行できなかった。	十分だった。	期的に実行する時間 を作った。		提案したことが形にな り他へも教えていた。	
			2.0					小計 10	

あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わ ・笑顔を心掛ける。(はにかる印象で。 などらいで良い) そして相手		守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ、守っていた。	着眼点を守り、実行 をしている。	着眼点を守り、実行を している。	
	・挨拶に上下は関係ない。お 互いが気持ちよくなるように実 践する。						自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価	
礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼機。 ・日頃から相手を敬う気持を心掛けた言動や行動をでも損からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。	5	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ、守っていた。	をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長	
使命感	自分に与えられた役割を自覚 ・リーダーとしての役割と自し会社の理念を意識し実践を 覚を持って行動する。	1.00	出来ていない。	少しは、出来ていた。	役割を自覚し、出来でいた。	その姿勢を実践し自らが変わったことで	評価 その姿勢を実践し自ら が変わり、それを伝	
	した。 ・経営理念を意識した行動 で活気ある職場づくりを目 指す。					周りに認められた。	え、教えて周りに良い 影響を与えた。	
やってみよう!	既存の概念に捉われることなく新しいことを見つけ(チャンス)それに取組み(チャレンジ)変化を求める姿勢で仕事に取り組んだ。(チェンジ)		むが、自らの意欲が	れるが、まだ既存の	新しいことにもチャレンジして自発的な行動で困難な仕事にも取り組んで行った。	常に前向きに捉えて行動し、組織に良い変化を与え活性された。	り、ワクワクを他へも	
素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の 「至らなさ」を認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のことです。学ぶための第一歩です。	<u>¥</u>	与えられた仕事を謙虚な態度、考え方で取り組むことがなかった。	はあるが、努力がか			素直な心と謙虚さを 持ち、常に学び続ける ことが出来た。	
		4.5					小計 22.5	
		1	•			1	合計 100	

部門名ホスピタル事業部 職種 営業 階層 リーダー ■ 成 長 発 展 シ ー ト ■

所	属			等級	5等	<b>手級</b>	社員コード	*		社	員	名				評価者			印
	評	価	要	素	前回 評価		定	義	着	眼	点	ウェート	1	<b>評</b> 2	<del>価</del> 3	点 4	<b>数</b> 5	評 本人	点 決定
	売_	上高				事業部金	全体の売上	目標達成率	目標達成 (上半期・			1.00							
期待成果		利益額				事業部金	全体の粗利	益目標達成	目標達成(上半期・			1.00							
	個	人目標					担当エリア得 上実績の対		上半期・4	丰間		1.00							
												3.0		ı	ı		小計 15		
重要		下指導				こと(A・I る社員を ・部下の	B・C)をしっ 育てる。 成長点数の かを押さる	かりと出来 D向上。どこ にて当人の	・同行や 業務の取 を実践し ・PDCAサ 日頃より ションを みを引き	組みを通 たか。 イクルを意 部下とコミ 図りながら	じてOJT 意識して ュニケー		実行できなかった。			ら実践しその取り組みが見えた。			
業務		長シート トージメ		Lts		任務者と	±協力しなか けき出すこと	リーダーや がら、部下の -を意識し活	指導で出る。 ・フィード	来たことを バックする り改善の	を褒め ための	1.00	実行できなかった。	実行していたが、不十分だった。	着眼点を押さえて実行し、自らも取り組む 姿勢を見せ、部下に 気付かせた。	行し、自らも取り組む 姿勢を見せ、部下と 共に実行をし共有し	ネージャーと共に浸 透を図り、他へも教え		

	事業部方針・任務の遂行	<ul><li>情勢により出された方針につ</li></ul>	・事業部方針を浸透させる ために日頃より実践する。 ・マネージャーや任務者との 行動をチェックし共有した か。	1.50		着眼点と自分のポイントを押さえて行動し 実践した。	実行をし、その上で 方針の進捗状況をマ ネージャーに提案や	果、組織に対して、方針の浸透や改善に繋	
	部署間 問題 課題解決		・目標期限を決めて、まずは、スピードを持って対応をした。 ・起きたことを部署間で共有化して連携。協力しながら解決に向かう。	1.00	実行できなかった。	着眼点と自分のポイントを押さえて行動し 実践した。	着眼点を押さえて実行し、方針を徹底し実行をし、その上で方針の進捗状況をマネージャーに提案や改善を発信した。	だけでなく、事を共有 し、協力をしながら他 へも教えて、生産性	
重要業務	営業戦略の強化と戦術のボ トムアップ	様や部下からの意見を吸い上げ、組織に提案をした。	・計画書の事業部・営業戦略・方針を全うすること。 ・その上で新たな視点を持った行動を意識する。	1.00	実行できなかった。	着眼点と自分のポイントを押さえて行動し 実践した。	る行動をした。また、 マネージャーに発信		
	お客様からのクレームに関する方針の把握	ダーからの報告等で状況や現 状を把握し無言のクレームを防 ぐ。 ・起きてしまった場合は、当事 者への指導と改善につなげる。	・起きた場合は、クレーム報告書を共有し状況把握をし 的確な対応と指導をする。	1.00	実行できなかった。	着眼点を押さえて実 践を図る行動をした。	践を図る行動が浸透し、クレームを防ぐことが出来た。		
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。 ・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。	実行をまずは意識する。 ・報連相の大事な「言ったか	1.00		着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	導、助言を入れて実 行した。		

重要	生産性の向上 (業務の効率化)	定められた時間内に仕事を終えるように、効率化を考え状況 把握をし、問題があれば、現場 担当と共有して手を打った。	状況を把握し、時間内で納	1.00			た。	行し、任務者と方針	全体にそれが浸透し、 時間内で成果を上げ		
業務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に対して、それを受け入れ挑戦し続け、自己の成長が組織の貢献に繋がった。		1.50	十分だった。	て行動し実践した	着眼点と自分のポイントを押さえて、組織から信頼を得て実践していた。	の進捗状況を提案 や改善を発信し伝え た。	果、組織に対して、方 針の浸透や改善に繋		
				10.5					小計 52.5		
	コミニケーション能力	るために会社や組織にとって、 お客様にとって何がベストかを 考え、対話をし、話を聞く姿勢 を身に着ける。		1.00	実行できなかった。	十分だった。	て、不足を補う努力を していた。	行し工夫をしながら	を他へも教えており結 果、組織が活性化し		
知識・技術	商品知識	・経営計画書の営業戦略・方針 に基づいた商品の知識を持ち、 行動と発信をする。		0.50	実行できなかった。	実行していたが、不 十分だった。	行していた。	やり方で実践をして	着眼点を押さえて実 行して、模範となるや り方で実践をし他へも 教えていた。		
	事業部チーム内の売上実績状況分析	(営業)全体を捉えて、得意先、施設ごとの実績、前年対比をベースにデーターから状況を捉えて分析する時間を作る。		0.50	実行できなかった。	十分だった。	着眼点を毎月1回定 期的に実行する時間 を作った。	てその内容をマネー ジャーや部下に発信			
				2.0		•			小計 10		

	あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わる ・笑顔を心掛け 印象で。 ・挨拶に上下は関係ない。お互 いが気持ちよくなるように実践 する。	)そして相手 と見ること。 あいさつをす 業をしている ている人の	守っていなかった。	少し守っていた。		をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評 価 その他の評価 社 長評価	
行動姿勢	礼儀	・形、姿勢から入る。それが心と ・分離礼の実行なって相手に伝わるのが礼儀。 る。 ・日頃からありがとうや感謝の 気持ちを表して、伝えた。 ・	を敬う気持ち	守っていなかった。	少し守っていた。		をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評 価 その他の評価 社 長評価	
(勢【勤務態度	使命感	自分に与えられた役割を自覚し・リーダーとし会社の理念を意識し実践をし 覚を持って行きた。 ・経営理念を意で活気ある職者は	助する。 ↓ 【識した行動				らが変わったことで 周りに認められた。	その姿勢を実践し自らが変わり、それを伝え、教えて周りに良い 影響を与えた。	
8.1	やってみよう!	既存の概念に捉われることなく 新しいことを見つけ(チャンス) それに取組み(チャレンジ)変 化を求める姿勢で仕事に取り 組んだ。(チェンジ)	をワクワクし	見られない。	れるが、まだ既存の 枠にとらわれること	新しいことにもチャレンジして自発的な行動で困難な仕事にも取り組んで行った。	行動し、組織に良い	り、ワクワクを他へも	
	素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の「至本当に伸びるらなさ」を認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のことです。学ぶための第一歩です。	の意見を聞き 分自身」を見	与えられた仕事を謙 虚な態度、考え方で 取り組むことがな かった。	はあるが、努力がか	虚な態度、考え方で 取り組んだ。		素直な心と謙虚さを 持ち、常に学び続ける ことが出来た。	
			4.5	5				小計 22.5	
	<u> </u>		•	•				合計 100	

対象期間 年月日 ~ 年月日

部門名ホスピタル事業部 職種 営業 階層 マネージャー ■ 成 長 発 展 シ ー ト ■

実施日 年月日

所	属			等級	6	<b>等級</b>	社員コー	٠ド		社	員	名				評価者	蛯谷社長			印
	評	価	要	素	前回評価		 定	義	着	眼	点	ウェート	1	评 2	価	点	数 5	評	価 上司	点
	売.	上高	·		ртіш		全体の売上	:目標達成	战率 目標達原 (上半期			1.00	1	2	3	4	5	本人	上印	决定
期待成果	粗	利益額				事業部全率	全体の粗利	<b> 益目標</b> 達	達成 目標達成 (上半期			1.00								
	個.	人目標					3当エリア役 上実績の対		上半期・	年間		1.00								
												3.0					小計 15			
重要	部	下指導	•育成			とをしつがる。 ・会社・糸動する社	かりと出来	る社員を ├を理解し	て行・OJTで	社の理念と 践したか。	ながら自ら	ř S	実行できなかった	実行していたが不充 分だった。	導実行し部下の強み と改善点を伝える行	着眼点を捉えた行動を続けて、それをリーダーと共有し成長促進を図った。	会社の方針・理念を リーダーと共に浸透さ せ自発的な社員が増 え組織が活性化され た。			
安業務		長シー  ネージ <i>;</i>	トを活用 メント	した		務者と協	カをしなが き出すこ	がら、部下	として て、この ためのす	を達成させ	る方法と き浸透す ための時	<b>ს</b> გ	実行できなかった	実行していたが不充分だった。	導実行し部下の強み	を続けて、それを	成長シートの理念と考えが組織に浸透し、 リーダーが自発的になって部下指導を実 践し、組織が活性化された。			

	事業部方針・任務の遂行	・経営計画書の営業方針、役割と任務を理解し行動をした。 ・情勢により出された方針についても積極的に取り組んだ。	に日頃より実践する。	1.50		着眼点と自分のポイントを押さえて行動し実践した。	行し、方針を徹底し 実行をし、その上で	果、組織に方針が浸透され、リーダー・任務者に自発性が生ま	
	事業部戦略・方針の助言・ 提案	会社の方針や考えを現場の立場を考えた考動と提案でコンタクトを取り中堅幹部としての行動を実践する。		1.00		着眼点と自分のポイントを押さえて行動し 実践した。		果、組織に方針が浸透され、成果が生ま	
重要業務	お客様からのクレームに関する方針の把握	・お客様の現場、日報やリーダーからの報告等で状況や現状を把握し無言のクレームを防ぐ。 ・起きてしまった場合は、当事者への指導と改善につなげる。	頭に入れて実行。 ・起きた場合は、クレーム報告	1.00		着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	践を図る行動が浸透	評価4を実践した結果、組織に方針が浸透され、全体のクレーム率減少に繋がる。また、お客様の要望改善に繋げた。	
	部署間 問題 課題解決	会社・組織間でその課題に対してのチェックをリーダーに指導、また時には連携し解決を図った。	・目標期限を決めて、まずは、スピードを持って対応をした。 ・起きたことを部署間で共有化して連携。協力しながら解決に向かう。	1.50		着眼点を実行しスピードを持って実行と ピードを持って実行と 要望をし解決を図った。	タイムリーに実行したことで解決に繋がった。また、次の課題改善の具体的提案に繋げた。	起きた課題の可視化 が部署の仕組み化に なり生産性向上=成 果に繋げた。	
	営業戦略の強化と戦術のボトムアップ	・お客様のニーズを掴みながら 会社の営業戦略、方針をお客様 や部下からの意見を吸い上げ、 組織に提案をした。	行や訪問のフォローでボトム	1.00	分だった。	着眼点を押さえてタイムリーに実践を図る 行動をした。	行し、リーダーや任		

重要	生産性の向上 (業務の効率化)	定められた時間内に仕事を終えるように、効率化を考え状況把握をし、問題があれば、現場担当と共有して手を打った。	・組織全体の仕事を日頃から 状況を把握し、時間内で納めることを意識して行動。 ・残業可視化表を基にデー ターから捉えてチェック⇒アクション⇒生産性向上につなげる。	1.00	分だった。	し自らは、時間内で終 わる工夫ををしてい	行し、リーダーや任 務者と方針を日ごろ	評価4を実践し、組織 全体にそれが浸透し、 時間内で成果を上げ ることが出来た。	
業務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に対して、それを受け入れ挑戦し続け、自己の成長が組織の貢献に繋がった。			ントをまずは、押さえ て行動し実践した		の進捗状況を提案 や改善を発信し伝え	果、組織に対して、方針の浸透や改善に繋	
				10.5				小計 52.5	
知	コミニケーション能力	客様にとって何がベストかを考え、対話をし、話を聞く姿勢を身に着ける。 和の実践を心掛けたコミュニケーション	営計画書)を参考にして部下 の強味と自分の強味・特性を	1.00	分だった。		行し工夫をしながら	4を実践、継続しそれを他へも教えており結果、組織が活性化した。	
ス識・技術 	事業部の売上・粗利益実績 及び内勤の生産性状況分 析			1.00	分だった。	着眼点を毎月1回定期的に実行する時間を作った。	てその内容を社長や 組織に発信した。	4を実践し、考えた内容を教えており、重要業務の底上げにつながる能力を身に着けた。	
				2.0		<u> </u>		小計 10	

	あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わる 印象で。 ・挨拶に上下は関係ない。お互 いが気持ちよくなるように実践す る。 座って作業 は、挨拶をしてい 線を合わせること	て相手の顔を と。 いさつをす をしている人 ふる人の顔に視	守っていなかった。	少し守っていた。		をしている。 自己評価 上司評 価 その他の評価	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評 価 その他の評価 社 長評価	
行動姿	礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼儀。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。 ・日頃から相手を心掛けた言動や	敬う気持ちを	守っていなかった。			をしている。 自己評価 上司評 価 その他の評価	価 その他の評価 社 長評価	
姿勢【勤務態度	使命感	自分に与えられた役割を自覚し 会社の理念を意識し実践をした。 た。 ・・経営理念を意識 ・・経営理念を意識 活気ある職場づ	る。				らが変わったことで 周りに認められた。	その姿勢を実践し自らが変わり、それを伝え、教えて周りに良い 影響を与えた。	
{ }	やってみよう!	既存の概念に捉われることなく 新しいことを見つけ(チャンス)それに取組み(チャレンジ)変化を 求める姿勢で仕事に取り組ん だ。(チェンジ)	ワクして楽し		れるが、まだ既存の 枠にとらわれること	ンジして自発的な行	常に前向きに捉えて 行動し、組織に良い 変化を与え活性され た。	り、ワクワクを他へも	
	素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の「至 らなさ」を認め、そこから努力す るという謙虚な姿勢のことです。 学ぶための第一歩です。	見を聞き常に ト」を見つめる			虚な態度、考え方で 取り組んだ。		素直な心と謙虚さを 持ち、常に学び続ける ことが出来た。	
			4.5					小計22.5	
				•				合計 100	

部門名ホスピタル事業部 職種 事務

対象期間 年月日 ~ 年月日

等級 3等級 評価者 社員コード 所属 社 員 名 印

実施日 年 月 日

	•																-		-	•				
					前回		_						T.	l	評		価		#	淮		評	価	点
i	評	価 !	要	素	評価		定	義		着	眼	点	ウェート	1		2	Щ	3	Δ.	5		本人	F EI	
	売上高	高				事業部全 率	全体の売	上目標達		目標達成 <sup>図</sup> 上半期・年			0.50			-		U	7			77	,	<i>/</i> ////
期待成果	粗利益	益額				事業部 成率	全体の粗	利益目標		目標達成 <sup>図</sup> 上半期・年			1.00											
I	時短												0.50											
													2.0							小計	10			
重要	専任美	業務				入力と語 管理など	「求チェッ ごの任され 「持って対	ックそしてノ	入金ソル理で	/フトを使・ こ、各々に 責任を持っ	oた業務 与えらた て実行 た仕事(	れた役割を		実行できなかった。	。 実行	していたが、不 だった。	その業務 やり方で る。	易を基本的な ₹、実践してい	方針、着眼点をしっかり実行して優れたやり方で成果に繋けた。	に繋げ、それ	で成果 を他へも			
重要業務	事業治	部方針・1	任務の	遂行		方針、役 行動をし ・情勢に	割と任務 た。 より出さ	条を理解し れた方針に	.て ま 後 直 につ れ	3互いの付 と割分担 あ品管理の いらを意識	と事を助 ③営業 の業務な して関	況把握 ② コけ合える サポートと か率化 こ わる人と連 テしていく。		実行できなかった。	。 実行	していたが、不 だった。	着眼点? 践を図る	を押さえて実 6行動をした。	着眼点を押さえて実 行し模範となるやり 方で実行していた。	着眼点を押さ 行し模範とな で実行してお も教えて出来	るやり方 り、他へ			

	部署の課題・提案	握しながら、お客様や社内で 起きている課題を見つけて提 案をした。 創造性とは智恵。知識を智恵	を考えて、意見を伝える。 ※創造性が発揮されるの	1.50			着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	行し模範となるやり 方で実行していた。	着眼点を押さえて実行し模範となるやり方で実行しており、他へも教えて出来た。	
	営業サポート対応		・素早い対応と親身な応対 ・お客様、仕入先に対して営業の業務がスムーズにいくように対応と調整を図り実行したか。	1.00	実行できなかった。	実行していたが、不 十分だった。	その業務を基本的なやり方で、実践している。	り方で実行し、生産 性向上につながっ	模範となる優れたやり 方で実行し、仕組み 化に繋がったことで他 へも教えていた。	
重要業務	接客·電話応対		内で取る。 ・お客様を迎えるときは、快	1.00			着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	行して、模範となる やり方で実践をして		
	正確性(当たり前のことをしっかりとやる姿勢)	・与えられた仕事や依頼に対して、日ごろから意識をして、 まずは自らが実践し、それを 部下や関わる人に求めて行動をする。	を取り入れて実行した。	1.00			着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	行し模範となるやり 方で実行していた。		
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。 ・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。	実行をまずは意識する。 ・報連相の大事な「言ったかでなく伝わったか」と相談=	1.00			着眼点を押さえて実 践を図る行動をした。	提案も入れながら指導、助言を入れて実 行した。		

重要業務	日常業務の効率化	日常業務の中で、ムリ、ムダ を省き、仕事面での段取りを 考え時間内に仕事を終わらす ことが出来た。	営業の時間作り、内勤は、 ルーチンワークや締め作業 の段取りの工夫 ・残業可視化表を基にデー	1.00	実行できなかった。	実行していたが、ま だ不十分だった。		かりと意識して優れ	定義・着眼点を意識して、時間内に仕事を 実行し、成果に繋げた。	
務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に 対して、それを受け入れ挑戦 し続け、自己の成長が組織の 貢献に繋がった。			十分だった。	ントをまずは、押さえ て行動し実践した	着眼点と自分のポイントを押さえて、組織から信頼を得て実践していた。			
				10.5					小計 52.5	
	コミニケーション能力		(経営計画書)を参考にして、	1.00	実行できなかった。		着眼点を意識して実行していた。	えて実行し気付く力	着眼点を押さえて実行し気付く力をつけて、その強みが組織の活性化につながった。	
知識・技術	商品知識	客の方に対してわかりやすい	押さえて、適切にお答えをする。 ・新しい商品も積極的に学び	1.00	実行できなかった。		着眼点を理解し、実行していた。	行して、模範となる	着眼点を押さえて実 行して、模範となるや り方で実践をし他へも 教えていた。	
	書類管理とファイリング	社内業務を円滑にするために ファイリングの仕組みを考えて 業務効率改善のスキルを磨く 工夫	て対応し、問題があれば指		実行できなかった。	実行していたが、まだ不十分だった。	着眼点を毎月1回定期的に実行する時間を作った。	行して、模範となる	着眼点を押さえて実 行して、模範となるや り方で実践をし他へも 教えていた。	
				3.0					小計15.0	

あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わ る印象で。 ・挨拶に上下は関係ない。お 互いが気持ちよくなるように実 践する。 ・ ・	で相手の ること。 いさつをす をしている いる人の顔	た。  少し守っていた。    ほぼ、守っていた。	をしている。	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社 長評価	
礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼儀。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。	敬う気持ち	た。 少し守っていた。  ほぼ、守っていた。	をしている。 自己評価 上司評	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評 価 その他の評価 社 長評価	
環境整備	社内の清掃や身の回りなどの 社内環境を常に意識して整理 整頓・清潔の3Sに務めるよう 行動をしたか。 - 日頃から整理整 を周りから見ても に取り組んだ。	かった。 ・	た。 少し守っていた。  ほぼ、守っていた。		着眼点を守り、模範となる行動で他へも教えて会社の社風作りに貢献した。	
やってみよう!	既存の概念に捉われることなく新しいことを見つけ(チャンス)それに取組み(チャレンジ)変化を求める姿勢で仕事に取り組んだ。(チェンジ)	ワクワクしむが、自らの意	取り組 取り組む姿勢はみら 新しいことにもチャ 欲が れるが、まだ既存の 枠にとらわれること 動で困難な仕事に がある。 取り組んで行った	行 行動し、組織に良い も 変化を与え活性され	他へも積極的に教え	
素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の 本当に伸びる人! 下至らなさ」を認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のこ 常に反省し「自分とです。学ぶための第一歩で つめることのできす。	意見を聞き 虚な態度、考え 自身」を見 取り組むことが	を謙 謙虚な態度・考え方 方で はあるが、努力がか 虚な態度、考え方 なり不足していた。 取り組んだ。			
		4.5	- '		小計 22.5	
		l l		· ·	合計 100	

部門名ホスピタル事業部 職種 事務 年 月 日

階層 サブリーダー ■ 成長発展シート■

実施日 年月日

所属 社員コード 等 級 4等級 社 員 名 評価 者 印

							•						=					
,	評 価	要		前回評価	定義		着	眼点	۲-	:		<b>平</b>	価	基	準	評	価	点
'	計 加	安	系	評価	正 莪		宿	眼 尽	יוין		1	2	3	4	5	本人	上司	決定
	売上高				事業部全体の売上目 率	標達成	目標達成率 (上半期・年	区 E間)	9.0	.50								
期待成果	粗利益額				事業部全体の粗利益 成率		目標達成 <sup>項</sup> (上半期•年		1.0	.00								
	時短									.50								
										2.0					小計 10			
重要	部下指導				・お客様に喜ばれ、当こと(A・B・C)をしつからる社員を育てる。 ・部下の成長点数の向を伸ばすかを押さえて成長に繋げる。	りと出来 可上。どこ 5当人の	業務の取組 を実践した ・PDCAサイ 日頃より部 ションを図り みを引き出	目みを通じて()か。 イクルを意識し イクルを意識し インション・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン	OJT て ケー や強			十分だった。	行していた。	姿勢を見せ、部下と 共に実行をした。	導と育成の視点を持 ち、是非(褒める・指摘 をする)を日ごろから 実践しその取り組みが 見えた。			
業務	成長シー マネージ		Ltc T		組織活性化の為にリー 任務者と協力しながら の強みを引き出すこと し活用する。	、部下 :を意識	指導で出来 ・フィードバ	トに基づいた そたことを褒め バックするため 改善のアドバ	かる。 oの	.00	実行できなかった。		着眼点を押さえて実行し、自らも取り組む 姿勢を見せ、部下に 気付かせた。	行し、自らも取り組む  姿勢を見せ、部下と	会社の方針・理念をマネージャーと共に浸透を図り、他へも教えて、本人の自発性に繋げた。			

対象期間

年月日 ~

	事業部方針・任務の遂行	・情勢により出された方針についても積極的に取り組んだ。	めに日々意識し実践をしたか。	1.50				実行をし、その上で	果、組織に対して、方 針の浸透や改善に繋 がり、他へも教えてい	
	組織運営対応			1.00		実行していたが、不 十分だった。	その業務を基本的なやり方で、実践している。		模範となる優れたやり 方で実行し、他へも教 えて実行をさせてい た。	
重要業務	すまいるの運営サポート				その業務をやってい ない。		着眼点を押さえて実 行していた。		模範となる優れたやり 方で実行し、他へも教 えて実行をさせてい た。	
	正確性(当たり前のことをしっかりとやる姿勢)		(か)を取り入れて実行した。 ・素早さ(スピード)を意識し	1.00			着眼点を押さえて実践を図る行動をした。		着眼点を押さえて実行し模範となるやり方で実行しており、他へも教えてミスを減らすことが出来た。	
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。 ・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。	実行をまずは意識する。 ・報連相の大事な「言ったかでなく伝わったか」と相談=	1.00			着眼点を押さえて実 践を図る行動をした。	提案も入れながら指		

重要	生産性の向上 (業務の効率化)		状況を把握し、時間内を意	1.00			をしていた。	行し、方針を遂行す	評価4を実践し、組織 全体にそれが浸透し、 時間内で成果を上げ ることが出来た。	
重要業務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に 対して、それを受け入れ挑戦 し続け、自己の成長が組織の 貢献に繋がった。		1.50	十分だった。	ントをまずは、押さえ	着眼点と自分のポイントを押さえて、組織 から信頼を得て実践していた。	行し、その上で方針	果、組織に対して、方	
				10.5					小計 52.5	
	コミニケーション能力	て、お客様にとって何がベストかを考え、対話をし、話を聞く 姿勢を身に着ける。 和の実践を心掛けたコミュニ	(経営計画書)を参考にして、自分の強味・特性を活	1.00		十分だった。		行し気付く力をつけて、自らの成長に繋げた。	行し気付く力をつけて、組織の活性化に繋がる発信をした。	
知識・技術	書類・データーの管理		社内業務の効率化の為に 書類の管理のファイリングの 仕組み。 また、PCやネットワークの安 全を考えたデーター管理。	0.50	実行できなかった。			行して、模範となる	着眼点を押さえて実 行して、模範となるや り方で実践をし他へも 教えていた。また、発 信をしていた。	
	商品·業務知識	お客様・メーカー、仕入先との 対応を円滑に行うための知識 を活かして業務の効率化を図 る。	ポートし、事務負担がかから			実行していたが、不 十分だった。	期的に実行する時間	行して、模範となる	着眼点を押さえて実行して、模範となるやり方で実践をし他へも 教えていた。	
				2.5					小計 12.5	

	あいさつ	・挨拶に上下は関係ない。お 互いが気持ちよくなるように実 践する。	むくらいで良い)そして相手 の顔をしっかりと見ること。 ・立ち止まってあいさつをす	1.00	守っていなかった。	少し守っていた。		をしている。	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価	
	礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼儀。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。	・日頃から相手を敬う気持ち を心掛けた言動や行動をす	1.00	守っていなかった。	少し守っていた。		をしている。	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価	
行動姿勢【	環境整備				守っていなかった。	少し守っていた。		着眼点を守り、実行 し周りの模範になる 行動をした。	着眼点を守り、模範となる行動で他へも教えて会社の社風作りに貢献した。	
勤務態度】	使命感	自分に与えられた役割を自覚 し会社の理念を意識し実践を した。		1.00	出来ていない。		いた。	その姿勢を実践し自らが変わったことで周りに認められた。	その姿勢を実践し自らが変わり、それを伝え、教えて周りに良い 影響を与えた。	
	やってみよう!	既存の概念に捉われることなく新しいことを見つけ(チャンス)それに取組み(チャレンジ)変化を求める姿勢で仕事に取り組んだ。(チェンジ)	化。そして仕事をワクワクし て楽しむ姿勢で取り組んだ		指示があれば取り組 むが、自らの意欲が 見られない。	れるが、まだ既存の 枠にとらわれること	動で困難な仕事にも	行動し、組織に良い	他へも積極的に教え	
	素直・謙虚さ	「至らなさ」を認め、そこから努 カするという謙虚な姿勢のこと				はあるが、努力がか			持ち、常に学び続ける	
				5.0		1	1		小計 25.0	
,									合計 100	

部門名ホスピタル事業部 職種 商品管理 階層 一般 ■ 成 長 発 展 シ ー ト ■

 対象期間
 年月日
 年月日

 所属
 等級
 3等級
 社員コード

評 価 者 印

実施日 年月日

	-										I.		1		l.			
	評価	要	素	前回評価	定	義	着	眼	点	ウェート		Ŧ		基	準	評	価	点
			714						/m/		1	2	3	4	5	本人	上司	<u>決定</u>
	売上高				事業部全体の売上 率	目標達成	目標達成(上半期・			0.50								
期待成果	粗利益額	領			事業部全体の粗利 成率	益目標達	目標達成(上半期・			1.00								
	時短									0.50								
										2.0					小計 10			
重	仕入商品	品のコスト	卜削減		・適正な在庫管理を 品の定数や管理を ストの削減につない ・効率を考えたレイ (レイアウトの効率、 の縮小もコスト削減	見直してコ する。 アウト スペース	で、その考 を絶えず: ・商品の引 把握してM	うえを持っ チェックし 売り上げ ゆき、社「	∠見直す。 動向などを		その業務をやっていない。	その業務を少しやっ ている。	その業務を基本的なやり方で、実践している。	方針、着眼点をしっかり実行して優れたかり実行して張れたやり方で成果に繋げた。	優れたやり方で成果 に繋げ、それを他へも 教えていた。			
要業務	出庫管理	里業務			・正確な出庫をスタ 対応し、生産性を意 務の対応。	意識した業		が起きな	い対応を	1.00	その業務をやってい ない。		着眼点を押さえて実 行していた。	行し、自らも取り組む	理対応の実践が図れ			

	事業部方針・任務の遂行	方針、役割と任務を理解して 行動をした。 ・情勢により出された方針につ	②お互いの仕事を助け合え る役割分担 ③営業サポートと商品管理の業務効率化		その業務をやってい ない。	その業務を基本的なやり方で、実践している。		優れたやり方で成果 に繋げ、それを他へも 教えていた。	
	営業サポート対応	お客様の依頼や営業の立場に 立って業務が円滑にいくように サポートをした。	・素早い対応と親身な応対 ・お客様、仕入先に対して営業の業務がスムーズにいく ように対応と調整を図り実行したか。			その業務を基本的なやり方で、実践している。	り方で実行し、生産 性向上につながっ	模範となる優れたやり 方で実行し、仕組み化 に繋がったことで他へ も教えていた。	
重要業務	セット商品・リースの管理業務	セット 商品のリニューアルや入れ替え廃盤などを把握し仕組みを整えスタッフと共に対応する。 リース 枚数と商品の品質の管理	・日常の運用を把握して業務の最適化を図った。 ・セット管理のシステム運用の管理を怠らない。		その業務をやってい ない。	着眼点を押さえて実 行していた。		優れたやり方で成果 に繋げ、それを他へも 教えていた。	
	正確性(当たり前のことをしっかりとやる姿勢)	・与えられた仕事や依頼に対して、日ごろから意識をして、 まずは自らが実践し、それを 部下や関わる人に求めて行動 をする。	・的確・ていねい・報連相 (か)を取り入れて実行した。 ・素早さ(スピード)を意識したか。 ・社内ルールや仕組みに 沿って対応を心掛けたか。	1.00	実行できなかった。	着眼点を押さえて実 践を図る行動をした。	方で実行していた。	着眼点を押さえて実 行し模範となるやり方 で実行しており、他へ も教えてミスを減らす ことが出来た。	
	報連相にかんする方針 (確認)	会社の力を100%発揮する為に、報連相を通じて、問題・課題を見える化。 ・お客様へのクレーム・会社内の機会の損失を防ぎ、上司・部下、部下上司の連携を徹底をする。	実行をまずは意識する。 ・報連相の大事な「言ったかでなく伝わったか」と相談=	1.00		践を図る行動をした。	導、助言を入れて実	果、組織に対して、方	

重要業	部署の課題提案	日々の仕事の流れを状況把 握しながら、お客様や社内で 起きている課題を見つけ提案 をする。 ・創造性を発揮する。 ・創造性とは智恵のこと。常 に意識をする。		ない。	ている。	着眼点を押さえて実践を図る行動をした。	践を図る行動をし発信プラス提案もしていた。	果、アイディアになっ て、それを教えてい た。	
務	仕事の課題解決	・組織から求められる課題に 対して、それを受け入れ挑戦 し続け、自己の成長が組織の 貢献に繋がった。		十分だった。	ントをまずは、押さえ	着眼点と自分のポイントを押さえて、組織から信頼を得て実践していた。	行し、組織の貢献に	評価4を美銭した結果、組織が活性化され、他へも教えていた。	
			10.5					小計 52.5	
	コミニケーション能力	和の実践と理念・価値観を意識して、社内外の関わる人と仕事を進めていくために磨く。 (経営計画書)を参考にして、自分の強味・特性を活かす。 自分を客観視する意識を持ち、スキルを磨く実践を日々の行動の中で取り入れる工夫をしたか。		いない。	ちながら、実行して いた。	定義と着眼点を押さえて実行し気付く力を えて実行し気付く力を つけて、不足を補う努力をしていた。	行し気付く力をつけて、自らの成長に繋げた。	行し気付く力をつけて、組織の活性化に 繋がる発信をした。	
知識・技術	ショウェンチンキ <b>商品知識</b>	電話でのお問い合わせや来客 の方に対してわかりやすい説 明が出来た。 また、わからないときは仕入先 に問い合わせをして知識を習 得して営業のサポートにつな げる。		いない。	ちながら、実行していた。		行して、模範となるやり方で実践をしていた。	行して、模範となるや り方で実践をし他へも 教えていた。	
	日常業務の効率化 (重要業務共通項)	仕事の生産性に繋げるための 業務効率を図り成果に繋げる 行動。 日常業務の中で、ムリ、ムダを 省き、仕事面での段取りを考 え時間内に仕事を終わらすことが出来た。 とが出来た。・機業可視化表を基にデーターから捉えてチェック⇒アクション⇒生産性向上につなげる。			だ不十分だった。	定義・着眼点を意識して行動と実践し時間 内での仕事が出来ていた。	かりと意識して優れ たやり方で行動と実	定義・着眼点を意識して、時間内に仕事を実行し、成果に繋げた。	
			3.0					小計 15	

あいさつ	・元気で明るく。誠実さが伝わる印象で。     ・挨拶に上下は関係ない。お互いが気持ちよくなるように実践する。     はする。		ほぼ、守っていた。 着眼点を守り、実行をしている。 自己評価 上司評価 その他の評価	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価
礼儀	・形、姿勢から入る。それが心となって相手に伝わるのが礼儀。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。・分離礼の実行を心掛ける。 ・日頃からありがとうや感謝の気持ちを表して、伝えた。		ほぼ、守っていた。 着眼点を守り、実行をしている。 自己評価 上司評価 その他の評価	着眼点を守り、実行を している。 自己評価 上司評価 その他の評価 社長 評価
動姿勢 環境整備 多勢 「勤務務態	社内の清掃や身の回り・車両など常に整理整頓・そして清潔に務めるように配慮して行動をしたか。 ・	\$	ほぼ、守っていた。 着眼点を守り、実行 し周りの模範になる 行動をした。	着眼点を守り、模範となる行動で他へも教えて会社の社風作りに貢献した。
度 やってみよう!	既存の概念に捉われることな 〈新しいことを見つけ(チャン ス)それに取組み(チャレンジ) 変化を求める姿勢で仕事に取 り組んだ。(チェンジ)		新しいことにもチャレ 常に前向きに捉えて ンジして自発的な行 行動し、組織に良い 動で困難な仕事にも 変化を与え活性され 取り組んで行った。	他へも積極的に教え
素直・謙虚さ	「素直な心」とは自分自身の 「至らなさ」を認め、そこから努 力するという謙虚な姿勢のこと です。学ぶための第一歩で す。	虚な態度、考え方で はあるが、努力がか 取り組むことがな なり不足していた。 〕 かった。		
		4.5		小計 22.5
•	•	•	<u>"</u>	合計 100

#### 成長塾第17回全国大会(オンライン大共有大会)実践事例発表

### 人事制度を社員の成長だけでなく リクルート活動に活用

令和4年7月14日

株式会社電建様



#### 1.会社概要

- 1. 会社名:株式会社電建
- 2. 代表者:代表取締役 松本晃幸 様
- 3. 社員数: 10名(正社員7名、パート3名)
- 4. 所在地:兵庫県尼崎市西長洲町1-2-45
- 5. ホームページ:http://m-denken.com
- 6. 事業内容:電気設備工事



### 2.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくりたいと思った理由は何でしょうか?

当時、先代の時代からいた社員の給与が高すぎる設定のため見直したかったことや、全ての社員さんにもなぜ今この給与額なのかをきちんと説明したかった。

また、人事制度でどう頑張れば評価されるのかを知ってもらい、その成長の証しとして給与を上げてあげたかった。



# 3.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり始めてから感じた問題は何でしょうか?

- 1 期待成果と重要業務が合っていなかったり、成長基準を作るときの数字が等間隔になっていなかったりしました。
- ② そもそも自分が事務職社員の仕事をきちんと把握してなかったり、階層に応じた役割を自分自身が説明できなかったりしていました。



#### 4.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり 運用して、発生した問題は何でしょうか?

成長シートの成長要素が曖昧だったり、抽象的だったりして、社員さんからの不満が少し出たことがありました。 作ってもさほど気にしない社員さんもいました。



#### 5.成長シートをつくる際に苦労したことや 工夫したことは何でしょうか?

成長要素の作成時に、知識・技術のところに重要業務を入れてしまったり、期待成果~重要業務~知識・技術への関係性がきちんと出来ていなかったり、勤務態度も本当にそれで良いのかを悩んだりしました。



# 6.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり(仮)運用して、解決した問題は何でしょうか?

新しく入ってくる社員さんに入社前「この人事制度で皆さんの成長を応援しています」という事を伝えられたので、それに納得して入社してくる社員さんを中心に、この成長シートをベースにやってくれるようになり、更に部下を育てる(教える)社風に変わっていきました。



### 7.現在、解決に向けて取り組んでいる問題は何でしょうか?

- ① 弊社の成長シートには期待成果に人時生産性が入っています。そして社員一人一人の確実な成長が人時生産性を高めるという事に皆が気付き始めたのです。
- ② 偶然に就労困難者の実習受け入れや、インターンシップに会社として取り組んで来た事も後押しをしてくれて、「教える」=「自分も相手も成長」という事を先輩社員たちが自覚し始め、今は週一で技術勉強会を行っています。
- ③ 工事事務という職種も二年前に作ったのですが、仕組みも出来てきてお客様からの評判も高いし、社内でも評判が良いです。彼女らが短時間で見積もり作成できる仕組みも出来ました。

#### 8.人事制度の運用による成果 ……【定量的成果】

- ① 実は今年の1月から中途採用の24歳が1名、4月から新卒が3名入りました。先ずはなかなか人が入ってこない我が社に一気に社員さんが増えたことは大きな成果であると思います。
- ② 定着率はまだこれからなので何とも言えませんが、社員数の 増加として評価できると思います。1時間当たり粗利益は 5000円~7000円をキープしています。
- ③ 実際、勉強会に参加した従業員の成果は上がっています。入 社間もない社員が、高圧工事の見積もりができるようになり、以前は1時間かかっていたのが今は10分程度。こういちたことの積み重ねが、高い人時生産性につながっているのだと思います。

#### 9.人事制度の運用による成果 ……【定性的成果】

- ① 8番にありますように、今年から中途採用1名、4月から新卒が3名入りました。一気に社員さんが増えたのですが、これは成長支援制度がある効果だと思っています。
- ② 既存社員に「新人を教育するぞ」という気持ちと、その準備が整い、更に精神障害や就労困難者とかつて呼ばれそうになっていた人が働ける環境が整い現在も勤務しているからこそ、そのエネルギーが人を呼んだと思っております。
- ③ 定着はこれからなので解りませんが、今はとても仲良くみんなが笑いながら時には励まし合いながら仕事をしています。 今期は昨年の売上の20%増しは確実です。

### 10.新型コロナウイルスの影響を受けて発生した問題はありますか?

使用する材料の納期が通常翌日だったものさえ、数か月待ちになるなど、キャッシュフローに影響がありました。今も続いています。



### 11.新型コロナウイルスの影響を受けて新たに取り組まれていることはありますか?

- ① とにかく電気工事会社で使用する材料は海外からの輸入品が多く、入手出来ないのが現状です。
- ② 現状の納期が当たり前と思って、受注計画などを立て ています。更に横展開をしようと思い電気工事の中で も手つかずであった部分に着手する準備中です



### 12.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくって良かったことは何でしょうか?

- ① それぞれが成長する意義を考えるようになったこと と、上司が部下を教育するようになったことです。
- ② ひょうご産業活性化センターの経営推進部成長支援課が決定する「成長期待企業」に認定されました。人事制度の導入を高く評価していただきました。



#### 13.人事問題で悩んでいる経営者へのアドバイス

- ① 人事制度は短期間で完成しませんし、長期的な視点で見た場合毎年項目が変化してもおかしくないと思っています。
- ② 気長に諦めず取り組む気持ちが経営者には大事だと思います。これは後から私自身が気が付いたことですが。



対象期間 ~

対象其	<b>排間</b>			^													
戸	斤原	属		等級		社員コード		社員	名					成長支援者	佐藤 友裕		印
	万	t	 長 要	<del></del> 素	定	義	着眼	点	ウェート		成	長	基	準		成	長確認
	12			<i>7</i> ₹					71 1	1	2		3	4	5	本人	上司
期待成果	2	A	納期遵守率 社内検査合格率			数/件数×100	3カ月の実績 3カ月の実績		0.67								
	3		施工満足度		上の合計数	ケート「満足」以値/施工件数	3カ月の実績		0.67								
					小	計			2.00								

	4 A 1	スケジュール管理	工程に基づいたスケジュー ルをたて、行動をとる	3カ月の実績	0.67	スケジュール管理を やっていない。	その業務をやってる が、あまり予定通り できないことがある。	その業務を基本となるやり方で実施し、 業務を完了すること が出来る。	その業務を優れた やり方で実施し、予 定よりも早く完了す ることが出来る。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
重要	5 A 2	材料管理	手直し無く材料を管理し、納期を守れる	3カ月の実績	0.67	小工事の材料管理 が出来ていない。	工事に必要な材料 管理を少しやってい たが、時々手直しが 必要である。	工事に必要な材料 は全て管理できる。	その業務を優れた やり方で実施しており、一般的な管理より早く効率的にできる。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
要業務	6 B 1	内線規定にしたがった施工	内線規程を把握し、規定に 沿った施工ができる	3カ月の実績	0.66	内線規定の検査合 格基準に達成して いない。	時々手直しが必要 だが、最低限の検 査合格基準は提供 している。	内線規程の施工が 出来でいる。	手本となる施工ができる。	施工業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	
	7 B 2	自主検査	施工前施工後の確認をし、 自主検査に合格できる	3カ月の実績	0.66	自主検査を行って いない。	自主検査を時々 行っている。	自主検査の基本的 なものを行ってい る。	自主検査の基本、 更に応用的なもの を行っている。	あらゆる工事の自主 検査を実施しており、他の社員にも教 えていた。	

	8 C	完了報告	現場でのお客様への工事完 了の報告・コミュニケーション	3カ月の実績	0.45	お客様に完了報告をしていない。	お客様に完了報告を時々行っている。	お客様に完了報告をしている。	お客様に完了報告 が出来、応用的な 説明も実施してい る。	あらゆる工事の完了 報告をお客様に実 施しており、他の社 員にも教えていた。	
重要業務	9 C	清掃	工事完了後の現場清掃状 況	3カ月の実績	0.44	担当現場の清掃をやっていない。	担当現場の清掃を少しやっていた。	担当現場の清掃を 基本となるやり方で 実施していた。	担当現場の清掃を 優れたやり方で実 施していおり、他の 業者と協力して実施 していた。	担当現場の清掃を 他の業者も優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
	10 C	顧客への挨拶・会話	現場でのお客さまとのコミュ ニケーション	3カ月の実績	0.45	お客さまと挨拶・会話をしていない。	お客さまと挨拶・会話を時々していた。	お客さまと挨拶・会 話を基本となるやり 方で実施していた。	お客さまと挨拶・会 話を優れたやり方で 実施し、信頼関係を 築けている。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	
		/]\	計		4.00						

	11 A	スケジューリング技術	工事や実務をスムーズに進 める技術を知っている	3カ月の実績	0.50	スケジューリングを 組む知識がない。	小工事や実務のス ケジュール知識を 少し持っている。	スケジュールを組む ための基本的な知 識は持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
	12 A	電気工事知識	あらゆる電気工事施工がで きる知識をもっている	3カ月の実績	0.51	電気工事知識をほ とんど持っていな い。	電気工事知識を少 し持っているが、他 の者の援助が必 要。	小〜本工事に必要 な電気工事知識を 持っている。	小工事~本工事・ 高圧常時で必要な 電気工事知識を 持っており、あらゆ る条件の現場状況 にも対応できる。	あらゆる工事で必要 な電気工事知識を 持っており、それを 他の社員にも教え ていた。	
知識・技術	13 A	材料知識	適切な材料を選定するため の知識をもっている	3カ月の実績	1.01	電気工事現場で必 要な材料の知識が ない。	電気工事現場で必 要な材料の知識を 少し持っている。	小〜本工事に必要 な材料知識を持っ ている。	小工事~本工事・ 高圧工事で必要な 材料知識を持って おり、あらゆる条件 の現場状況にも対 応できる。	あらゆる工事で必要 な電気工事知識を 持っており、それを 他の社員にも教え ていた。	
	14 B	内線規定知識	施工に必要な内線規程知識 を知っている	3カ月の実績	0.99	内線規程の知識を 持っていない。	内線規程の知識を 少し持っている。	内線規程の知識の 基本的なものは 持っている。	内線規程の知識を 持っており、電建品 質を更に磨くための 知識を持っている。	内線規程を熟知しており、他の社員にも教えていた。	
	15 B	検査技術	施工前施工後に自主検査 するための検査技術	3カ月の実績	0.99	検査技術を持って いない。	小工事レベルを検 査する技術を少し 持っていた。	小〜本工事を検査 する基本的な技術 は持っている。	高圧工事やその他 難易度の高い工事 の検査が出来る。	全ての検査ができて、それを他の社員にも教えていた。	

	16 C	説明技術	色々なタイプの方と会話ができ、説明する技術がある	3カ月の実績	0.67	お客さまに説明する技術を持っていない。	お客さまに説明する 技術を少し持ってい た。	お客さまに説明する ことが出来る。	お客さまとの会話力 に優れており、信頼 を得る説明をするこ とが出来る。	会話力・説明力に 長けており、信頼も あり、それを他の社 員にも教えていた。	
知識	17 <sup>C</sup> <sub>2</sub>	清掃知識	あらゆる現場の施工後を清 掃する知識を持っている	3カ月の実績	0.66	清掃知識を持って いなかった。	清掃知識を少し 持っていた。	清掃するための基 本的な知識は持っ ていた。	清掃知識を持って おり、応用的なもの も持っていた。	清掃を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
• 技 術	18 C 3	マナー知識	電建社員としてのマナーが 身についている	3カ月の実績	0.34	電建マナー知識がない。	電建マナー知識を 少し持っている。	電建マナーを身に 着けており、誰に対 しても失礼な言動は ない。	電建マナーを身に 着けており、更に相 手を気持ちよくさせ ることが出来る。	電建マナー知識を 熟知しており、他の 社員にも教えること が出来る。	
	19 C 3	ヒアリング技術	色々なタイプの方と会話が でき、情報や要望をヒアリング する技術がある	3カ月の実績	0.33	お客さまにヒアリン グする技術を持って いない。	お客さまにヒアリン グする技術を少し 持っている。	お客さまにヒアリン グする基本的な技 術を持っている。	お客さまにヒアリン グする技術を持って おり、更に相手の要 望・情報等を聞く事 が出来る。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
		/]·	· 計		6.00						

	20	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.60	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 認識しており、取り 組む努力をしてい る。	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	21	チームワーク	仲間と協力して目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.60	自分の都合優先が 多く、情報を共有し たり、言葉をかける ことが出来ない。	自分の都合を優先 しがちだが、情報を 共有したり、言葉を かけることが少しあ る。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取り組むことの必要 性を感じ、実践して いる。	情報を共有したり言葉をかけること、会社全体で仕事に取り組むことの必要性を感じ、進んで実践している。	情報を共有し、言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えて いた。	
勤務態度	22	使命感	自分の業務を認識し、その 実現に向け最善の努力をし たか	3カ月の実績	1.60	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	自分の役割を自覚 しており、自発的に 取り組むことが出来 る。		自分の役割を自覚 し、他の社員にも教 えていた。	
	23	素直さ	ひがんだ所が無く、人に逆ら わない事、心が純真	3カ月の実績	1.60	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である。	仕事の依頼に関して、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上で素直に取り組む事を実践し、 他の社員にも教え ていた。	
	24	経営理念遵守	経営理念(ビジョン実現)に 従った行動	3カ月の実績	1.60	経営理念の大切さ の認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/]·	FI		8.00						
		合	計		20.00						

部門名 未選択 職種 電気工事職 階層 中堅職 ■ 成 長 シ ー ト ® ■

対象期間 ~

小

計

等級 社員コード 成長支援者 所 属 社員名 印 準 成 長 基 成長確認 成 長 要 素 定 義 着眼点 ウェート 2 3 5 本人 上司 納期遵守率 遵守件数/件数×100 3カ月の実績 1 A 社内検査合格件数/件数× 3カ月の実績 社内検査合格率 1.00 100 2 B リピート問い合わせ数/件数 3カ月の実績 リピート率 0.90  $\times 100$ 期待 3 C 成 施工満足度 工事後アンケート「満足」以 3カ月の実績 1.10 上の合計数/施工件数 4 D 部下の伸びた成長点数 部下の伸びた成長点数 3カ月の実績 1.00 5 E

5.00

	6	スケジュール管理	スケジュールをたて、それに 基づいた行動予定まで	3カ月の実績	0.50	スケジュール管理を やっていない。	その業務をやってる が、あまり予定通り できないことがある。	その業務を基本となるやり方で実施し、 業務を完了すること が出来る。	やり方で実施し、予	その業務を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
	7 2	材料管理	出戻り工事無いように材料を 発注管理し、納期を守れる	3カ月の実績	0.50	小工事の材料管理 が出来ていない。	工事に必要な材料 管理を少しやってい たが、時々手直しが 必要である。	工事に必要な材料 は全て管理できる。	その業務を優れた やり方で実施しており、一般的な管理より早く効率的にできる。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
重要業務	8 F	内線規定にしたがった施工	内線規定を把握し、規定に 沿った施工が出来る	3カ月の実績	0.60	内線規定の検査合格基準に達成していない。	時々手直しが必要 だが、最低限の検 査合格基準は提供 している。	内線規程の施工が 出来ている。	手本となる施工ができる。	施工業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	
	9 E	自主検査	施工前施工後の確認をし、 自主検査に合格できる	3カ月の実績	0.40	自主検査を行っていない。	自主検査を時々 行っている。	自主検査の基本的 なものを行ってい る。	自主検査の基本、 更に応用的なもの を行っている。	あらゆる工事の自主 検査を実施しており、他の社員にも教 えていた。	
	10 [	顧客への挨拶・会話	現場で顧客企業全社員とコミュニケーション(決裁権のある方への面会)	3カ月の実績	0.90	お客さまと挨拶・会話をしていない。	お客さまと挨拶・会 話を時々していた。	お客さまと挨拶・会 話を基本となるやり 方で実施していた。	お客さまと挨拶・会 話を優れたやり方で 実施し、信頼関係を 築けている。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	

	11 D	完了報告	完了報告書、施工現場のお 3カ月の実績 客様確認	0.55	お客様に完了報告をしていない。	お客様に完了報告を時々行っている。	お客様に完了報告をしている。	お客様に完了報告 が出来、応用的な 説明も実施してい る。	あらゆる工事の完了 報告をお客様に実 施しており、他の社 員にも教えていた。	
重	12 D 2	清掃	工事完了後の完璧な現場清 3カ月の実績 掃	0.55	担当現場の清掃をやっていない。	担当現場の清掃を少しやっていた。	担当現場の清掃を 基本となるやり方で 実施していた。	担当現場の清掃を 優れたやり方で実 施していおり、他の 業者と協力して実施 していた。	担当現場の清掃を 他の業者も優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
要業務	13 E	部下の指導計画	教育訓練計画作成、進捗の 確認、教育訓練の実施 3カ月の実績	0.50	部下育成に取り組 んでいなかった。	部下育成をやろうと しているが、明確な 行動に移せていな い。	部下育成の計画を立てて行っている。	部下育成の計画を 立て、優れたやり方 で実施していた。	部下育成を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
	14 E 2	部下教育指導	的確な指導・標準書作成(要 所をおさえ、短時間で確実 な教育指導が出来る)	0.50	部下の指導育成を やっていない。	部下の指導を行っているが、場当たり 的。	部下の指導育成が 的確で短時間で行 われており、同時に 標準書の作成を 行っている。	部下の指導育成が 的確、短時間で、標 準書の修正や指導 育成の勉強も行っ ている。	部下の指導育成が 的確、短時間で、標 準書の修正や指導 育成の勉強も行っ ており、他の社員に も教えていた。	
		小	計	5.00		I	I	I		

	15	スケジューリング技術 A 1	業務をスムーズに進めるスケ ジューリング技術を知ってい る	3カ月の実績	0.20	スケジューリングを 組む知識がない。	小工事や実務のス ケジュール知識を 少し持っている。	スケジュールを組む ための基本的な知 識は持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
知識	16	電気工事知識 A 1	あらゆる電気工事施工がで きる知識をもっている	3カ月3カ月の実績	0.20	電気工事知識をほ とんど持っていな い。	電気工事知識を少し持っているが、他 の者の援助が必 要。	小〜本工事に必要 な電気工事知識を 持っている。	小工事~本工事・ 高圧工事で必要な 電気工事知識を 持っており、あらゆ る条件の現場状況 にも対応できる。	あらゆる工事で必要 な電気工事知識を 持っており、それを 他の社員にも教え ていた。	
· 技 術	17	材料知識 A 2	適切な材料を選定するため の知識をもっている	3カ月の実績	0.40	電気工事現場で必 要な材料の知識が ない。	電気工事現場で必要な材料の知識を 少し持っている。	小〜本工事に必要 な材料知識を持っ ている。	小工事~本工事・ 高圧工事で必要な 材料知識を持って おり、あらゆる条件 の現場状況にも対 応できる。	あらゆる工事で必要な電気工事知識を持っており、それを他の社員にも教えていた。	
	18	内線規定知識 B 1	施工に必要な内線規程知識 を知っている	3カ月の実績	0.48	内線規程の知識を 持っていない。	内線規程の知識を 少し持っている。	内線規程の知識の 基本的なものは 持っている。	内線規程の知識を 持っており、電建品 質を更に磨くための 知識を持っている。	内線規程を熟知し ており、他の社員に も教えていた。	

	19 B 2	検査技術	施工前施工後に自主検査 するための検査技術	3カ月の実績	0.32	検査技術を持って いない。	小工事レベルを検 査する技術を少し 持っていた。	小〜本工事を検査 する基本的な技術 は持っている。	高圧工事やその他 難易度の高い工事 の検査が出来る。	全ての検査ができて、それを他の社員にも教えていた。	
知識	20 <sup>C</sup> 1	お客様知識	現場のお客様の知識	3カ月の実績	0.36	お客様知識を持っていない。	お客様知識を少し持っている。	お客様知識の基本的なものは持っている。		お客様知識を熟知 しており、他の社員 にも教えていた。	
技術	21 <sup>C</sup> 1	マナー知識	電建社員としてのマナーが 身についている	3カ月の実績	0.36	電建マナー知識がない。	電建マナー知識を 少し持っている。	電建マナーを身に 着けており、誰に対 しても失礼な言動は ない。	電建マナーを身に 着けており、更に相 手を気持ちよくさせ ることが出来る。	電建マナー知識を 熟知しており、他の 社員にも教えること が出来る。	
	22 D	説明技術	お客様が分かるように説明する技術がある	3カ月の実績	0.44	お客さまに説明する技術を持っていない。	お客さまに説明する技術を少し持っていた。		お客さまとの会話力 に優れており、信頼 を得る説明をするこ とが出来る。	会話力・説明力に 長けており、信頼も あり、それを他の社 員にも教えていた。	

	23 2	清掃知識	あらゆる現場の施工後を清 掃する知識を持っている	3カ月の実績	0.44	清掃知識を持って いなかった。	清掃知識を少し持っていた。	清掃するための基 本的な知識は持っ ていた。	清掃知識を持って おり、応用的なもの も持っていた。	清掃を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識・技術	24 E	教育訓練計画知識	部下の実務完遂の為に、教育と訓練の指示計画書を作る知識	3カ月の実績	0.40	星取表2未満	星取表2以上	星取表4以上	星取表6以上	星取表7以上	
	25 E		ポイントを絞って効果的に指導するスキル	3カ月の実績	0.40	星取表2未満	星取表2以上	星取表4以上	星取表6以上	星取表7以上	
		/]	計		4.00						

	26	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.20	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 強く感じており、そ れに取り組む努力 をしている。	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	27	チームワーク	仲間と協力して目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.20	自分の都合優先が 多く、情報を共有し たり、言葉をかける ことが出来ない。	自分の都合優先し がちだが、情報を共 有したり、言葉をか けることが少しある。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取組む必要性を感 じており実践してい る。	情報を共有し言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組む必要 性を強く感じ、かな り実践している。	情報を共有し言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えて いた。	
勤務態度	28	使命感	自分の業務(役割)を認識し、その実現に向け最善の努力をしたか	3カ月の実績	1.20	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割に対す る自覚はあるが、努 力が足りない。	自分の役割を自覚 しており、取り組むこ とが出来るが自発 性が足りない。	自分の仕事を自覚 しており、自発的に 取り組む努力を惜し まない。	自分の役割を強烈 に自覚し、取り組め ており、他の社員に も教えていた。	
	29	素直さ	ひがんだ所が無く、人に逆ら わないこと、心が純真	3カ月の実績	1.20	挨拶に元気・明るさがなく、目も合さないことが多く、雰囲気を悪くすることがしばしば見られる。	元気に挨拶が出来 るが、目を合わせれ ない時があり、周囲 に悪い印象を与え ることがあった。	目を合わせて元気 に挨拶が出来てお り、周囲を明るい雰 囲気にしていた。	目を合わせて元気 に挨拶が出来ており、職場を明るくす るように意識的に取 組んでいた。	完璧な挨拶が出 来、職場を明るくす るよう意識的に取組 み、他の社員にも教 えていた。	
	30	経営理念遵守	経営理念に従った行動	3カ月の実績	1.20	経営理念の大切さ の認識がない。	経営理念に沿った 行動が出来ている が、時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動が出来ている。	経営理念が仕事の 基本となっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本となっており、 顧客、協力業者、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/]	F1		6.00						
			計		20.00						

 部門名
 未選択
 職種
 電気工事職
 階層
 管理職

 対象期間
 ~

	所	属	等級	社	員コード			社員名				成長支援者			印
		成	長 要 素	定	義	着	眼点	ウェート		成		基準		成長確	
		120		~	72	78	PIC ///		l	2	3	4	5	本人 上司	
			全社粗利					1.00							
	1	А													
			部門成果項目					1.00							
	2	В													
期待															
期待成果			部下の伸びた成長点数					0.90							
果	3	С													
								1.10							
	1	D													
	4	D													
		•	小	計				4.00							

	5 A	社員教育	0.50	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れたやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
重	6 A	部門管理	0.50	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
要業務	7 B	積算管理	0.60	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
	8 B	部門活動計画管理	0.40	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。	
	·	小 計	2.00						

	9	スケジューリング技術 A 1	0.20	持っていなかった。 少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
	10	電気工事知識 A 1	0.20	持っていなかった。少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものは すべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識・技術		材料知識 A 2	0.40	持っていなかった。少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものは すべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
	12	内線規定知識 B 1	0.48	持っていなかった。少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
	13	検査技術 B 2	0.32	持っていなかった。少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
		小計	1.60					

		協調性	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	14								
		14·15·14	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社	
		積極性	1.50	1.2 CA 12W-21C°	9099CV1/2。	(4/4 ) · ) ( V · /C <sub>0</sub>	1,2 (1,4%)	員にも教えていた。	
	15								
勤務態度		明朗性	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	16								
		経営理念遵守	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	17								
		小 計	6.00						
		合 計	13.60						

部門名 未選択 職種 総務経理職 階層 一般職 — ■ 成 長 シ ー ト ® ■ 対象期間 所 属 等級 社員コード 社員名 成長支援者 印 成 長 基 準 成長確認 成 長 要 素 義 着眼点 定 ウェート 2 本人 上司 3 5 人時生産性 0.50 1 A 期 待成 定着率 0.50 2 B 小 計 1.00

		勤怠管理	0.67	2件未満	2件以上	4件以上	6件以上	8件以上 更に他の	
	A							社員にもそのやり方 を教えていた。	
	3 A								
	4 A 2	経理業務	0.67	工程会議資料作成までしている。	月次工事まとめ作 成までしている。	本工事まとめ作成までしている。	社内会議資料用 データ作成までして いる。	勤怠管理までして おり、それを他の社 員にもそのやり方を 教えていた。	
重要業務	5 A	社内設備業務	0.66	その業務をやって いない。	入金支払確認、請 求書発行、月次決 算書作成を少し やっている。	入金支払確認、請求書発行、月次決算書作成を基本となるやり方でやっている。	入金支払確認、請 求書発行、月次決 算書作成を期日内 に計算ミスなく実施 している。	入金支払確認、請求書発行、月次決算書作成を期日内に計算ミスなく実施しており、他の社員にも教えていた。	
	6 B	求人業務	1.00	その業務を基本通りにやっていない。		その業務を基本となるやり方で実施している。		イレギュラーな事態 にも対応できてお り、他の社員にも教 えていた。	
	7 B 2	福利厚生	1.00	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
		小計	4.00				l	l	

		勤怠管理知識	1.00	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、	
	8 A 1							他の社員にも教えていた。	
	9 A 2	経理知識	1.00	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識	10 A	販促管理知識	0.50						
技術	11 A 3	社内資産管理知識	0.50						
	12 B	求人業務知識	1.50	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
	13 B 2	福利厚生知識	1.50	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものは すべて持っており、 他の社員にも教え ていた。	
	,	小 計	6.00				•		

		意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.60	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 認識しており、取り 組む努力をしてい	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	14								పే.		
	15	チームワーク	中間と協力して目的を達成する	3カ月の実績	1.60	自分の都合優先が 多く、情報を共有し たり、話かけることが 少ない。	自分の都合を優先 しがちだが、情報を 共有したり、言葉を かけることが少しあ る。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取り組むことの必要 性を感じ、実践して いる。	情報を共有したり言葉をかけること、会社全体で仕事に取り組むことの必要性を感じ、進んで実践している。	情報を共有し、言葉をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えていた。	
勤務態度	16	使命感	自分の業務を認識し、その実現に向けて最善の努力をしたか	3カ月の実績	1.60	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	自分の役割を自覚 しており、自発的に 取り組むことが出来 る。	自分の役割を自覚 しており、取り組む 努力を惜しまない。	自分の役割を自覚 し、他の社員にも教 えていた。	
	17	素直さ	ひがんだ所が無く、人に逆ら わない事、心が純真	3カ月の実績	1.60	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である。	仕事の依頼に関して、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上での素直に 取り組む事を実践 し、それを他の社員 にも教えていた。	
	18	経営理念遵守	経営理念(ビジョン実現)に 従った行動	3カ月の実績	1.60	経営理念の大切さ の認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/J·			8.00						
		合	計		19.00						

 部門名
 未選択
 職種
 総務経理職
 階層
 管理職

 対象期間
 ~

Ē	所 属	等級	社員コード	礻	生員 名			成長支援者		印
	成	長 要 素	定義	着眼点	ウェート		長 基	準		成長確認
	177		7.2			1 2	3	4	5	本人 上司
	1 A	全社売上高			1.00					
期待	2 B									
期待成果	3 C				1.10					
	4 D	全社員が伸びた成長点数	· 計		3.10					

	5 A 1	社員教育	0.50	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。		その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
重要	6 A 2	部門管理	0.50	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
重要業務	7 B 1	月次決算管理	0.60	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。		その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
	8 B 2	会計管理	0.40	その業務をやって いなかった。	その業務を少しやっていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れたやり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	

	9	0.55	その業務をやって その業務を少しやっ いなかった。 ていた。	その業務を基本となるやり方で実施していた。		その業務を優れた やり方で実施してお り、他の社員にも教 えていた。		
重要業務		0.55	その業務をやってとの業務を少しやっていなかった。	その業務を基本となるやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施してい た。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教えていた。		
		0.00						
	小 計	3.10						

	12 A	スケジューリング技術	0.20	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識	13 1	電気工事知識	0.20	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
技術	14 2	材料知識	0.40	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
	15 E	内線規定知識	0.48	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	

	16 B		0.32	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識・技術	17 C	説明技術	0.44	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
	18 C		0.44	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、他の社員にも教えていた。	
		小 計	2.48						

		協調性	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	19								
		積極性	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社	
	20	NELL .						員にも教えていた。	
	20								
勤務態度		明朗性	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	21								
		経営理念遵守	1.50	守っていなかった。	少し守っていた。	ほぼ守っていた。	守っていた。	守っており、他の社 員にも教えていた。	
	22								
		小 計	6.00						
		合 計	14.68						

部門名 未選択 職種 工事事務職 階層 一般職 ■ 成長シート®■

対象期間 ~~~

等級 社員名 成長支援者 佐藤 陽香 印 所 属 社員コード 툰 基 準 成 成長確認 定 着眼点 長 要 素 義 ウェート 成 2 3 4 5 本人 上司 人時生産性(全体) 月次粗利額の平均額 3カ月の実績 2.00 1 A 待 成 果 計 小 2.00 その業務をやって 現場管理補助業務 現場管理職の事務業務を完 3ヶ月の実績 その業務を少しやっ その業務を基本とな その業務を優れた その業務を優れた いなかった。 るやり方で実施して やり方で実施してお ていた。 やり方で実施してい 遂する。 いた。 り、他の社員にも教 えていた。 2 その業務を少しやっ その業務を基本とな その業務を優れた 1.33 その業務をやって その業務を優れた 顧客管理業務 顧客管理業務(マスター登 3ヶ月の実績 やり方で実施してお いなかった。 ていた。 るやり方で実施して やり方で実施してい 録、情報管理、カレンダー) り、他の社員にも教 た。 を完遂する。 重 えていた。 一要業 3 務 対応•連絡業務 担当者への引継ぎ、顧客の 3ヶ月の実績 1.33 その業務をやって その業務を少しやっ その業務を基本とな その業務を優れた その業務を優れた ていた。 いなかった。 るやり方で実施して やり方で実施してい やり方で実施してお 窓口対応を完遂する。 いた。 り、他の社員にも教 えていた。 4 3 小 計 4.00

		工事書類作成知識	工事関係書類の作成知識	3カ月の実績(星取 表)	1.00	星取表7未満	星取表7以上	星取表13以上	星取表17以上	星取表25以上	
	5 A										
		電気工事知識	電気工事の知識	3カ月の実績(星取	1.00	星取表3未満	星取表3以上	星取表6以上	星取表9以上	星取表11以上	
	. A		<b>国八上 す ▽</b> ノハ III	表)	1.00	E-MOXCO/(III)	11000011	11/1/2/05/11			
	6 A										
<i>t</i>		顧客管理業務知識	顧客管理業務知識	3カ月の実績(星取 表)	2.00	星取表4未満	星取表4以上	星取表8以上	星取表11以上	星取表14以上	
知 識 •	7 A										
技 術											
		対応連絡業務知識	対応連絡業務知識	3カ月の実績(星取 表)	1.00	星取表4未満	星取表4以上	星取表8以上	星取表11以上	星取表14以上	
	8 A 3										
		商品管理知識	商品管理知識	3カ月の実績(星取	1.00	星取表2未満	星取表2以上	星取表4以上	星取表6以上	星取表7以上	
	9 A			表)							
	3										
		/]	· 計		6.00						

	10	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.60	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 認識しており、取り 組む努力をしてい る。	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	11	チームワーク	仲間と協力して目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.60	自分の都合優先が 多く、情報を共有し たり、話かけることが 少ない。	自分の都合を優先 しがちだが、情報を 共有したり、言葉を かけることが少しあ る。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取り組むことの必要 性を感じ、実践して いる。	情報を共有したり言葉をかけること、会社全体で仕事に取り組むことの必要性を感じ、進んで実践している。	情報を共有し、言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えて いた。	
勤務態度	12	使命感	自分の業務を認識し、その 実現に向け最善の努力をし たか	3カ月の実績	1.60	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	自分の役割を自覚 しており、自発的に 取り組むことが出来 る。		自分の役割を自覚 し、他の社員にも教 えていた。	
	13	素直さ	ひがんだ所が無く、人に逆ら わない事、心が純真	3カ月の実績	1.60	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である。	仕事の依頼に関して、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上での素直に 取り組む事を実践 し、それを他の社員 にも教えていた。	
	14	経営理念遵守	経営理念(ビジョン実現)に 従った行動	3カ月の実績	1.60	経営理念の大切さ の認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/]`	F !		8.00						
		合	計		20.00						

部門名 未選択 階層 中堅職 職種 工事事務職 — ■ 成 長 シ ー ト ® ■ 対象期間 所 属 等級 社員コード 社員名 成長支援者 盯 基 準 成長確認 成 長 長 要 素 定 義 着眼点 ウェート 成 本人 上司 2 3 4 5 人時生産性(全体) 月次人時生産性額の平均 3カ月の実績 4.00 1 A 期 待 前回(3か月前)から伸びた 3カ月の実績 部下の伸びた成長点数 1.00 成 部下の平均点数 果 2 B 計 小 5.00

	3 A		現場管理職の事務業務を完 3ヶ月の 遂する	の実績 1.35	現場管理補助業務 ををやっていない。	現場管理補助業務 を少しやっている。	現場管理補助業務 を確実に実行して いる。	現場管理補助業務 を独自の判断で確 実に実行している。	現場管理補助業務 を独自の判断で確 実に実行し、他の社 員にも教えていた。	
	4 A 2	顧客管理業務	顧客管理業務(顧客マス ター登録、情報処理、カレン ダー)を完遂する。	の実績 1.35	顧客管理業務を やっていなかった。	顧客管理業務を少ししていた。	顧客管理業務を基 本となるやり方で実 施していた。	顧客管理業務を優れたやり方で実施していた。	顧客管理業務を優れたやり方で実施しており、他の社員にも教えていた。	
重要業務	5 A	分業	他者と分業し、本人の職務、3ヶ月の職責遂行を行っているか	の実績 1.30	与えられた業務を 完遂できない。	与えられた業務を 完遂する努力をして いた。	与えられた業務を 確実に完遂してい た。	与えられた業務完 遂をより早く、スマー トに進化させながら 実行している。	与えられた業務完 遂をより早く、スマー ドに進化させながら 実行しており、他の 社員にも教えてい た。	
	6 B	部下の指導計画	教育訓練計画作成、進捗の 確認、教育訓練の実施	の実績 0.50	指導計画を立てて いない。	指導計画をたてる のみ。	指導計画、考査、検 証を行っている。	指導計画、考査、検 証を行い、指導内 容の変更も行って いる。	指導計画、考査、検 証を行い、指導内 容の変更も行って おり、それを他の社 員にも教えていた。	
	7 B	部下教育指導	的確な指導・標準書作成(要 所をおさえ、短時間で確実 な教育指導が出来る)	の実績 0.50	部下の指導をおこなっていない。	部下の指導を行っ ているが、場当たり 的。	指導計画、考査に より、部下の指導内 容を決め。OJTにて 指導を行っている。	指導方法、指導内容を優れた方法で行っている(的確な 指導内容、短時間の指導で育成できる)	指導方法、指導内 容を優れた方法で 行っており、他の社 員にも教えていた。	
		/]	計	5.00						

	工事書類作成知識	部内スタッフの配置、作業計画と指示	3カ月の実績(星取 表)	0.54	星取表7点未満	星取表7点以上	星取表13点以上	星取表19点以上	星取表25点以上
8 A 1									
	電気工事知識	電気工事の方法、商品の用途などの知識	3カ月の実績(星取 表)	0.54	星取表4点未満	星取表4点以上	星取表8点以上	星取表11点以上	星取表14点以上
9 A 1									
	顧客管理業務知識	顧客管理業務知識	3カ月の実績(星取 表)	1.08	星取表4点未満	星取表4点以上	星取表8点以上	星取表11点以上	星取表14点以上
10 A									
	コントロールスキル	部内スタッフの配置作業計画と指示	3カ月の実績	0.52	部下の稼働計画、 配置計画をするスキ ルが無い。	をすることが出来	の稼働計画、配置 計画を立てることが	部下の稼働計画を 立てることが出来	スキルを持ち、それ を部下に教えてい
11 A 3						<b>వ</b> .	出来る。	<b>వ</b> .	た。
1	9 A 1 1 A 1 A	8 1 電気工事知識 9 A 1 顧客管理業務知識 10 A 2 コントロールスキル	8 1 電気工事知識 電気工事の方法、商品の用途などの知識	8 1 電気工事知識 電気工事の方法、商品の用 3カ月の実績(星取 法などの知識	8 1	8 1 電気工事知識 電気工事の方法、商品の用 3カ月の実績(星取 0.54 星取表4点未満 をなどの知識 3カ月の実績(星取 表)	8 1     1       9 A 1     電気工事知識     電気工事の方法、商品の用 途などの知識     3カ月の実績(星取 表)     0.54 星取表4点未満 星取表4点以上       0 A 2     顧客管理業務知識     3カ月の実績(星取 表)     1.08 星取表4点未満 星取表4点以上       1	8 1 電気工事知識 電気工事の方法、商品の用 3カ月の実績(星取 7.54 星取表4点未満 星取表4点以上 星取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 3 カ月の実績(星取 7.08 星取表4点未満 星取表4点以上 星取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 3 カ月の実績(星取 7.08 屋取表4点未満 2 取表4点未満 2 取表4点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 3 カ月の実績 1.08 屋取表4点未満 2 取表4点以上 2 取表8点以上 2 取表8点以上 3 取内スタッフの配置作業計 画と指示 3 カ月の実績 2 取表4点未満 2 取表4点未満 2 取表4点以上 2 取表8点以上 3 取表8点以上 4 取表8	8 1

	12 A	マネジスキル	現状(数字)を読む力、部内 戦略(行動)を立てるスキル	3カ月の実績	0.52	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
知識・技術	13 B	教育訓練計画知識	部下の実務完遂の為に、教育と訓練の指示計画書を作る知識	3カ月の実績	0.40	星取表2未満。	星取表2以上。	星取表4以上。	星取表6以上。	星取表7以上。	
	14 B 2	オペレーションスキル	ポイントを絞って効果的に指導するスキル	3カ月の実績	0.40	星取表2未満。	星取表2以上。	星取表4以上。	星取表6以上。	星取表7以上。	
		/]\	計		4.00						

	15	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.20	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。		難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	16	チームワーク	仲間と協力して目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.20	自分の都合優先が 多く、情報を共有し たり、話かけることが 少ない。	自分の都合を優先 しがちだが、情報を 共有したり、言葉を かけることが少しあ る。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取り組むことの必要 性を感じ、実践して	を感じ、進んで実践	情報を共有し、言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えて いた。	
勤務	17	使命感	自分の業務(役割)を認識 し、その実現に向け最善の 努力をしたか	3カ月の実績	1.20	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	いる。 自分の役割を自覚しており、自発的に取り組むことが出来る。	している。 自分の役割を自覚 しており、取り組む 努力を惜しまない。	自分の役割を自覚し、他の社員にも教えていた。	
態度	18	素直さ	ひがんだ所が無く、人に逆ら わない事、心が純真	3カ月の実績	1.20	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である。	仕事の依頼に関して、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上での素直に 取り組む事を実践 し、それを他の社員 にも教えていた。	
	19	経営理念遵守	経営理念(ビジョン実現)に 従った行動	3カ月の実績	1.20	経営理念の大切さの認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/J 合	11.1		6.00					CCE117 (1 %).	

部門名 未選択 職種 現場管理職 階層 一般職 ── ■ 成 長 シ ー ト ® ■ 対象期間 所 属 等級 社員コード 社員名 成長支援者 佐藤 友裕 印 基 準 成長確認 成 長 着眼点 成 長 要 素 定 義 ウェート 本人 上司 2 3 4 5 粗利額(個人) 月次粗利額の平均額 3ヶ月 1.00 1 A 期 待 粗利/労働時間 人時生産性(本人) 3ヶ月 1.00 成 2 B 小 計 2.00

	3	A 1	見積書作成	正確な見積書、提案	3ヶ月の実績	0.67	その業務をやって いない。	簡単な小工事(50万 円未満)の見積書 作成を月6件未満 期日以内に作成し ている。	小工事から本工事 (50万円以上)工事 の見積を6件未満期 日以内にしている。		全ての見積を期日・ 利益率・受注率・わ かりやすさを備えた やり方で作成してお り、他の社員にも教 えていた。	
	4	A 2	顧客情報収集	ニーズの把握、接客対応	3ヶ月の実績	0.66	顧客情報収集・ ニーズ把握のため の行動をしていない	HPを確認するなど 顧客情報収集・ ニーズ把握のため の行動を少ししてい る	顧客情報・ニーズ把 握するためのヒアリ ングなどを確実に 行っている	その業務を優れたやり方で実施していた。	その業務を優れた やり方で実施しており、他の社員にも教 えていた。	
重要業務	5	A 3	対応	緊急工事依頼、クレームの 対応	3カ月の実績	0.67	重要顧客のあらゆる 要求に対応してい ない。	重要顧客のあらゆる 要求に対応しようと しているが、対応し きれていない。	重要顧客の価値基準を把握し、あらゆる要求に対応できる。	重要顧客の価値基準を把握し、あらゆる要求に素早く対応し、的確な回答をしている。	その要求を価値基準で考え、早く的確に行動回答し、他の 社員にも教えていた。	
	6	B 1	スケジュール管理	自身のスケジュール管理、 期日、行動予定管理	3ヶ月の実績	1.00	スケジュールの組み 立てをしていない。	スケジュールの組み 立てをしているが、 期日予定のみ	スケジュールの組み 立てを期日までの 詳細行動予定まで 入っている	スケジュールの組み 立てを期日までの 詳細行動予定まで できており、他のメ ンバーとの調整も 行っている	スケジュール管理が 出来ており、他のメ ンバーにもそのアド バイスを行っている	
	7	B 2	工程管理	工程の段取り、工程表	3カ月の実績	1.00	工程管理業務をやっていない。	工程管理業務ができているが、他者にも共有されてない。	工程管理業務ができており、他者にも 共有されている。	工程管理業務が 5W1Hで構成されて おり、他者にわかり やすく共有してい た。	工程管理業務が 5W1Hで構成されて おり、他者にわかり やすく共有し、他の 社員にも教えてい た。	
				小 計	1	4.00						

	8	工事知識 A 1	第1種・第2種電気工事士・そ の他工事知識・星取表	3カ月の実績	0.50	星取表20点未満	星取表20点以上	星取表37点以上	星取表54点以上	星取表70点以上	
知識	9	積算技術 A 1	現場調査知識・見積ソフト操作知識・申請書知識	3カ月の実績	0.50	積算技術がほとん どない。	現場調査技術は小工事物件以内、積 算はアドバイスを受けながら出来る。	現場調査技術、積 算技術ともに本工 事まで持っている。	現場調査技術、積 算技術ともに本工 事まで持っており、 提案まで出来る。	現場調査技術、積 算技術ともに本工 事まで持っており、 提案まで出来、他の 社員にも教えてい た。	
技術	10	情報収集技術 A 2	情報収集知識・HP検索知識・会話からの取引先情報の熟知	3カ月の実績	0.50	情報収集のための 技術はほとんどな い。	情報収集技術はあるが、ニーズは把握できていない。	情報収集技術があり、ニーズも把握できる。	情報収集技術があり、顧客の深層の ニーズまで把握できる。	情報収集技術があり、顧客の深層の ニーズまで把握でき、他の社員にも教えていた。	
		接客対応スキル A 2	傾聴スキル・マナー	3カ月の実績	0.50	接客対応スキルは ほとんど持っていな い。	接客対応スキルは 持っているが、出来 ない時がある。	接客対応スキルを 持っており、どんな 顧客にも対応でき る。	接客対応スキルを 持っており、顧客から信頼を得る事が出 来る。	接客対応スキルを 持っており、顧客から信頼を得る事が出 来、他の社員にも教 えていた。	

	12 A 3	建築工事の知識	建築知識	3カ月の実績	0.50	建築工事の知識は ほとんど持っていな い。	建築工事の知識は少し持っている。	建築工事の一般的 な知識は持っている。	建築工事の知識を ほぼ持っている。	建築工事の知識を ほぼ持っており、他 の社員にも教えて いた。	
知	13 A	緊急対応の知識	災害時・不具合時・クレーム 時の対応知識	3カ月の実績	0.50	持っていなかった。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
識・技術	14 B 1	スケジュール管理知識	本人のToDoリスト作成知識・ 業務の優先順位知識	3カ月の実績	1.50	スケジュール管理知 識を持っていない。	スケジュール管理知 識を持っているが、 場当たり的。	スケジュール管理知 識を持っている。	応用的なスケジュール管理知識を持っている。	応用的なスケジュー ル管理知識を持っ ており、それを他の 社員にも教えてい た。	
	15 B 2	工事進行知識	工程管理表·安全対策	3カ月の実績	1.50	持っていない。	電気工事現場で必要な商品知識を少し持っている。	電気工事現場で必要な商品知識を 持っている。	電気工事現場で必要な商品知識を 持っており、あらゆ る条件の現場に対 応できる。	電気工事現場で必要な商品知識を 持っており、あらゆ る条件の現場に対 応でき、他の社員に も教えていた。	
		/]\	計		6.00		L				

	16	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.60	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 認識しており、取り 組む努力をしてい る。	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	17	チームワーク	仲間と協力して、目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.60	自分の都合の優先 が多く、情報共有し たり、話かけることが 少ない。	自分の都合を優先 しがちだが、情報を 共有したり、言葉を かけることが少しあ る。	情報を共有したり、 言葉をかけること、 会社全体で仕事に 取り組むことの必要 性を感じ、実践して いる。	情報を共有したり言葉をかけること、会社全体で仕事に取り組むことの必要性を感じ、進んで実践している。	情報を共有し、言葉 をかけ、会社全体で 仕事に取組み、他 の社員にも教えて いた。	
勤務態度	18	使命感	自分の業務を認識し、その 実現に向け最善の努力をし たか	3カ月の実績	1.60	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	自分の役割を自覚 しており、自発的に 取り組むことが出来 る。		自分の役割を自覚 し、他の社員にも教 えていた。	
	19	素直さ	ひがんだ所がなく、人に逆ら わないこと、心が純真	3カ月の実績	1.60	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である	仕事の依頼に関して、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上での素直に 取り組む事を実践 し、それを他の社員 にも教えていた。	
	20	経営理念遵守	経営理念(ビジョン実現)に 従った行動	3カ月の実績	1.60	経営理念の大切さ の認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		<u>'</u>	F 1		8.00						
		合	計		20.00						

対象期間~~

		_				ΔΔ. A.I.			_	-	1.0			4.1							_b = _	122 +v	10.1.			
PJ	f A	禹				等級			看	員コー	· F			社	員 名						成長支	援 省	松本晃	辛		印
	Д	t	長	要	<b>茅</b>	<del>-</del>		5	定	義		着	眼	点	ウェート		成	£	Ę	基	準				成:	長確認
	13												PLK	AII.		1	2		3	3	4			5	本人	上司
期待成果	2	В	<u></u> 人時生	三産性(	部内)		料	l利 / - 人時	全社生産性		動時間				2.00											
	3		部下 <i>0</i> 内)	ゆびな	た成長	点数(部	前部	ī回(3カ 3下の平	Z均点	)から伸i 数	びた	3ヶ月			1.00											
							小		計						5.00						·					

	4 A 1	現場調査	各問合せに応じて現場調査 を遂行しているか	3ヶ月の実績	0.67	現場調査をしていない。	小工事の現場調査をしている。	小から本工事まで の現場調査をして いる。	小から本工事まで の現場調査を丁寧 に確実にしている。	優れた現場調査を し、他の社員にも教 えていた。	
重曲	5 A 2	顧客とのコミュニケーション	積算前後に連絡をとる、会 話から顧客の要望をくみとる	3ヶ月の実績	0.66	顧客とのコミュニ ケーションをとって いない。	顧客とのコミュニ ケーションを少し とっている。	顧客とのコミュニ ケーションをとって いる。	顧客とのコミュニ ケーションを優れた やり方で行ってい る。	顧客とのコミュニ ケーションを優れた やり方で行ってお り、他の社員にも教 えていた。	
要業務	6 A 3	積算提案	顧客の要望に合わせた積算 と提案をしている	3ヶ月の実績	0.67	積算と提案をやって いなかった。	積算と提案を少し やっていた。	積算と提案を顧客 の要望をくみ取るや り方で実施してい た。	積算と提案を顧客 の要望と気づいて いない所の掘り起こ しまで実施してい た。	積算と提案を優れ たやり方で実施して おり、他の社員にも 教えていた。	
	7 B 1	分業	他者と分業し、本人の職務、 職責遂行を行っているか	3ヶ月の実績	1.00	与えられた業務を 完遂できない。	与えられた業務を 完遂する努力をして いる。	与えられた業務完 遂を確実に実行し ている。	与えられた業務完 遂をより早く、スマー ドに進化させながら 実行している。	与えられた業務完 遂をより早く、スマートに進化させながら 実行しており、他の 社員にも教えてい た。	

	8	マネジ(メント) B 2	工事部の人員配置、工事件 数や利益の現状(今日)を数 字把握し、システムを変更せ ずに現状を維持発展させる	3ヶ月の実績	1.00	マネジ業務をやって いない。	マネジを行う努力をしている。	マネジが出来ている。	マネジをシステム化 (数値・作業)で行っている。	マネジをシステム化 (数値・作業)で行っており、他の社員にも教えていた。	
重要業務	9	部下の指導計画 C 1	教育訓練計画作成、進捗の 確認、教育訓練の実施	3カ月の実績	0.50	指導計画を立てて いない。	指導計画を立てるのみ。	指導計画、考査、検証を行っている。	指導計画、考査、検 証を行い、指導内 容の変更も行って いる。	指導計画、考査、検 証を行い、指導内 容の変更も行って おり、それを他の社 員にも教えていた。	
	10	部下教育指導 C 2	的確な指導(要所をおさえ、 短時間で確実な教育指導が 出来る)	3カ月の実績	0.50	部下の指導を行っ ていない。	部下の指導を行っているが、場当たり的。	指導計画、考査に より、部下の指導内 容を決め、OJT,に ての指導を行って いる。	指導方法、指導内容を優れた方法でに行っている(的確な指導内容、短時間の指導で育成できる)	工程管理まで一人 で出来、抜けや漏 れが殆ど無く、他の 社員にも教えてい た。	
		/]\	計		5.00						

	11 A	電気工事知識	情報収集 HP検索・会話からの取引先のニードとウォンツの察知	0.54	星取表20点未満	星取表20点以上	星取表37点以上	星取表54点以上	星取表70点以上
知識	12 A 2	コミュニケーションスキル	コミュニケーション=会話力 (伝える、聞く)タイプを選ば ず	0.53	持っていない。	少し持っていた。	基本的なものは 持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものは すべて持っており、 他の社員にも教え ていた。
技術	13 A	積算知識	積算するための知識	0.27	持っていなかった。	短期小工事程度を 持っていた。	一般電気工事の基本的な積算知識は 持っていた。	高圧工事、新築長 期物件の積算知識 まで持っている。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。
	14 A 3	ベネテーションスキル (洞察 スキル)	洞察力=相手の表情、言葉 から真意を読み取る力	0.26	洞察力を持ってい なかった。	洞察力少し持っていた。	洞察力を持っていた。	応用的なものも持っ ていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。

	15 B 1	コントロールスキル	部内スタッフの配置、作業計画と指示	3カ月の実績	0.80	部下の稼働計画、 配置計画をするスキ ルがない	大まかな部下の稼働計画、配置計画 をすることが出来る	月次〜日々の部下 の稼働計画、配置 計画を立てることが 出来る	5年のスパン〜日々 の部下の稼働計 画、配置計画を立 てることが出来る	優れたコントロール スキルを持ち、それ を部下にも教えてい た	
知識	16 B 2	マネジスキル	現状(数字)を読む力、部内 戦略(行動)を立てるスキル	3カ月の実績	0.80	マネジスキル持って いない。	マネジスキルを少し 持っていた。	基本的なマネジスキ ルは持っていた。	応用的なマネジスキ ルを持っていた。	業務を実施するために必要なものはすべて持っており、 他の社員にも教えていた。	
· 技 術	17 <sup>C</sup> <sub>1</sub>	教育訓練計画知識	部下の実務完遂の為に、教育と訓練の指導計画書を作る知識	3カ月の実績	0.40	星取表2未満。	星取表2以上。	星取表4以上。	星取表6以上。	星取表7以上。	
	18 <sup>C</sup> <sub>2</sub>	オペレーションスキル	ポイントを絞って効果的に指 導するスキル	3カ月の実績	0.40	星取表2未満。	星取表2以上。	星取表4以上。	星取表6以上。	星取表7以上。	
	1	小	計		4.00						

	19	意欲的	失敗や嫌なことから逃げず に前向きに捉えられる	3カ月の実績	1.20	難題や新しいことに 挑戦することが出来 ない。	難題や新しいことに 挑戦することが少し 出来る。	難題や新しいことに 挑戦することが出来 る。	難題や新しいことに 取り組む必要性を 認識しており、取り 組む努力をしてい る。	難題や新しいことに 取り組む行動ができ ており、他の社員に も教えていた。	
	20	チームワーク	仲間と協力して目的を達成 する 報連相の実施	3カ月の実績	1.20	自分の都合の優先 が多く、情報共有し たり、話かけることが 少ない。	自分の都合の優先 しがちだが、情報共 有したり、話かける ことが少しある。	情報を共有したり言葉をかけること、会社全体で仕事に取り組むことの必要性を感じ実践している。	情報を共有したり言 葉をかけること、会 社全体で仕事に取 り組むことの必要性 を感じ進んで実践し ている。	情報共有、言葉かけ、会社全体で仕事 に取り組み、他の社 員にも教えていた。	
勤務態度	21	使命感	自分の業務(役割)を認識し、その実現に向け最善の努力をしたか	3カ月の実績	1.20	自分の役割に対す る自覚が無く、仕事 が中途半端になる 事が多い。	自分の役割の自覚 はあるが、自発的に 取りかかれていな い。	自分の役割を自覚 しており、自発的に 取り組むことが出来 る。	自分の役割を自覚 しており、取り組む 努力を惜しまない。	自分の役割を自覚 し、他の社員にも教 えていた。	
	22	素直さ	ひがんだ所がなく、人に逆ら わないこと、心が純真	3カ月の実績	1.20	持っていなかった。	少し持っていた。	素直である。	仕事の依頼に関し て、行動についても 上司からの指示に 素直に動ける。	仕事上での素直に 取り組む事を実践 し、それを他の社員 にも教えていた。	
	23	経営理念遵守	経営理念に従った行動	3カ月の実績	1.20	経営理念の大切さ の認識が無い。	経営理念に沿った 行動が出来ている が時々ぶれる。	経営理念に沿った 行動ができている。	経営理念が仕事の 基本になっており、 後輩にもその大切さ を指導できていた。	経営理念が仕事の 基本になっており、 顧客協力業社、社 員にもそれを伝える ことを行っている。	
		/]			6.00						
		合	計		20.00						

#### 成長塾第17回全国大会(オンライン大共有大会)実践事例発表

## 時間がかかっても社員と じっくり対話することが成功の早道

令和4年7月14日

株式会社カネコ様



#### 1.会社概要

- 1. 会社名:株式会社カネコ
- 2. 代表者:代表取締役社長 金子雅一 様
- 3. 社員数:34名(正社員25名、パート9名)
- 4. 所在地:千葉県浦安市千鳥15-37
- 5. ホームページ: http://www.e-neji.co.jp/ https://fastener-parts.com/
- 6. 事業内容:特殊ネジ、リベットの製造、冷間圧造部品の二次加工、カム式旋盤のアフターサービス

# 2.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくりたいと思った理由は何でしょうか?

賞与等の決め方に自信がありましたが、社員さん側には不満があるようでした。退職される社員も以前は多く、原因の一つとして、評価に納得しないということで悩んでおりました。

そのような中、松本先生のセミナーに参加し、大変そうだけど、今までの課題が解決できると確信したためです。

具体的には、「賃金を上げるから頑張れ」ではなく、 2:6:2の組織原則の中で、社内にある優れたやり方を 共有化し、成果を上げ、結果として、業績が上がり、給料 も上がるという、成長が先という優先順位が自分の価値観 にも合いました。

## 3.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり 始めてから感じた問題は何でしょうか?

期待成果の部分は必ず数字にするため、いかに今まで感覚 的に経営していたかを痛感しました。

また、成長塾には自分だけが参加していたので、成長シートなどの仕組みを幹部の方々に共有するのに時間がかかりました。

また通常業務が多忙ということもあり、成長支援会議、 フィードバックなどの時間を取ることにも苦労しておりま す。

### 4.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり (仮)運用して、発生した問題は何でしょうか?

もともと部下指導は大事だと、感じてはいましたが、実際には上長は想像以上に指導するのに苦労していたと思います。パソコンが苦手な方も若干名おりますので、手取り足取り教えました。

改善計画書を作成してもらいますが、自分の求めている内容よりは、レベルが低く、ショックを受けました。

3か月おきにローテーションをまわさないといけないが、 なかなか計画通り進みませんでした。

うすうす気づいていましたが中途社員の方の中には、**放長** 点数から、改めて給料を払い過ぎてると気づかされました。

## 5.成長シートをつくる際に苦労したことや 工夫したことは何でしょうか?

幹部を交えて作成しましたが、私以外成長塾に参加していないこともあり、私から見ると「普段あなたがやっていることですよ」という思いがありますが、なかなか本人からは意見が出てこないので心配になったことです。

勤務態度については、少しハラスメント気味の方もいるので、抑止力として項目を設定しました。

知識・技術が複数の重要業務と重複したときに、どう組み合わせるか非常に悩みました。

同じく、期待成果に対しても重要業務が多少重複する部分があり、同様に悩みましたが、先生からは60%で運用と言われてましたので、私が決断して進めてます。

# 6.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくり(仮)運用して、解決した問題は何でしょうか?

創業当時から家族経営の街工場でしたので、職人たるもの背中を見て仕事 を覚えるという風潮がありましたが、今はまったく違い、教えるという風 土に生まれ変わりました。

夜間の機械稼働なども、もっとできるのにと感じておりましたが、重要業務に夜間稼働を入れることで、積極的に夜間稼働もしてくれ、お昼休みは照明は消してますが機械は回してくれるようになり、稼働率が上がりました。

賞与の原資も明確にすることで、社員さんも業績に関心をもってくれ、月 ごとに賞与原資を発表し一喜一憂できていることをうれしく思います。

また以前はボーナスの明細を見せ合って、不満があったようです。私はあまりいい気がしませんでしたが、今では、「どうぞどうぞ見せ合ってください」という気分になりました。賞与額の決定にも時間がかからなくなりました。まさに松本先生のおっしゃる鉛筆なめなめは正しい、それが可視化できたためだと感じております。

今までは、何をしたら褒められるのかができていなかったと思います。今 では成長シートを見ればすぐわかるので簡単です笑

# 7.現在、解決に向けて取り組んでいる問題は何でしょうか?

- ① 計画どおりに成長支援制度を運用していくこと。
- ② 知識・技術の成長点数にひもづいた社内勉強会を開催 すること。



### 8.人事制度の運用による成果 ……【定量的成果】

#### 2019年 成長支援制度導入

	2019年	2020年	2021年	今期目標
売上	3.6億円	3.6億円	5.1億円	5.1億円
粗利	1.2億円	1.3億円	1.8億円	2億円
営業利益率	8 %	10%	13%	15%
定着率	100%	100%	100%	100%

定着率 導入以降退職者0名!

### 9.人事制度の運用による成果 ……【定性的成果】

挨拶しあう環境、教える・教わるという風土、管理職の成 長、社長も社員も賞与の額で悩まない



# 10.新型コロナウイルスの影響を受けて発生した問題はありますか?

アウトドア関連の需要が伸び、受注増に応えるべく納期順 守に苦労しております。



## 11.新型コロナウイルスの影響を受けて新たに取り組まれていることはありますか?

- ① 協力工場の開拓
- ② WEBマーケティングの運用
- ③ 特殊ネジ・リベット製造.com | 部品メーカーが提供する特注締結部品専門サイト (fastener-parts.com)



# 12.人事制度(社員を成長させる仕組み)をつくって良かったことは何でしょうか?

金銭面の待遇はもちろん重要ですが、私は成長できる職場、成 長できる環境が最も大切であると思います。

そのことを具現化でき、結果として社員さんも成長し、業績が 上がっている=世の中に貢献していると考えております。

日々成長が大切ですが、今まではどのように成長するかという 羅針盤をしっかりと社員さんに示せてあげていなかったと思い ます。

当社がどのように成長し、どのように世の中に貢献するのか、 そのために社員の皆さんにはどうなってほしいのか、管理職の 方はそのために何をするのか、このようなことをすべて成長支 援制度が1本にまとまるよう串をさしてくれた感覚です。

### 13.人事問題で悩んでいる経営者へのアドバイス

私は、人事の問題は、会社の規模に関わらず経営者は一生 付き合うものだと覚悟しております。

おかげさまで、成長支援制度があり、それを理解してくれている幹部の方がいるだけで、今までより 1/10くらいに気持ちが楽になります。

社員を幸せにしたいという想いがあれば、成長支援制度が なんとかしてくれますので、ぜひ松本先生の門をたたいて ください。



#### 成長塾第17回全国大会(Web大共有大会)実践事例発表

## 事業承継の準備の大切さと 成長制度の役割

令和4年7月14日

株式会社システムサーバー 代表取締役 鈴木秀美

## 1.会社概要





- 1. 会社名:株式会社システムサーバー・株式会社アイティワークス
- 2. 代表者:代表取締役社長 鈴木秀美(スズキ ヒデミ)
- 3. 社員数(正社員&役員):168名(平均年齢32歳)
- 4. 所在地:愛知県名古屋市中区錦1-7-1 楠本第9ビル
- 5. ホームページ:http://www.system-server.com/
- 6. 事業内容:コンピュータシステムの開発、保守、データセンター構築、運用(情報サービス業)

#### 経営理念

- 1. 真心のある確かな技術力で豊かなコンピュータシステムを提供しお客様と共に誇りと喜びに満ちた未来創りに挑戦し続けます。
- 2. 社員あっての会社、会社あっての社員の全員経営を実践します。 行動理念: 自分(達)で考え(心)自分(達)で実行します。 共に成長します。

#### 理念実現のための施策

- •全員経営
- •全員SE営業
- ・学びあいによる技術力向上
- ・全員参加での職場づくり

#### (ご参考1)会社独自の制度で社員の「やりがい」を後押し

\*新卒採用説明会での資料より

#### 「全員経営」 自分たちで考え自分たちで実行していく経営スタイル。

- 2ヶ月に1度、社員全員が集まって会社の様々な情報を共有
- ・期首の会議で各部ごとに<u>自分たちの目標(年度計画)を設定</u>
- →「やらされ」ではなく「やっていく」からモチベーション高く取り組める

#### 「成長制度」 社員が生き生きとやる気をもって働ける仕組み。

- 100項目の成長シートを使って若手社員の成長をサポート
- →何を、どれだけ頑張ればいいか、進む道がわかっているから登りやすい

### 2.成長制度が事業承継に必要な理由

- 会社の知的資産の承継は制度 (1) 化されていないと引き継が困難 社長の頭の中だけにある、人事制度 の人事制度では後継者に説明でき ない。成長制度という仕組みがあれ ば引き継げる。
- 魅力ある会社(業績・理念 デジョン・制度)でないと、そもそも誰も引き継いでくれない:成長制度で社員の成長を見える化し、社員が自ら計画的に成長する会社にする まさに当社理念「共に成長」 実現できる。 後継者(MA先も含む)

#### 人(経営)の承継

#### 資産の承継

経営権

- ・株式
- ・事業用資産 (設備・不動産等)
- ・資金 (運転資金・借入等)

#### 知的資産の承継

- ・経営理念 ・従業員の技術や技能 ・ノウハウ
- ・取引先との人脈 ・経営者の信用
  - ・許認可 等

・知的財産権(特許等)

\* 経済産業省「事業承継ガイドライン」より

顧客情報

### 3. 当社の成長制度の軌跡(取組日程)

H16(2004)/10月 新人事制度の構築必要性を認識 H17 (2005) 風土改善委員会にて新人事制度の取り組み→失敗 H18(2006)/2/14~7/12 第17期成長塾参加(社長) 3/11~4/8 成長シート原案審議、決定 5/13 成長シート仮運用(2シート) 10/中 旧方式評価と成長シートの両方での評価 (このとき処遇は旧方式評価を適用) 新旧評価を比較して成長シートの調整 11/1 成長シート(2シート)本運用開始 H19(2007)/5月 成長シートでの評価及び、新+旧方式での昇給決定 旧方式(H18/5~10) 成長シート(H18/11~H19/4) H19(2007)/11月 成長シートでの評価、賞与計算自動化 H20(2008)/3月 給与規定の変更(手当基準の明確化) 5/中旬 成長シートでの評価および新給与規定での処遇決定、給与改定自動化 H21 (2009) /8 第80期成長塾ブラッシュアップ参加(社長・常務・他幹部) H21(2009)/11 成長シート全職種対応(11シート)

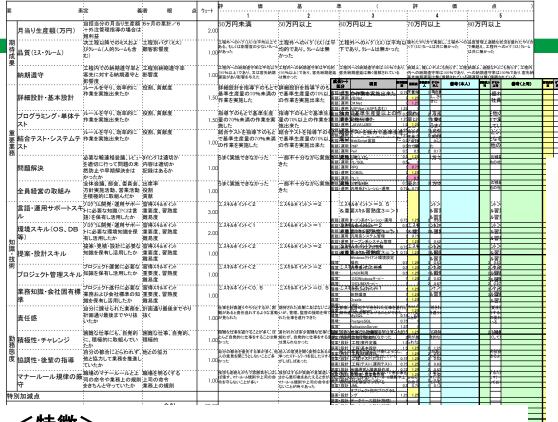
### 4.当社の成長制度 (1)共通事項

成長シート基準 (開発系SE2~3等級) 株式会社システムサーバー H25/11/26改定

#### 共に成長する「成長制度」

社員が元気に生き生きとやる気をもって働ける

●会社と共に成長する仕組み



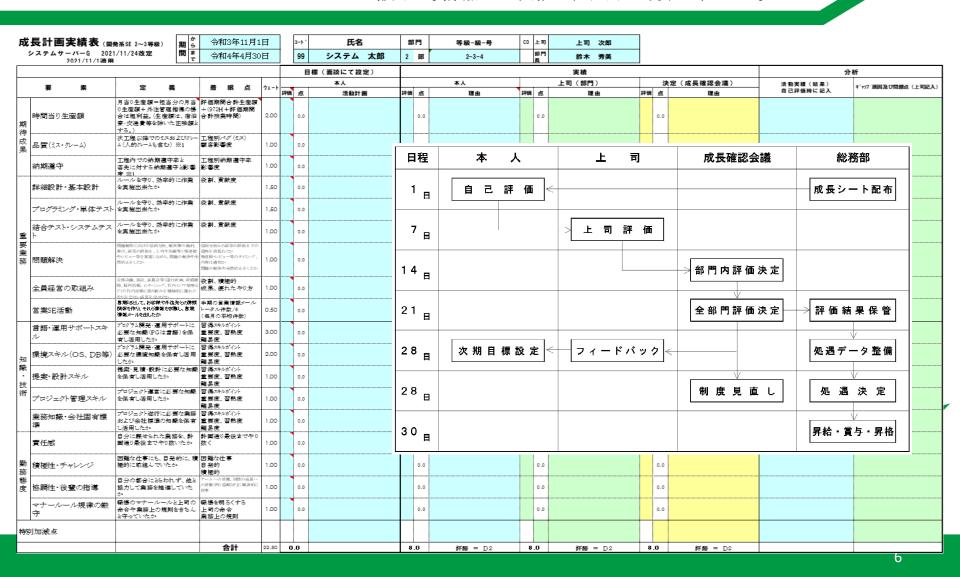
#### く特徴>

- ①成長項目と重みを具体的に明示←取組やすい
- ②シミュレーション機能により成長点数が自分で計画できる
- ③本人評価→上司評価→成長確認会議で組織的に公平評価
- ④成長結果は本人にフィードバック。次期取組を立案できる
- ⑤処遇に反映するルールがオープンになり事前確認が可能



#### **4.当社の成長制度** (2) 工夫したところ ①PDCAで成長を促進

- ①目標設定欄(目標評点、活動計画)がありフィードバック時に上司と次期目標と活動計画を立てらる。終了時に実績欄に活動実績を記載できる。
- ②本人、上司、成長確認会議のそれぞれの評価に理由欄を設けた。評点の理由記し、ギャップ判りやすくした。



#### 4. 当社の成長制度

- (2) 工夫したところ
  - ②「知識・技術」を別シートに分離
- ① 「知識・技術」の要素が75項目(5カ テゴリ)と多い為、「スキル状況シート」として分離し、「成長シート」上では カテゴリを要素とした
- ② スキル状況シートのウエイトは習熟難易 度と重要度の2つにした
- ③ スキル状況シートを記載することにより 、成長シートの「知識・技術」の評点が 自動的計算できるよう基準を決め自動化
  - (例) 言語・運用サポートスキル: 4

 $\Sigma \lambda + \lambda + \delta + \delta = 5$ . 5

& 重要 スキル 習熟度 3 = > 2

(注)・習熟度:習熟度合を0~5段階記載

・ スキルポイント:(習熟難易度X重要度X習熟度)÷3

・重要スキル:重要度が1.25以上の項目

成長シート	項目	音楽 高度	重要皮	智藤度 本人	**()\ *人	4	考(本	(人)	智熱度 上司	**イント 上司	W.	考(上司)	智熱皮 決定	**イント 狭定	備考(決定)
言語·運用	VisualBasic	0.75	0.75												
言語・運用	VB.Net	1	- 1												
	C#.Net	1	1.25										_		
言語·運用 言語·運用	ASP.Net VBA	1.25	0.75										1		
言語·運用	JavaSE	1.25	0.73												
言語·運用	JavaEE	1.5	1.25												,
言語·運用	C/C++	1.25	- 1												
言語·運用	Python	1.25	- 1												
言語・運用	JavaScript その他Script言語	0.5	1.25 0.5										-		
言語·運用 言語·運用	その他Script言語 SQL	0.5	1.25										<del>                                     </del>		
言語・運用	ストアードプロシージャ	0.5	1.23												
言語·運用	HTML5およびCSS3	0.5	0.5												
言語·運用	COBOL	1	1.25												
言語・運用	ShellScript	0.5	1										<u> </u>		
言語·運用 言語·運用	システム管理	1.25 0.75	1.25 0.75										-		
言語·運用	システム運用 ジョブスケジューラ	0.75	0.75												
言語・運用	バージョン管理(Git/SVNなど)	0.5	1.25												
言語·運用	ETL/BI	0.75	- 1												
環境	Windowsクライアント環境設定操作	0.25	1.25												
環境	汎用機利用	0.5	1 05												
環境	UNIX/Linux利用	0.5	1.25											-	
環境 環境	(OS)Windowsサーバー (OS)UNIX/Linuxサーバー	1	1.25												
環境	クラウド(AWS,Azure等)	1	1.25												
環境	仮想環境(Vmware,HyperV)	1	1											L	
環境	仮想環境(Docker,Solarisゾーン)	1	1.25												
環境	Oracle	1	1.25												
環境	PostgreSQL	1	1										<u> </u>		
環境 環境	他DBMS	1.25	1										<b>!</b>		
環境	AplicationServer ネットワーク構築	0.75	1.25										<del>                                     </del>		
提案·設計	(工程)IT企画化	2	1.20												
提案·設計	(工程)要件定義	1.5	1												
提案·設計	(工程)基本設計	1.5	1.25												
提案·設計	(工程)詳細設計	1	1.25										<u> </u>		
提案・設計	(工程)テスト(IT,ST)	0.75	1.25												
提案·設計 提案·設計	(工程)テスト(運用テスト) 会議運営と議事録作成	0.75	1.25										1		
提案·設計	見積書・提案書作成	1	1.25												
提案·設計	プレゼンテーション	1	1												
提案·設計	UML	0.5	0.75												
提案・設計	オブジェクト指向プログラミング	1.25	1.25										-		
提案·設計 提案·設計	データベース設計(物理) データベース設計(論理)	1	1										-		
提案·設計	(工程)運用設計	1.25	1.25												
提案·設計	(工程)ネットワーク設計	1.20	1.20												
PJ管理	(責務)プロジェクトマネージャ	1.5	1.25												
PJ管理	(責務)プロジェクトリーダー	1.25	1.25												
PJ管理	(責務)サブリーダー	1	1.25												
PJ管理	進捗納期管理	1	1		$\vdash$					$\vdash$				<del>                                     </del>	
PJ管理 PJ管理	品質管理 コスト管理	1	1											<del>                                     </del>	
PJ官理	要員管理	1	1		Н					Н					
PJ管理	外注管理	1													
PJ管理	スコープ管理	1	1												
PJ管理	コミュニケーション管理	1	1												
PJ管理	リスク管理	1	1		$\vdash$					$\vdash$				<u> </u>	
PJ管理 类双·博港	セキュリティー管理	0.75			H									-	
業務·標準 業務·標準	(業務)販売管理 (業務)在庫物流管理	0.75	1.25												
業務·標準	(業務)生産管理	0.75	1.25												
業務·標準	(業務)人事·経理·金融	0.75	1.25												
業務·標準	(業務)設備管理	0.75	1.25												
業務・標準	(業務)情報共有	0.75	1.25											<u> </u>	
業務・標準	ユーザ企業開発標準	0.75	1.25		126.5	Me-	vier			1267	160			126.	
合計				スキル数	ポイント	>3数			スキル数	ポイント		>4数	スキル数	ポイント	
	言語·運用			0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0 0
	環境		<u> </u>	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
	提案·設計		<u> </u>	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
	PJ管理		-	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0 0
	業務・標準			0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0 0

#### 5.成長制度の応用

#### (1)採用

- ①**採用ミスマッチ防止**:会社説明会にて成長制度説明することで会社 をより深く知ってもらいミスマッチ防止できる。
- ②採用判定に活用:成長点数(数値)の高い社員とその個人特性との相関を分析できる。どのような個人特性を持った方を採用すべき判る
- (2) **昇給、賞与自動化**:成長確認が終われば、処遇が確定するので、昇給通知、給与マスター更新、賞与が自動化できる。
- (3)教育制度:成長項目、重要度が決まっているので教育研修体系コースの作成が容易。項目別のレベルが明確なので研修講師選定が容易。
- (4)経営計画策定 (年度PL計画→中期→長期) : 成長点数等より 次年度の昇給予測を行い、人件費が精緻に予測できる。 (当社業種は 費用の90%は人件費)

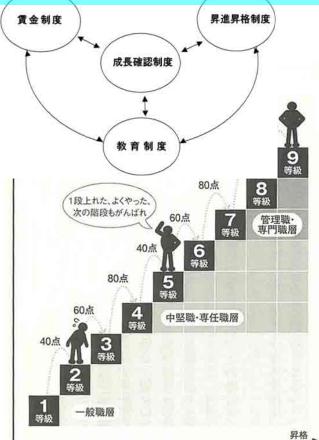
### 5.成長制度の応用 (1)採用

①採用ミスマッチ防止:会社説明会にて成長制度説明すること で会社をより深く知ってもらいミスマッチ防止できる。

成長シート基準 (開発系SE2~3等級) 自担当分の月当り生産額 6ヶ月の累計/ 次工程以降でのミスおよ 工程別バグ(ミス) L程外へのパク(ミス)は平句以上で、工程外へのパウ(ミス)は平 工程外 会社と共に成長する仕組み 品質(ミス・クレーム) かった 特内への誘力減中率は平均以下工程内への誘力減中率は平均的 工程内への 工程内での納期遵守率と 工程別納期遵守 客先に対する納期遵守と 影響度 ルールを守り、効率的に「役割、貢献的 基準生産量の70%未満の で基準生産量の70%以上 以上の作 詳細設計・基本設計 「指揮下の4ンで算楽生産」指揮下の4ンで算浄生産 神力で其 元二元岁学(广)杨率南(广) 绕湖广省新 作業を実施出来たか 1.50量の70%未満の作業を実 量の70%以上の作業を実 業を実施出来た 施出来た 施した 施出来た 結合テストを指導下のもと 結合テストを指導下のもと 結合テスト で基準生産量の70%未満 で基準生産量の70%以上 畳以上の作業を実施した。 0.00の作業を実施した。 の作業を事業出来ない。 0.00の作業を実施した。 き合テスト・システムテ 作業を実施出来たか 必要な報連相会議、レビュータイングは適切が 然防止や早期解決をは 記録はあるか 全体会議、部会、委員会、出席率 方針実施活動、営業活動 役割 を積極的に取組んだか 賞献 プログラム開発・運用サポー 習得スキルボイント スキルボイントぐ ク Σ スキルボ イント>=2 2 0.67 3 31.25 語・運用サポートスキトに必要な知識(PGは言 重要度、習熟度 語)を保有し活用したか 難易度 つうム開発・運用サポー 習得スキルボイント スキルボイントぐ 1 Σ スキルホイント>=1 トに必要な環境知識を保 重要度、習熟度 右し活用したか 難易度 接案・見積・設計に必要な 習得スキルポイント 知識を保有し活用したか 重要度、習熟度 難易度 プロジェクト運営に必要な 習得スキルギイン 管理スキル知識を保有し活用したか 重要度、習熟度 プロジェクト遂行に必要な 習得スキルギイント 業務知識・会社固有標 業務および会社標準の知 重要度、習熟度 織を保有し活用したか 難易度 自分に課せられた業務を、計画通り最後までやり 計画通り最後までやり抜 抜く 積極性・チャレンジ <特徴> ①成長項目と重みを具体的に明示←取組やすい ②シミュレーション機能により成長点数が自分で計画できる ③本人評価→上司評価→成長確認会議で組織的に公平評価 ④成長結果は本人にフィードバック。次期取組を立案できる ⑤処遇に反映するルールがオープンになり事前確認が可能

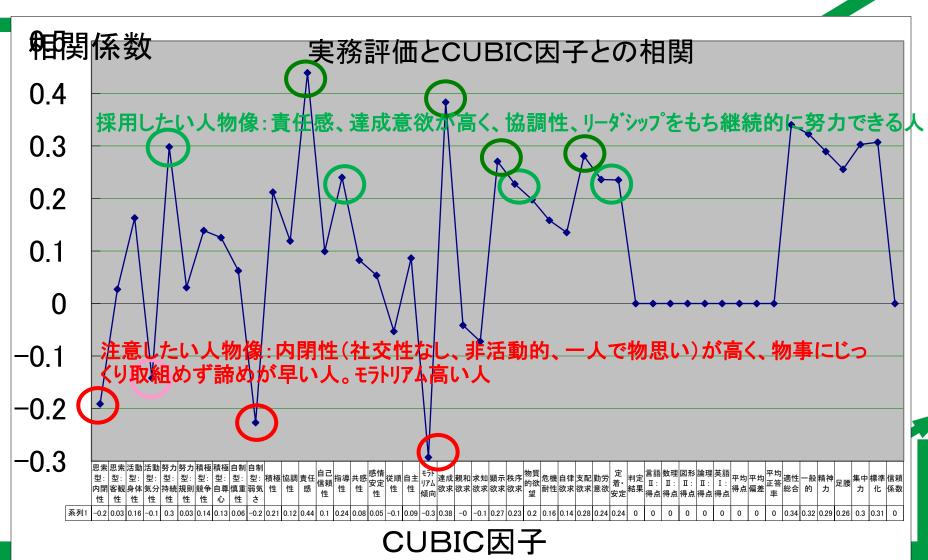
共に成長する「成長制度」

社員が元気に生き生きとやる気をもって働ける



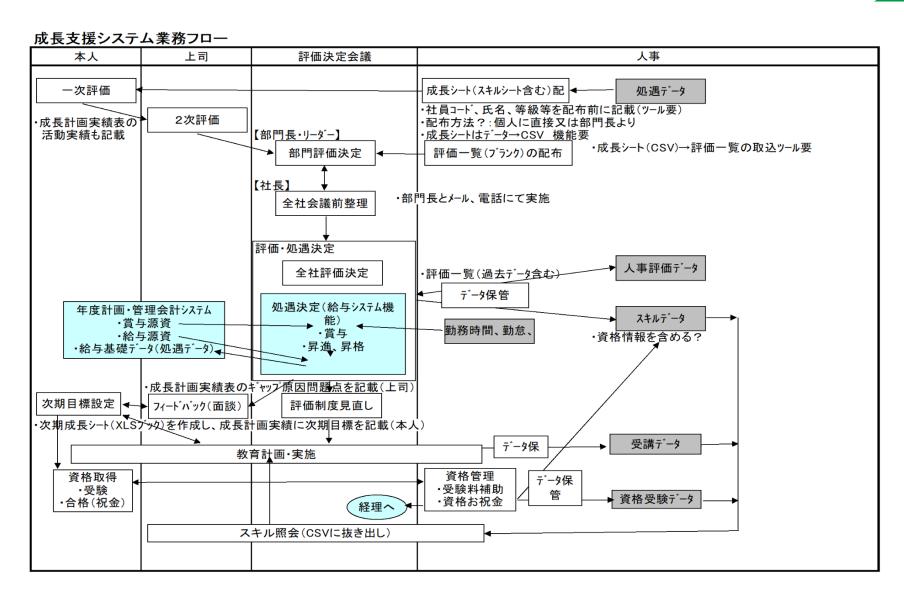
#### 5.成長制度の応用 (1)採用

②採用判定に活用:成長点数(数値)の高い社員とその個人特性との相関を分析できる。どのような個人特性を持った方を採用すべき判る。



#### 5. 成長制度の応用

(2) 昇給、賞与自動化:成長確認が終われば、処遇が確定するので、 昇給通知、給与マスター更新、賞与が自動化できる。



#### 5. 成長制度の応用

(3)教育制度:成長項目、重要度が決まっているので教育研修体系コースの作成が容易。項目別のレベルが明確なので研修講師選定が容易。 ▲



#### 5. 成長制度の応用

(4)経営計画策定(年度PL計画→中期→長期):社員成長点数等より次年度の昇給予測を行い、人件費が精緻に予測できる。(当社業種は費用の90%は人件費)

SSVGR03	年度実	績予測.xls				利益	(計画	i)									2022/5/	/24	_								
実績: 計画	11月	12月 1月	1期	2月	3月	4月	2期		SSVGR03年度実績予測.xls 利益管理											20	022/5/24						
克 SSV 連結	114,450 110,963	114,243 119,68 110,717 116,27	76 337,955			122,639 119,867		実績	: 4月まで	11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	各種比率等	5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	各種比率等	全期 🕹	各種比率等
ITW 上 連結	57,275 57,275	54,040 54,86 54,040 54,86	166,175	5 55,974 5 55,974	61,205	62,439 62,439	179,617 179,617	S	社員 パートナー	91 61	91 64	90 61	89 64	89 63	89	539 373		90	90 61	90 69	90	90	101	551 398	55.6% 70.4%	1,090 771	57.2% 70.3%
単純合計業計	171,724 171,724	168,283 174,54 340,008 514,55	514,551	1 176,490 1 691,042	873,012	185,078 1,058,089	543,538 1,058,089	V	外注人数比	40.1%		•		41.4%	40.3%	40.9%		40.0%	40.4%	43.4%	43.8%	43.8%	40.2%	41.9%	61.0%	41.4%	62.0%
連結合計業計	168,237 168,237	164,757 171,13 332,994 504,13		0 173,083 0 677,213		182,306 1,037,922	533,792 1,037,922	٨ <mark>፲</mark>	社員	50	50			48	46	290		46	46	47	47	47	53	283	28.6%	573	30.1%
SSV 外 連結	35,093 31,606	35,340 39,37 31,813 35,96		3 39,301 2 35,893		40,961 38,189	119,847 110,101	W	パートナー外注人数比	26 34.4%	26 34.4%		28 36.5%	28 37.0%	35.4%	159 35.4%		25 35.4%	37.2%	22 32.1%	30 39.2%	40.0%	37.9%	167 37.1%	29.6%	326 36.3%	29.7% 30.0%
注ITW	18,810 18,810	14,903 18,32 14,903 18,32	26 52,039			23,392	63,171	l li	社員	10.0	10.0			12.0	29.0	84.0	9.2%	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	12.0	157.0	15.8%	241.0	12.7%
単純合計	53,903	50,243 57,69	161,842	2 58,008	60,656	64,353	183,018	貝幣	外汪人数比 、 社員	151	150	150	150	149	164	912	0.070	165	165	166	166	166	0 166	991	10.1%	1.904	8.0%
連結合計	53,903 50,416	104,146 161,84 46,716 54,28	151,42	1 54,600		344,860 61,581	344,860 173,272		パートナー	87	90	87	92	91	85	532		85	88	91	100	101	100	565	-	1,904	$\dashv$
累計 粗利(売上総利益)	50,416 117,821	97,132 151,42 118,040 116,84	18 352,709	9 118,482	121,313	324,692 120,724	324,692 360,520	ĒΠ	外汪人数比	36.6%	37.5%			38.0%	34.2%	36.8%		34.0%	34.8%	35.5%	37.7%	37.9%	37.7%	36.3%	400.00	36.6%	100.70
累計(利益率)	117,821 156	235,862 352,70 155 15				713,229 173	68% 485	社 S	実績·予測 計画	867.0 835.3	871.2 839.4		908.8 854.9	877.5 854.5	904.2 859.8	885.0 848.2		894.5 859.9	900.7 865.5	936.1 881.9	934.4 885.2	947.9 896.6	865.5 833.3	912.2 869.7	103.2% 104.9%	898.8 859.1	102.7% 104.6%
給与	53,760	55,055 55,33	164,153	3 55,338	55,338	59,041	169,717	<sub>二</sub> V	前年実績	816.1	845.4		861.8	879.3	883.6	855.1		865.9	903.6	886.3	917.2	910.5	836.5	886.0	103.0%	870.6	103.2%
人 賞与(保険含) 件 社会保険料	21,267 7,248	7,221 7,26			21,267 7,260	21,267 7,986	63,801 22,506	ДI	実績·予測	848.6	800.9	786.9	844.5	879.0	824.6	830.6		817.0	862.9	833.1	812.9	854.7	797.0	828.8	93.8%	829.7	94.8%
費 労働保険料 福利厚生費	621 1,638	636 64 1,628 1,63				684 1,817	1,964 5,093	当 T	計画	790.8 797.5	804.6 770.2	751.1 715.9	766.2 764.0	825.1 838.1	802.8 787.1	790.1 778.6		814.4 734.3	928.6 807.5	843.0 826.2	815.7 770.5	857.5 832.8	811.1 760.8	844.2 787.9	98.2% 105.2%	817.6 783.4	101.5%
— <u>ā</u> †—	84,534	85,807 86,14	3 256,484	4 86,143	86,143	90,795	263,081	9	実績·予測	860.5	846.3	848.7	886.1	878.0	877.2	866.0		868.4	888.0	901.0	893.0	916.1	842.1	883.9	803.5	875.0	795.4
広告宣伝費   広告宣伝費   交際費	850 20	850 85 40 3	50 2,550 30 90			850 60	2,550 100	粗口	計画	820.3	827.5	813.5	824.9	844.6	840.5	828.5	104.5%	844.5	886.9	868.6	861.4	883.2	825.7	861.0	102.7%	845.0	103.6%
費 会議費	140	65 6	35 270	0 95	30	70	195	MI III	前年実績	810.1	820.9		830.4	866.0	851.6	830.2		822.3	871.8	866.3	868.6	884.8	810.2	853.2	103.6%	841.8	103.9%
旅費交通費 直 通信費	3,158 315	3,157 3,18 315 31				3,589 315	9,951 945	人件	、実績·予測 計画	87,527 84.534	85,299 85,807	85,990 86,143		87,091 86,143	88,316 90,795	519,616 519,564		88,244 91,928	88,244 91,928	88,674 92,359	88,674 92,359	92,359	88,674 92,359	531,183 553,290	36.5% 96.0%	1,050,799	72.2% 97.9%
接車両維持費経消耗品費	1,050	1,050 1,05	0 (	0 0 0 1,050		1,050	3,150	費	前年実績	77,545		76,229	,	76,918	79,440	460,764		79,629	79,067	80,359	78,276	81,190	79,672	478,193	111.1%	938,957	111.9%
用費事務用品費	8	8	8 24	4 8	8	8	3,150	費経	実績·予測	7,746	7,833		8,007	8,412	8,856	49,613		10,561	10,975	10,674	10,629	10,619	11,184	64,643	3.0%	114,256	5.3%
修繕費 水道光熱費	210		0 629	0 0 9 210		210	629	曲費	計画	10,398 7,737	10,772 8,209		10,373	10,434 9,178	10,853	63,189 52,803		10,727 8,336	11,141	10,840 9,237	10,795 9,485	10,785 9,572	11,352 15,065	65,639 62,272	98.5% 103.8%	128,829 115,074	88.7% 99.3%
新聞図書費	8	8	8 24	4 8	8	8	24		、実績·予測	95,273	93,132			95,503	97,172	569,230	01.0%	98,805	99,219	99,348	99,303	99,293	99,858	595,826	100.0%	1,165,055	00.0%
諸会費   支払手数料	38 340	468 4 339 34	12 548 10 1.018			85 347	1,026	닭	計画	94,932			,	96,577	101,647	582,753		102,655	103,069	103,198	103,153	103,143	103,711	618,929	96.3%	1,201,683	97.0%
支払保険料	1,060	1,060 1,06				1,060	3,179	H1	前年実績 消費税	85,282 11,468	84,148 11,213			86,096 11,300	90,792	513,567 67,608		87,965 10,878	89,642 11,103	89,596 11,388	87,762 11,282	90,762	94,737 11,964	540,464 68.214	110.2%	1,054,031	110.5%
支払報酬 研究開発費	143 0	143 14 0	0 (	0 0	0	143	428 0	1.00	用負稅  実績·予測	759.0	744.6	762.9	762.4	781.6	803.9	768.8		808.6	813.3	811.3	810.1	812.4	728.5	795.9	714.2	782.4	700.7
教育研修費 減価償却費	426 397	426 42 397 39				426 397	1,278 1,191	一人当 費用	計画	736.8	753.4	747.1	748.3	750.6	785.2	753.6		792.7	799.6	794.6	793.6	795.7	718.7	781.2	101.9%	767.6	101.9%
地代家賃	2,136	2,136 2,13				2,136	6,408		前年実績 実績·予測	731.4 14.281	728.3 14,255	723.8 11.887	729.0 17.024	757.6 13.170	783.1 9.870	742.1 80.487		760.6 8.108	776.8 10.123	776.9 12.253	762.7 11.306	787.6 14.158	735.6 17.436	766.1 73.384	103.9%	754.2 153.871	7.1%
リース料租税公課	100	100 10	0 (	0 0	100	100	300	営	計画	11,991	10,580	9,542	11,000	13,492	7,935	64,540	124.7%	7,434	12,541	10,692	9,793	12,643	17,284	70,387	104.3%	134,927	114.0%
雑費	0	0	0 (	0 0	0	0	0	業	前年実績	10,241	11,949			13,783	8,816	68,026	118.3%	7,930	12,219	11,505	13,625	12,503	10,634	68,416	107.3%		112.8%
世界 一計一 一計一 一計一	10,398 94,932	10,772 10,35 96,578 96,50				10,853 101,647	31,660 294,741	利累	実績·予測 計画	14,281 11,991	28,536 22,572	40,423 32,113	57,447 43,113	70,617 56,605	80,487 64,540	80,487 64,540		88,595 71,974	98,718 84,515	110,971 95,207	122,277 105,000	136,434	153,871 134,927	153,871 134,927	-	153,871 134,927	-
累計	94,932	191,510 288,01	2 288,012	2 384,529	481,106	582,753	582,753	一計	<b> </b>	10,241	22,190	32,434	45,427	59,210	68,026	68,026		75,956	88,175	99,680	113,305	125,808	136,442	136,442		136,442	
消費税 営業利益	10,898 11,991	10,882 10,80 10,580 9,54			11,244 13,492	11,142 7,935	33,352 32,427	S	実績·予測	9,096	10,615	9,050	11,254	7,051	8,163	55,229		6,265	6,404	9,570	9,468	10,571	11,998	54,275	74%	109,504	71.2%
累計(利益率)	11,991	22,572 32,11				64,540	6.1%	合 S 計 V	計画	8,689 5,736	6,641 7,963	7,945 8,372		8,644 8,819	5,898 6,335	46,606 46,471		6,055 7,788	6,172 8,608	7,875 7,948	8,193 11,496	9,181	11,545 5,263	49,020 50.105	111% 108%	95,625 96,576	114.5%
営 <u>営業外収益</u> 業 営業外費用	145	145 14	15 435	5 145	- v	145	435	利,	実績·予測	5,730	3,640	-,	5,770	6,119	1,706	25,257		1,844	3,719	2.684	1,838	3,587	5,438	19,110	26%	44,367	28.8%
外 経常利益 累計(利益率)	11,846 11,846	10,435 9,39 22,282 31,67				7,790 63,671	31,993 6.0%	益工	計画	3,302	3,939	1,596	2,212	4,848	2,037	17,935		1,378	6,369	2,818	1,601	3,462	5,739	21,367	89%	-	112.9%
来加入为亚年/	11,040	22,202 31,0	0.07	72,004	00,001	00,071	0.0/0	W	前年実績	4,505	3,986	1,872	3,746	4,964	2,481	21,555	117.2%	142	3,611	3,558	2,128	3,501	5,371	18,312	104%	39,866	111.3%
								_	加十大阪	4,000	0,000	1,072	0,710	7,007	2,401	21,000	117.24	172	0,011	0,000	2,120	0,001	0,071	10,012	101/4	00,000	111.0%

## 6.システムサーバーGの歩みと成長制度・事業承継取組

(事業承継の準備の大切さ・長期の計画が必要)

年度	H9~H12	H13~H15	H16~H19	H20~H27	H28~R01	R02~R06
経営	第1中期 「会社基盤 創り」	第2中期 「本格営業展 開」	第3中期 「成熟度向上と 新会社準備」	第4中期 「10億企業グ ループ実現」	第5中期 「15億企業グ ループ実現」	第6中期 「持続的成長可能な基盤 創り」
計画					「5.5.5計〕	画」2035年長期計画を長男 +幹部で策定
事業承継	・H9/1/20シ ステムサー バー設立 「人の命は 有限だが会 社は永続」 →事譲 を意識	・2003(H15) 長男(21歳・ 大学生)就活 時に事業を の選択を表 が選択を が表 を決意 業大手入社 SE修行	<ul> <li>・H15/12/10 長男、非常勤取締役就任</li> <li>・H19暦年贈与で長男への自社株移転開始</li> <li>・H19知人の同業会社を事業承継(MA、SSV100%子会社)</li> </ul>	・H22長男総務省 ICT政策部署出 向(官民交流)→ ビッグデータ・ク ラウド等の政策 に取り組 ・H26総務出向満 了→SSVG常勤 取締役(入社)	•自社株株価対策(類似業種比準価額)	・R2黄金株・取得条件付株式設定&株主間契約→見守&自社株集中策・R4公正証書遺言作成&遺留分放棄手続き→家族内係争対策・R5/9 SSV退職(社長→相談役)、退職金支給、決算後、事業再編で持株会社設立し社長就任
成長制度 • 教育	·社内外IT 技術研修開始 -H12/4/1 新卒新入社 員研修開始		・H16/10月新人 事制度の構築必 要性を認識 ・H18 成長塾参 加→5/13仮運用 →2シート本運 用	H21/11成長シート全職種対応(1 1シート) ・H25 リーダー 研修開始 ・H26 管理職研 修開始	<ul><li>・デベロッパー サミット参加開始</li><li>・テクニカルシンポジューム開始</li><li>・8時間ルール開始</li></ul>	

#### 7.成長制度と事業承継の量的成果 \*利益は経常利益 2,500,000 □売上(実績) リーマンショックで R4:公正証書遺言 後継者・幹部による長期 R5: **S S V 退職** 売上は下がったが利 (社長→相談役) ■外注費(実績) 益は維持 ジョン) である「5・5・ R5: 持株会社設立 人材採用(新卒)と 5計画策定 し社長就任 教育育成に注力 ■利益(実績) 2,000,000 事業承継の内財産の承 成長制度本運用 成長塾ブラッシュアップ 継対策決定・実施開始 (2シートのみ) ・成長シート全職種対応 (11シート) 黄金株・取得条件付株式設定 成長塾参加 1,500,000 成長制度仮運用 成長制度での処遇 2シートのみ) **後継者総務出向満了**→ SSVG常勤取締役 新人事制度取 後継者総務省ICT政策 組開始と失敗 部署に官民交流出向 知人の同業会社を事 業承継 1,000,000 長男SSV継承を決意 同業大手に新卒入 暦年贈与で自社株移 転開始 →組織を成長させ 500,00 る仕組みが必要

H9 H10H11H12H13H14H15H16H17H18H19H20H21H22H23H24H25H26H27H28H29H30H31 R1 R2 R3



#### 8. まとめ

- (1)成長制度は「社員と共に会社を成長させる仕組」です。
- ・会社が成長し、明るくなり後継者にとっても魅力的な会社を 実現できます。
  - ・成長制度があれば後継者に引継ぎが容易になります。
- (2)成長制度は人事はもとより経営計画などにも応用できます。
- (3)成長制度で社員を見える化(数値)できるので、そのデータを利用して、自動化、分析シミュレーションを行い会社をIT化、DX化できます。
- (4)事業継承は準備が大切です。(長期の計画と取組が必要)

# 成長シート基準 (開発系SE2~3等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 個	基	準 (	評 価 .	点
	女糸			אַבני	1	2	3	4	5
期	時間当り生産額	月当り生産額=担当分の月当り 生産額+外注管理指導の場合 は粗利益。(生産額は、宿泊寮・ 交通費等を除いた正味額とす	評価期間合計生産 額÷(972H+評価期 間合計残業時間)	2.00					
待成果	品質(ミス・クレーム)	次工程以降でのミスおよびクレーム(人的ケルームも含む) ※ 1		1.00					
	納期遵守	工程内での納期遵守率と 客先に対する納期遵守と影 響度 ※1	工程別納期遵守率影響度	1.00					
	詳細設計•基本設計	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.50			もとで 詳細設計を独力で基準生 上の作 産量以上の作業を実施出 来た	詳細設計を優れたやり方で基準生産 量以上の作業を実施し、レビューア もうまく実施し、さらに基本設計も独 力で実施できた	詳細設計と基本設計を他 の模範となる優れたやり方 で実施し、他の社員にも教 えている
	プログラミング・単体テ スト	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.50			注意量   独力で基準生産量以上の	優れたやり方で基準生産量 以上の作業を実施し、レ ビューアもうまく実施できた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要業	結合テスト・システムテ スト	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.00	で基準生産量の70%未満	結合テストを指導下ので基準生産量の70%以作業を実施出来た	おと 結合テストを独力で基準生 以上の 産量以上の作業を実施出 来た	結合テストを優れたやり方で基準生産量以上の作業を実施し、レビューアもうまく実施、さらにシステムテストも独力で実施できた	結合テストとシステムテスト を他の模範となる優れたや り方で実施し、他の社員に も教えている
業務	問題解決	問題解決に向けた原因分析、解決策の検 討、東行、結果の評価を、上司や先輩等と 報連相やレビュー等を実施しながら、問題 の解決や未然防止をしたか		1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	)実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる優れたや り方で実施し、他の社員にも教えて いる
	全員経営の取組み	全体会議、部会、委員会等(遂行計画、研修講師、採用活動、インターンシップ、社内インフラ管理など)の社内活動に取り組みを積極的に優れたやり方で行い成果を出せたか。	役割、積極的 成果、優れたやり方	1.00	分ながら参加していたが積	全体会議、部会には明 んでいたが、委員会等 活動は無かった。	取り組 全体会議、部会には積極 静他の 的に取り組み、委員会等他 の活動もした。	全体会議、部会だけでなく 委員会等も積極的に優れ たやり方で活動した。	全体会議、部会だけでなく委員会等 も積極的に優れたやり方で活動し成 果をだし、その方法を他の社員にも 教えている
	営業SE活動	営業SEとして、お客様や外注先との 信頼関係を作り、それら情報を収集 し、営業情報メールを出したか	半期の営業情報メールトータル件数/6 (毎月の平均件数)	0.50	・営業情報メール 平均1件/人月 未 満	・営業情報メール 平均1件/人月 上		・営業情報メール 平均3件/人月 以 上	・営業情報メール 平均4件/人月 以上

#### 成長シート基準 (開発系SE2~3等級)

	要素		定 義	着眼点	ウェート	評何	基基	<b>E</b> ( )	评 伍	<u>.</u>
	女糸		<b>上</b> 我	<b>酒 </b>	171-1	1	2	3	4	5
	言語・運用サポール	トノイ	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	3.00	Σ スキルポペイント < 2	Σ スキルホ°イント>=2	∑スキルポペント>=3.5 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルボペント>=5.5         &重要スキル習熟度3=>2         &重要スキル習熟度4=>1	∑スキルボペント>=9         &重要スキル習熟度3=>3         &重要スキル習熟度4=>2
知	環境スキル(OS、 等)	DB	プログラム開発・運用サポート に必要な環境知識を保有し 活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	2.00	Σ スキルポペント<1	$\Sigma$ $Z$ $\neq$ $L$ $\lambda$	Σ スキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポ・イント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	∑スキルポペント>=5 &重要スキル習熟度3=>3 &重要スキル習熟度4=>1
識 技	提案・設計スキル		提案・見積・設計に必要な 知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポ・イント< 2	$\Sigma$ $Z$ $\neq$ $L$ $\lambda$	Σ スキルポ・イント>=4 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=6 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1	Σスキルホ°イント>=10 &重要スキル習熟度3=>4 &重要スキル習熟度4=>2
術	プロジェクト管理		プロジェクト運営に必要な知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポペノント < 2	$\Sigma$ $Z$ $\neq$ $\lambda$ $\uparrow$ $\lambda$ $\uparrow$ $\lambda$ $\uparrow$ $\lambda$ $\uparrow$ $\lambda$	$\Sigma$ $Z$ ‡ $\lambda$ $\pi$ ° $\{\lambda\}$ >=4	Σ スキルポペント>=6 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識·会社區準	国有標	プロジェクト遂行に必要な業 務および会社標準の知識を 保有し活用したか		1.00	Σ スキルポ・イント < 0. 5	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ =0.5	$\Sigma$ $z \neq \lambda + \lambda^{\circ} \langle \lambda \rangle > = 1$	Σ スキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルホ°イント>=3 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	責任感		自分に課せられた業務を、 計画通り最後までやり抜い たか	計画通り最後までやり抜く	1.00	仕事を計画通りやろうとするが、困難 があると責任逃れするような言動が 見られた	期待された成果に及ばないことが多いが、管理、監督の援助を得て任された仕事を遂行できた	管理、監督の下で任された仕事を遂 行し、期待通りの成果を上げることが できた		常に責任を持って適切に判断し、業 務を遂行することで期待通りの成果 を上げ、その優れたやり方を他の社 員にも教えている
勤務	積極性・チャレン	ジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた	困難な仕事、自発 的、積極的	1.00	困難な仕事を避けることが多く、ほと んど自発的に仕事をすることは無 かった	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 見られなかった	困難な仕事にも取組む姿勢は見られ たが自発的な行動はすくなかった	困難な仕事にも積極的に取組む姿勢があり、自発的な行動がかなり見られた	
態度	協調性・後輩の排	旨導	自分の都合にとらわれず、 他と協力して業務を推進し ていたか	チームへの貢献、周囲 の成長への貢献(例) 過酷なPJに献身的に従 事	1.00	自分の都合を優先する事が多く、他 人の意見を聞こうとしないことが多 かった。(PJアサインを自分の都合で 断る場合も含む)	他人の意見を聞く姿勢はあるが、 争ったりチームワークを乱したりすること がしばしばあった	他人の意見をできるだけ聞くように し、チームワークを保つことに努力してい た	業務遂行のため、周囲と協調し、献 身的に職務に取り組んだ。また積極 的に話をまとめるように努力・指導を していた	身的に職務に取り組んだ。またチーム
	マナールール規厳守	1半(/)	職場のマナールールと上司 の命令や業務上の規則をき ちんと守っていたか	10,100	1.00	ば壊す。マナールール規則や上司の命		挨拶、笑顔、丁寧な言葉遣いで悪印 象をあたえることはない。マナールー ル規則や上司の命令を守っている。		職場を明るくするため他人にも意欲 的に働きかけた。マナールール規則や上 司の命令をよく守っており、他の社員 にも働きかけた
特別	引加減点									
				合計	22.50					

<sup>※1 1</sup>人月の作業をアサインされていない者においては、品質(ミス・クレーム)と納期遵守の項目は1または2のいずれかで評価することとする。 なお、1または2のいずれをつけるかは以下の基準で判断する。

作業量が0.5人月未満の場合 → 1
 作業量が0.5人月以上の場合で評価基準「3」の条件を満たしている → 2、満たしていない → 1

## 成長シート基準 (開発系SE4~6等級)

		定義	着眼点	ウェート	評何	基	準	<b>E</b> ( ;	评 価	点 )
	安	<b>是我</b>	有 既 尽	1,71-1	1	2		3	4	5
	時間当り生産額	月当り生産額=自担当分の月当り生産額 +外注管理指導の場合は粗利益+ΣPJメ ンパー(生産額-基準生産額*0.9)(生産額 は、宿泊寮・交通費等を除いた正味額とす る。)	間)。(生産額-基準生産額* 0.9)がマイナスの場合は0で計 算する。	2.00						
期	PJ生産性	自担当PJの(生産額-外注 費)/Σ等級別基準生産額	等級別基準生産額 2=60、3=70、4=76、5= 84、6=92、7=100	2.00						
待成果	PJ品質(ミス・クレーム)	次工程以降でのミスおよびケ レーム(人的ケレームも含む)	工程別バグ率 顧客影響度 上記を担当PJで捉	1.00						
	PJ納期遵守	工程内での納期遵守率と 客先に対する納期遵守と影 響度	工程別納期遵守率 影響度 上記を担当PIで捉	1.00						
	部下の成長	部下の(Σ(今回成長シート点数)-Σ(前回成長シート点数))/該当人数	成長シートの部下一人当の成長 点数 前回と今回ともに在籍者対象	1.00						
	システム企画・要件定義	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.00	指導下のもとで基準生産量 の70%未満の作業を実施 した			独力で基準生産量以上の 作業を実施出来た	優れたやり方で基準生産量以上の 作業を実施し、レビューアもうまく実 施できた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	基本設計	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.00	指導下のもとで基準生産量 の70%未満の作業を実施 した			独力で基準生産量以上の 作業を実施出来た	優れたやり方で基準生産量以上の 作業を実施し、レビューアもうまく実 施できた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要	システムテスト	ルールを守り、効率的に作業を実施出来たか	役割、貢献度	1.00	指導下のもとで基準生産量 の70%未満の作業を実施 した			独力で基準生産量以上の 作業を実施出来た	優れたやり方で基準生産量以上の 作業を実施し、レビューアもうまく実 施できた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
業務	部門計画立案と推進 (PDCA)	経営方針に基づき、部門目標が実現できるような行動レベルの計画を立案し、様々な問題を解決しながら意欲的に推進したか	部門目標の実現 行動レベルの計画 意欲、問題解決	1.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分7 施できた	ながら実	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる優れたや り方で実施し、他の社員にも教えて いる
	SE営業活動の取り組 み	営業SEとして、お客様や外注先との 信頼関係を作り、それら情報を収集 し、営業情報メールを出したか	半期の営業情報メール トータル件数/6 (毎月の平均件数)	1.50	・営業情報メール 平均1件/人月 未 満	・営業情報メ 平均1件/カ		・営業情報メール 平均2件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均3件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均4件/人月 以上
	部下の指導育成	部下の活動状況や性格・能力・適性を把握 し、ポイントを押さえた効果的な指導を行う ことにより部下の能力向上を図っていたか	部下行動指導	1.50	指導者としての自覚に欠け、部下の 活動に対する注意も不足しており、 指導があまりなかった	部下の活動状況に注 導を行っていたが、性 を十分把握しておらす 指導法であった		常に部下の活動状況に注意を払い、 性格・能力・適性に応じた指導が一 通りなされた	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が向上した	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が著しく向上した

## 成長シート基準 (開発系SE4~6等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 何	基基	<b>É</b> ( ;	評 価	<u>.</u>
	女	上 我	有 吸	וייבון	1	2	3	4	5
	言語・運用サポートスキル	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 4	$\Sigma$ $\lambda$	Σ スキルポ・イント>=6 & 重要 スキル 習熟度3=>1 & 重要 スキル 習熟度4=>1	Σ スキルポ・イント>=10 & 重要 スキル 習熟度3=>3 & 重要 スキル 習熟度4=>2	<ul><li>∑スキルポペント&gt;=15</li><li>&amp;重要スキル習熟度3=&gt;5</li><li>&amp;重要スキル習熟度4=&gt;2</li></ul>
	環境スキル(OS、DB 等)	プログラム開発・運用サポート に必要な環境知識を保有し活用したか	習得スキルホ°イント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポペント<2 OR重要スキル習熟度3>1	Σ スキルポペント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>2		Σ スキルポ°イント>=8 &重要スキル習熟度3=>5 &重要スキル習熟度4=>2
知識	提案・設計スキル	提案・見積・設計に必要な 知識を保有し活用したか	習得スキルホ°イント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポペント<4 OR&重要スキル習熟度3> 1	Σ スキルポペント>=4 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=6 & 重要スキル習熟度3=>2 & 重要スキル習熟度4=>1		Σ スキルポペント>=15 &重要スキル習熟度3=>6 &重要スキル習熟度4=>4
技術	プロジェクト管理スキル	プロジェクト運営に必要な知識を保有し活用したか	習得スキルホ°イント 重要度、習熟度 難易度	1.00	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ $4$	$\Sigma$ $X$ キルボ° $f$ $Y$ ト $>=4$	Σ スキルポペント>=7 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=13 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識•会社固有標準	プロジェクト遂行に必要な業務および会社標準の知識を 保有し活用したか		0.50	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ $1$	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ = 1	Σ スキルポイント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポイント>=3 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=4.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	経営管理知識	部門管理に必要な、一定レベル以上の経営管理知識 を保有し活用したか	部門管理 人材育成	1.00	経営管理知識がかなり不足のため部 門運営がスムース。に行かないことが多い	基本的な経営管理知識は身につけているが、部門運営を効果的に行うには不足していた	基本的な経営管理知識は身につけており部門運営は効果的に実施できていた	かなり高い経営管理知識を身につけており、かなり高レベルの部門運営ができていた	部門運営に関する知識だけでなく経営全般の管理知識もよく研究し身につけ高レベルの管理が出来た
	使命感	自分に与えられた役割を自 覚し、その役割の実現に向 け最善の努力をしていたか	役割の自覚 最善の努力	0.50	自分の役割に対する自覚はある程 度あるが、努力がかなり不足していた	自分の役割に対する自覚はあるが、 努力不足を感じることが時々あった	自分の役割に対する自覚はかなり強くもっており、努力を惜しむことは少なかった	自分の役割に対する自覚は強烈に 持っており、その実現に向け常に最 善の努力をしていた	自分の役割に対する自覚は強烈に 持ち、その実現に向け常に最善の努 力をし、困難なPJで成果を上げた
勤務	積極性・チャレンジ	困難な仕事にも、自発的に、積極的に取組んでいた	困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 少なかった		困難な仕事にも積極的に取組む姿 勢があり、自発的な行動がかなり見ら れた		困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くし、成果を上げた
態度	協調性	自部門の都合にとらわれず、他部署と協力して組織 の結束を強めたか	他との協力	0.50	自分(部門)の都合を優先し、他人 (部門)の意見に協力しないことがし ばしばあった	他人(部門)の意見をできるだけ聞く ようにし、チームワークを保つことに努力 していた	リーダーとしてチームを纏め、他部門 にも協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力が発揮できるよう勤め、他部門 にも積極的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力を最大限に発揮し、他部門にも 大きく協力し、大きな成果を上げた
	自己統制	常に、具体的事実に基づき 客観的に判断し、冷静に行 動していたか	具体的事実 客観的判断 冷静に判断	0.50	時々、具体的事実に基づいた客観 的判断ができず、感情に任せて行動 することがあった	概ね、具体的事実に基づいて客観 的に判断し、感情に任せて行動する ことは少なかった	具体的事実に基づいて客観的に判 断し、感情に任せて行動することは なかった	多面的視点から具体的事実に基づいて客観的に判断し、冷静な行動を し、部下に好影響を与えた	過酷な状況でも多面的視点、具体的 事実に基づき客観的に判断し、冷静 な行動で部下に好影響を与えた
特別	<b></b>								
			合計	22.00					

## 成長シート基準 (運用系SE2~3等級)

		<b>∸</b> ±	* 6 +	<u></u>	評 何	基	準(	評 価	点 )
	要素	定義	着眼点	ウェート	1	2	3	4	5
期	時間当り生産額	月当り生産額=担当分の月当り 生産額+外注管理指導の場合 は粗利益。(生産額は、宿泊寮・ 交通費等を除いた正味額とす	額÷(972H+評価期	2.00					
待成果	品質(ミス・クレーム)	次工程以降でのミスおよび/ レーム(人的ケルームも含む) ※ 1		1.00					
1	納期遵守	工程内での納期遵守率と 客先に対する納期遵守と影響度 ※1		1.00					
	システム運用業務	システム運用業務をオペレーションミスなく確実に 行ったか	プロジェクト内における役割	2.00	未満の業務は実施できた	きたが、他の人の助言は 要だった		認者としてもうまく実施でき た	たやり方で実施し、他の社 員にも教えている
	システム環境維持業務	環境変更作業などを作業ミ スなく実施できたか	プロジェクト内における役割	2.00	他の人の助言のもと、70%未満の業務は実施できた	きたが、他の人の助言は 要だった			確認者の立場でかつ優れたやり方で実施し、他の社員にも教えている
重要業務	問題解決	問題解決に向けた原因分析、解決策の検討、実行、結果の評価を、上司や先輩等と報連相やレビュー等を実施しながら、問題の解決や未然防止をしたか	の過程を段取れたか	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	: 実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる優れたや り方で実施し、他の社員にも教えて いる
323	全員経営の取組み	全体会議、部会、委員会等(遂行計画、研修講師、採用活動、インターンシップ、社内インラ管理など)の社内活動に取り組みを積極的に優れたやり方で行い成果を出せたか。	, 役割、積極的 成果、優れたやり方	1.00	全体会議、部会には不十 分ながら参加していたが積 極的な取り組みはなかっ		祖 全体会議、部会には積極 の 的に取り組み、委員会等他 の活動もした。	全体会議、部会だけでなく 委員会等も積極的に優れ たやり方で活動した。	全体会議、部会だけでなく委員会等 も積極的に優れたやり方で活動し成 果をだし、その方法を他の社員にも 教えている
	営業SE活動	営業SEとして、お客様や外注先との 信頼関係を作り、それら情報を収集 し、営業情報メールを出したか		0.50	・営業情報メール 平均1件/人月 未 満	・営業情報メール 平均1件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均2件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均3件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均4件/人月 以上

#### 成長シート基準 (運用系SE2~3等級)

	<b>西</b>	<b>+ *</b>	着眼点	ウェート	評 何	<b>基</b> 2	<b>E</b> ( <b>i</b>	评	<u>.</u>
	要素	定義	着眼点	 	1	2	3	4	5
	言語・連用リホートスイ	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	3.00	Σ スキルホ°イント< 2	Σ スキルホ°イント>=2	∑スキルポペント>=3.5 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=5.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1	∑スキルポペント>=9         &重要スキル習熟度3=>3         &重要スキル習熟度4=>2
知		に必要な環境知識を保有し	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	2.00	$\Sigma$ スキルポ ゚イント $<$ $1$	$\Sigma$ $z \neq \nu \Rightarrow \gamma > 1$	Σ スキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	∑スキルホ°イント>=5         &重要スキル習熟度3=>3         &重要スキル習熟度4=>1
識 ・ 技		知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 2	$\Sigma $ $\exists \lambda + \lambda + \lambda = 2$	Σ スキルホ°イント>=4 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=6 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1	∑スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>4 &重要スキル習熟度4=>2
技術		識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 2	$\Sigma$ $x \neq \mu \Rightarrow \uparrow \uparrow \downarrow \uparrow > = 2$	$\Sigma$ $Z$ ‡ $\lambda$ * $^{\circ}$ $^{\prime}$	Σ スキルポペント>=6 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識·会社固有標 準	プロジェクト遂行に必要な業務および会社標準の知識を 保有し活用したか		1.00	$\Sigma$ スキルポペント $<$ 0.5	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ =0.5	$\Sigma$ $Z$ ‡ $\lambda$ $\pi$ ° $\{\lambda\}$ $=1$	Σ スキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	責任感	自分に課せられた業務を、 計画通り最後までやり抜い たか	計画通り最後までや り抜く	1.00	仕事を計画通りやろうとするが、困難 があると責任逃れするような言動が 見られた	期待された成果に及ばないことが多いが、管理、監督の援助を得て任された仕事を遂行できた	管理、監督の下で任された仕事を遂 行し、期待通りの成果を上げることが できた		常に責任を持って適切に判断し、業 務を遂行することで期待通りの成果 を上げ、その優れたやり方を他の社 員にも教えている
勤務	積極性・チャレンジ	に、積極的に取組んでいた	困難な仕事 自発的 積極的	1.00	困難な仕事を避けることが多く、ほと んど自発的に仕事をすることは無 かった	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 見られなかった	困難な仕事にも取組む姿勢は見られ たが自発的な行動はすくなかった	困難な仕事にも積極的に取組む姿 勢があり、自発的な行動がかなり見ら れた	困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くしていた
態度	協調性・後輩の指導		チームへの貢献、周囲 の成長への貢献(例) 過酷なPJに献身的に従 事	1.00	自分の都合を優先する事が多く、他 人の意見を聞こうとしないことが多 かった。(PJアサインを自分の都合で 断る場合も含む)	争ったりチームワークを乱したりすること	他人の意見をできるだけ聞くように し、チームワークを保つことに努力してい た	業務遂行のため、周囲と協調し、献 身的に職務に取り組んだ。また積極 的に話をまとめるように努力・指導を していた	身的に職務に取り組んだ。またチーム
		の命令や業務上の規則をき	票 職場を明るくする 上司の命令 業務上の規則	1.00		挨拶はするが笑顔や言葉遣いの悪 さから悪印象をあたえるときがある。マ ナールール規則や上司の命令を守らな いことが時々あった		を明るくした。マナールール規則や上司	弱りないた。 市場を明るくするため他人にも意欲 的に働きかけた。マナールール規則や上 司の命令をよく守っており、他の社員 にも働きかけた
特別	別加減点								
			合計	22.50					

<sup>※1 1</sup>人月の作業をアサインされていない者においては、品質(ミス・クレーム)と納期遵守の項目は1または2のいずれかで評価することとする。 なお、1または2のいずれをつけるかは以下の基準で判断する。

作業量が0.5人月未満の場合 → 1

<sup>・</sup>作業量が0.5人月以上の場合で評価基準「3」の条件を満たしている  $\rightarrow 2$ 、満たしていない  $\rightarrow 1$ 

## 成長シート基準 (運用系SE4~6等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 佰	基基	<b>単</b> ( i	评 価	<u>.</u>
	女	<b>人上</b> 我		ייין	1	2	3	4	5
	時間当り生産額	月当り生産額=自担当分の月当り生産額 +外注管理指導の場合は粗利益+ Σ PJメ ハー(生産額-基準生産額*0.9)(生産額 は、宿泊寮・交通費等を除いた正味額とす る。)	間)。(生産額-基準生産額*	2.00					
期	PJ生産性	自担当PJの(生産額-外注 費)/Σ等級別基準生産額	等級別基準生産額 2=60、3=70、4=76、5= 84、6=92、7=100	2.00					
待成果	PJ品質(ミス・クレーム)	次工程以降でのミスおよびケ レーム(人的ケルームも含む)	顧客影響度 上記を担当PJで捉	1.00					
	PJ納期遵守	工程内での納期遵守率と 客先に対する納期遵守と影 響度	工程別納期遵守率 影響度 上記を担当PIで捉	1.00					
	部下の成長	部下の( $\Sigma$ (今回成長シート点数) $-\Sigma$ (前回成長シート点数))/該当人数	成長シートの部下一人当の成長 点数 前回と今回ともに在籍者対象	1.00					
	システム設計構築業務	システム設計構築を要件に基づき確実に実施できたか	プロジェクト内にお ける役割	1.50		きたが、他の人の助言は必 要だった		認者としてもうまく実施でき た	たやり方で実施し、他の社 員にも教えている
重	システム環境維持業務	環境変更作業などを作業ミスなく実施できたか	プロジェクト内にお ける役割	1.50	他の人の助言のもと、70%未満の業務は実施できた	70%以上の業務は実施できたが、他の人の助言は必要だった	作業者として一人前に実施 していた	優れたやり方で実施し、確 認者としてもうまく実施でき た	員にも教えている
<b>里要業務</b>	部門計画立案と推進 (PDCA)	経営方針に基づき、部門目標が実現できるような行動レベルの計画を立案し、様々な問題を解決しながら意欲的に推進したか	部門目標の実現 行動レベルの計画 意欲、問題解決	1.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる優れたや り方で実施し、他の社員にも教えて いる
務	SE営業活動の取り組 み	営業SEとして、お客様や外注先との 信頼関係を作り、それら情報を収集 し、営業情報メールを出したか	半期の営業情報メール トータル件数/6 (毎月の平均件数)	1.50	・営業情報メール 平均1件/人月 未 満	・営業情報メール 平均1件/人月 以 ト	・営業情報メール 平均2件/人月 以 上	・営業情報メール 平均3件/人月 以 上	・営業情報メール 平均4件/人月 以上
	部下の指導育成	部下の活動状況や性格・能力・適性を把握 し、ポイントを押さえた効果的な指導を行う ことにより部下の能力向上を図っていたか	部下計画指導 部下行動指導 部下評価指導 部下改善指導	1.50	指導者としての自覚に欠け、部下の 活動に対する注意も不足しており、 指導があまりなかった	部下の活動状況に注意を払い、指 導を行っていたが、性格・能力・適性 を十分把握しておらず、ワンパターンの 指導法であった	常に部下の活動状況に注意を払い、 性格・能力・適性に応じた指導が一 通りなされた	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が向上した	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が著しく向上した

## 成長シート基準 (運用系SE4~6等級)

	要素	定 義	着眼点	ウェート	評何	基基	<b>E</b> (	评	<u>.</u>
	女 <del>米</del>	<b>足 我</b>	相 吸 示	/1-1	1	2	3	4	5
	言語・運用サポートスキル		習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポペノント < 4	$\Sigma$ $z \neq \nu + \nu = 4$		∑スキルボペント>=10         &重要スキル習熟度3=>3         &重要スキル習熟度4=>2	
	環境スキル(OS、DB 等)		習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σスキルポペント<2 OR重要スキル習熟度3>1	Σ スキルポペント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	∑スキルボ°イント>=5         &重要スキル習熟度3=>3         &重要スキル習熟度4=>1	∑スキルポペント>=8         &重要スキル習熟度3=>5         &重要スキル習熟度4=>2
知識	提案・設計スキル	知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルホ°イント<4 OR&重要スキル習熟度3> 1	Σ スキルホ°イント>=4 &重要スキル習熟度3=>1		∑スキルボ°イント>=10         &重要スキル習熟度3=>4         &重要スキル習熟度4=>2	
技術	プロジェクト管理スキル	識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	1.00	Σ スキルポペノント < 4	$\Sigma$ $z \neq \nu \Rightarrow \gamma > = 4$	Σスキルポペント>=7 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルホ°イント>=13         &重要スキル習熟度3=>2         &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識·会社固有標 準		習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	Σ スキルポペノント < 1	$\Sigma$ $z \neq \nu \Rightarrow \gamma > 1$	Σスキルポペント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルホ°イント>=3 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=4.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	経営管理知識	部門管理に必要な、一定レベル以上の経営管理知識 を保有し活用したか	部門管理 人材育成	1.00	経営管理知識がかなり不足のため部 門運営がスムーズに行かないことが多い		基本的な経営管理知識は身につけ ており部門運営は効果的に実施でき ていた	かなり高い経営管理知識を身につけており、かなり高レベルの部門運営ができていた	部門運営に関する知識だけでなく経営全般の管理知識もよく研究し身につけ高レベルの管理が出来た
	使命感		役割の自覚 最善の努力	0.50		自分の役割に対する自覚はあるが、 努力不足を感じることが時々あった	自分の役割に対する自覚はかなり強 くもっており、努力を惜しむことは少 なかった		自分の役割に対する自覚は強烈に 持ち、その実現に向け常に最善の努力をし、困難なPJで成果を上げた
勤務	積極性・チャレンジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 少なかった	困難な仕事にも取組む姿勢は見られ たが自発的な行動はすくなかった	困難な仕事にも積極的に取組む姿 勢があり、自発的な行動がかなり見ら れた	困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くしていた	困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くし、成果を上げた
態度	協調性	自部門の都合にとらわれず、他部署と協力して組織 の結束を強めたか	他との協力	0.50	自分(部門)の都合を優先し、他人 (部門)の意見に協力しないことがし ばしばあった	他人(部門)の意見をできるだけ聞く ようにし、チームワークを保つことに努力 していた		リーダーとしチームを纏め、メンバー の力が発揮できるよう勤め、他部門 にも積極的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力を最大限に発揮し、他部門にも 大きく協力し、大きな成果を上げた
	自己統制		具体的事実 客観的判断 冷静に判断	0.50		概ね、具体的事実に基づいて客観 的に判断し、感情に任せて行動する ことは少なかった	具体的事実に基づいて客観的に判 断し、感情に任せて行動することは なかった	多面的視点から具体的事実に基づいて客観的に判断し、冷静な行動を し、部下に好影響を与えた	過酷な状況でも多面的視点、具体的 事実に基づき客観的に判断し、冷静 な行動で部下に好影響を与えた
特別	<b></b> 別加減点								
			合計	22.00					

## 成長シート基準 (SE 7~9等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 何	基	準 (	評 価	点
	女糸	<b>人上 我</b>	<b>酒 嘅 </b>	171-1	1	2	3	4	5
	売上	担当部門の売上(半 期)	経営計画の利益管理表にて管理	1.50					
期	人時限界利益	担当部門の1人・1時間当の 限界利益	経営計画の利益管 理の部門限界利益 ÷部門半期総作業	4.00					
期待成果	部門品質(ミス・クレーム		工程別バグ率 顧客影響度 上記を部門で捉える	1.00					
	部門納期遵守	該当部門のΣ(該当要素の 評価点)/該当人数	工程別納期遵守率 影響度 上記を部門で捉える	1.00					
	部下の成長	部門の $(\Sigma(今回成長シート点数) - \Sigma(前回成長シート点数))/該当人数$	成長シートの部門一人当の成長 点数 前回と今回ともに在籍者対象	2.50					
	経営計画立案と推進 (PDCA)	経営計画の策定を補佐し、それをよく理解 し、事業推進会議、部門長会議、委員会等 の担当業務を様々な問題を解決しながら 意欲的に推進したか	担当部分目標の実現 現行動レヘブルの計画	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながらた。	実 実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要業	部門計画立案と推進 (PDCA)	な問題を解決しながら意欲的に推進したか	意欲、問題解決	2.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながらた。	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
業務	SE営業活動推進	部下全員が意欲的に周りのお客様や外注 先との信頼関係を作り、案件や仕入先情報 を収集、提案、調整など行動を引き出させ ていたか。	案件数	1.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながらた。	実 実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	部下の指導育成	部下の活動状況や性格・能力・適性を把握 し、ポイントを押さえた効果的な指導を行う ことにより部下の能力向上を図っていたか	部下計画指導 部下行動指導 部下評価指導 部下改善指導	1.00	部下の活動状況に注意を払い、指導を行っていたが、性格・能力・適性を十分把握しておらず、ワンパターンの指導法であった			臣 部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が著しく向上した	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導で部下 能力が著しく向上し、さらにその優れ た指導法を教えていた

## 成長シート基準 (SE 7~9等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 個	基基	<b>準</b> ( i	评 価	点
	女	<b>人上</b> 我	1 吸	171-1	1	2	3	4	5
	言語・連用リホートスイ	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.20	Σ スキルポペイント < 4	$\Sigma$ $X \neq \nu + \nu + \nu = 4$	&重要スキル習熟度4=>1		&重要スキル習熟度4=>2
	 	プログラム開発・運用サポート に必要な環境知識を保有し 活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.20	Σスキルポペント<2 OR重要スキル習熟度3>1	∑スキルポペント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポ・イント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	∑スキルポペント>=5 &重要スキル習熟度3=>3 &重要スキル習熟度4=>1	&重要スキル習熟度4=>2
知識	提案・設計スキル	知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.40	Σ スキルポ°イント<4 OR&重要スキル習熟度3> 1	∑スキルポペント>=4 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポペント>=6 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1	∑スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>4 &重要スキル習熟度4=>2	
技術		プロジェクト運営に必要な知 識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	Σ スキルポペイント < 4	$\Sigma$ $x \neq \nu + \nu + \nu = 4$	Σスキルポ・イント>=7 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=13 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	未伤邓峨。云红回月际	プロジェクト遂行に必要な業 務および会社標準の知識を 保有し活用したか		0.20	Σ スキルポペイント < 1	$\Sigma$ $X$ $\neq$ $\nu$ $\lambda$	Σスキルポ・イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=4.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	経営管理知識	一定レベル以上の経営管 理知識を保有し活用したか	部門·会社管理 人材育成	1.00	基本的な経営管理知識は身につけているが、会社運営を行うには不足していた	基本的な経営管理知識は身につけており会社運営を実施できていた	基本的な経営管理知識は身につけており会社運営は効果的に実施できていた	高い経営管理知識を身につけており、かなり高レベルの会社運営ができていた	ベルの会社運営ができ、他の人にも 教えている
			役割の自覚 最善の努力	0.50	自分の役割に対する自覚はある程 度あるが、努力がかなり不足していた	自分の役割に対する自覚はあるが、 努力不足を感じることが時々あった	自分の役割に対する自覚はかなり強 くもっており、努力を惜しむことは少 なかった	自分の役割に対する自覚は強烈に 持っており、その実現に向け常に最 善の努力をしていた	自分の役割に対する自覚は強烈に 持ち、その実現に向け常に最善の努力をし、困難なPJで成果を上げた
勤務	積極性・チャレンジ		困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 少なかった		困難な仕事にも積極的に取組む姿 勢があり、自発的な行動がかなり見ら れた	困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くしていた	困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くし、成果を上げた
態度	協調性	自部門の都合にとらわれ ず、他部署と協力して組織 の結束を強めたか	他との協力	0.50	自分(部門)の都合を優先し、他人 (部門)の意見に協力しないことがし ばしばあった	他人(部門)の意見をできるだけ聞く ようにし、チームワークを保つことに努力 していた		リーダーとしチームを纏め、メンバー の力が発揮できるよう勤め、他部門 にも積極的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力を最大限に発揮し、他部門にも 大きく協力し、大きな成果を上げた
	自己統制		具体的事実 客観的判断 冷静に判断	0.50	時々、具体的事実に基づいた客観 的判断ができず、感情に任せて行動 することがあった	概ね、具体的事実に基づいて客観 的に判断し、感情に任せて行動する ことは少なかった	具体的事実に基づいて客観的に判 断し、感情に任せて行動することは なかった	多面的視点から具体的事実に基づいて客観的に判断し、冷静な行動を し、部下に好影響を与えた	過酷な状況でも多面的視点、具体的 事実に基づき客観的に判断し、冷静 な行動で部下に好影響を与えた
特別	川加減点								
			合計	20.00					

## 成長シート基準 (営業2~3等級)

	要 素	定	義	着	<b>見</b> 点	ウェー	評値	基	準	( i	評 価	点
	女	Æ	我	眉	<b>从</b>	171-	1	2		3	4	5
	案件受注額(万円)	月当たり受注名	頁	新規案件+	自担当案的	生 0.50						
	調達人数	グループ外から数	の調達要員	調達要員終 ロジェクトの く)		1.50						
期待	外注粗利率	利益に繋がる位定していたか	土入価格を設	調達要員( 率	おける粗	1.00						
成果	営業文書の作成件数	月当たりの営業 件数	美文書の作成	顧客(見積書、書、請求書) 任頼、注文書、榜	上入先(見積依							
	品質(ミス・クレーム)	顧客への営業 レーム)※1	品質(ミス・ク	営業品質 ミス クレーム		1.00						
	納期遵守	顧客に対する編響度 ※1	納期遵守と影	納期遵守 遅延 影響度		1.00						
	業務計画立案	自分の仕事を期 ために、業務計画 実施したか			計画	0.50	計画を立てずに仕事をする ことが多く、業務が大幅に 遅れることがあった	不十分なため仕事 ることがあった	事が遅れ てお	り、遅れはなかった	優れた計画をたて効果的 に仕事を実施していた	優れた計画をたて効果的 に仕事を実施し、他の社員 にも教えている
	調達業務	オーダーが発生 に対して迅速に行 達ができたか	した際、外注先 行動し、要員調	仕入先 要員調達		1.00		たが、上司の支援を	常に必要とたが	トナーとの連携はできてい 、上司の支援を時々必要と 中で要員調達を行ってい	パートナーとの連携もできており、上司の支援を必要とせず要 員調達が確実にできた	パートナーとの連携もできており、上 司の支援を必要とせず要員調達が 迅速かつ確実にでき、受注に繋がっ た
	SE営業 サポート	SE営業のフォトを迅速かつII		SE営業選ポート、ス 類作成		1.00	各部との連携をしていた が、SE営業の要求に迅速 かつ正確に行動に移すこと ができなかった	の要求に迅速に	行動した 営業 0があった ポー	Bとの連携を行い、SE 色の要求を理解し、サートを行い各部から信頼 していた	各部との連携を行い、SE 営業の要求を理解し、優れ たやり方でサポートを行い 各部から信頼を得ていた	各部との連携を行い、SE営業の要求を理解し、優れたやり方でサポートを行い各部から信頼を得ていた。またその優れたやり方を他の社員に教えていた
重要業	新規顧客開拓	新規顧客訪問を 込み顧客を発掘 行った	し、新規開拓を	情報収集( 見込み顧名	発掘	1.50	新規訪問件数が少なく、見込み客の 発掘件数も少なく、クロージングの際 にも上司の支援を必要とした	が、見込み客の発掘件	:数も少なく、ク み客の 司の支援を必 が、ク	の発掘件数は平均的であった	十分な新規訪問件数をこなし、多く の見込み客を発掘していたが、ク ロージングの際には上司の支援を 時々必要とした	十分な新規訪問件数をこなし、多く の見込み客を発掘し、クロージング の際にも上司の支援を必要としな かった
務	顧客•案件管理	案件情報に対して適切 て行動し、受注確保・タ に行う。また顧客対応・	フローシングまで正確	案件情報、 動、受注確 応漏れ		1.00	上司の支援があっても案件情報に対して迅速に行動ができず受注確保に繋がらなかった	上司支援のもと案件 して迅速に行動はで 注確保に繋がらなか	できたが受 行動	案件情報に対して迅速に ができたが受注確保に繋 なかった	自ら案件情報に対して計画的 かつ迅速に行動ができ、受注 確保に繋がった	自ら案件情報に対して計画的 かつ迅速に行動ができ、受注 確保に繋がり、他の社員にも教
	問題解決	問題解決に向けた原因 討、実行、結果の評価 報連相やレビュー等を の解決や未然防止をし	を、上司や先輩等と 実施しながら、問題	原因分析から の過程を段取; 報連相・レビュ グ、内容は適り 問題の解決や か	≀たか 一等のタイミン ]か	. 0 75	うまく実施できなかっ た	一部不十分な施できた	ながら実 実施	施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	全員経営の取組み	全体会議、部会、 実施活動、営業浴 に取組んだか		出席率 役割 貢献		0.75	うまく実施できなかっ た	一部不十分な施できた	よがら実 実施	施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている

#### 成長シート基準 (営業2~3等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 何	<b>基</b> 基	<b>#</b> ( ;	评 価	点 )
	女	上 我	河 、	1,77-6	1	2	3	4	5
		営業活動に必要な一定レベル以上のIT業界知識と営業スキルを保有し活用したか		3.00	最低限のIT営業スキルが 不足しているばかりでなく、 身に付けようとする意欲も 見られなかった	最低限のIT営業スキルは もっているが営業活動にお いてしばしば支障をきたす ことがあった	基本的なIT営業スキルを身 につけ、営業業務は一人で こなすことができた		
,	古語・連用リホート人名	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	$\Sigma$ スキルポ <sup>°</sup> イント $<$ 2	$\Sigma$ $x \neq \mu \Rightarrow \uparrow \uparrow \downarrow \uparrow > = 2$	Σ スキルポペント>=3.5 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポペント>=5.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1	
知識•	垜児ハイル(US、DB 	プログラム開発・運用サポート に必要な環境知識を保有し 活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ $1$	$\Sigma$ $z \neq \nu \Rightarrow \uparrow \rangle > = 1$	Σ スキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルホ°イント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	Σスキルポペント>=5 &重要スキル習熟度3=>3 &重要スキル習熟度4=>1
技術	I	提案・見積・設計に必要な 知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 2	$\Sigma$ $x \neq \mu \Rightarrow \uparrow \uparrow \downarrow \uparrow > = 2$	Σ スキルホ°イント>=4 &重要スキル習熟度3=>1		Σスキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>4 &重要スキル習熟度4=>2
		プロジェクト運営に必要な知識を保有し活用したか		0.50	Σ スキルホ°イント<2	$\Sigma $ $\exists \lambda + \lambda + \lambda = 2$	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ = 4	Σスキルホ°イント>=6 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	未伤如哦*云似回行际	プロジェクト遂行に必要な業務および会社標準の知識を保有し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.50	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 0.5	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ =0.5	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ = 1	Σスキルホ°イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σ スキルポペント>=3 &重要スキル習熟度3=>1 &重要スキル習熟度4=>1
	責任感	自分に課せられた業務を、 計画通り最後までやり抜い たか	計画通り最後までやり抜く	1.00	仕事を計画通りやろうとす るが、困難があると責任逃 れするような言動が見られ た		管理、監督の下で任された 仕事を遂行し、期待通りの 成果を上げることができた	常に任された責任を意識して行動 し、期待通りの成果を上げることがで きた。	常に責任を持って適切に判断し、業 務を遂行することで期待通りの成果 を上げ、その優れたやり方を他の社 員にも教えている
勤務	積極性・チャレンジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	困難な仕事 自発的 積極的	1.00	困難な仕事を避けることが 多く、ほとんど自発的に仕 事をすることは無かった	言われれば多少困難な仕 事にも取組むが、自発的に 仕事をする意欲は見られな かった	勢は見られたが自発的な	困難な仕事にも積極的に 取組む姿勢があり、自発的 な行動がかなり見られた	困難な仕事にも積極的に チャレンジし、常に全力を 尽くしていた
務態度		自分の都合にとらわれず、 他と協力して業務を推進し ていたか	他との協力	1.00	自分の都合を優先する事 が多く、他人の意見を聞こう としないことご多かった	るが、争ったりチームワークを乱	他人の意見をできるだけ聞 くようにし、チームワークを保つ ことに努力していた		チームのリーダー的役割を果た し、より強いチームワークができ るよう努めていた
		職場のマナールールと上司 の命令や業務上の規則をき ちんと守っていたか		1.00		遣いの悪さから悪印象をあ たえるときがある。マナールール	挨拶、笑顔、丁寧な言葉遣いで悪印象をあたえること はない。マナールール規則 や上司の命令を守ってい る。	いで職場を明るくした。マナールール規則や上司の命令	にも意欲的に働きかけた。
特別	別加減点								
			合計	22.00					

<sup>※1 1</sup>人月の作業をアサインされていない者においては、品質(ミス・クレーム)と納期遵守の項目は1または2のいずれかで評価することとする。 なお、1または2のいずれをつけるかは以下の基準で判断する。

作業量が0.5人月未満の場合 → 1

<sup>・</sup>作業量が0.5人月以上の場合で評価基準「3」の条件を満たしている  $\rightarrow 2$ 、満たしていない  $\rightarrow 1$ 

## 成長シート基準 (営業4~6等級)

	要 素	定	義	着 眼	点	ウェート	評価	基	準 (	評 価	点
	女 <del>************************************</del>	,	7X	<b>V</b>	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		1	2	3	4	5
	案件受注額(万円)	月当たり受注額		新規案件+自	担当案件	0.50					
	営業利益率	営業利益率	(半期)	経営計画の表 表にて管理	利益管理	1.00					
期	調達人数	グループ外から 数	の調達要員	調達要員総合ロジェクトの組合		2.00					
待成	外注粗利率	外注粗利率		調達要員に認率	おける粗利	1.00					
果	品質(ミス・クレーム)	顧客への営業レーム)	品質(ミス・ク	営業品質 ミス クレーム		1.00					
	納期遵守	顧客に対する結響度	納期遵守と影	納期遵守 遅延 影響度		1.00					
	部下の成長	部下の(Σ(今回成長: 回成長シート点数))/		成長シートの部下- 点数(前回と今回 対象)		1.00					
	部門計画立案と推進 (PDCA)	経営方針に基づ が実現できるよう の計画を立案し、 解決しながら意名	な行動レベル 様々な問題を	部門目標の 行動レベルの 意欲、問題	計画	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら施できた	実 実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	SE営業サポート	重点顧客の売上 各部門のニーズ 握し、横の連携を ていたか	・状況を常に把	問題解決		1.50	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	要求に対し迅速に実施できた	優れたやり方で迅速 に実施していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重	新規顧客開拓	新規顧客訪問の見込み顧客 規開拓を行った	を発掘し、新	新規訪問 情報収集( 見込み顧客	,	1.50	し、見込み客の発掘件数は	し、多くの見込み客を発していたが、クロージング	こな 十分な新規訪問件数をこな 揺掘 し、多くの見込み客を発掘 じ、クロージングの際にも上 司の支援を必要としなかっ た	1 ていた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
要業務	調達業務	オーダーが発生性に対して対し、要員調達が	A速に行動	仕入先 要員調達		1.00	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	要求に対し迅速に実施できた	優れたやり方で迅速 に実施していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	問題解決	顧客からのクレ 度が少なく、ク には迅速に処 大きくしなかっ	ームの発生 レーム発生時 理し、問題を	1		1.00	自担当および部下の顧客からのクレームの発生が多く、クレーム発生時の処理が遅れることも多く、問題を大きくしたことがあった。	時々あり、クレーム発生	が からのクレームはめったに なくクレーム発生時の処理 く、 が遅れることもなく、	自担当および部下の顧客 からのクレームを発生させ ないため、事前に対策を立 てていた	自担当および部下の顧客 からのクレームを発生させ ないため、事前に対策を立 てており、他担当顧客のク レーム発生時にはその支 援をしていた
	部下の指導・育成	部下の活動状況 適性を把握し、す た効果的な指導 部下の能力向上	ペイントを押さえ を行うことにより	適性の把握、 押さえた指導	ポイントを	1.00	指導者としての自覚に欠け、部下の活動に対する注意も不足しており、指導があまりなかった	部下の活動状況に注意 払い、指導を行っていたが、性格・能力・適性を 分把握しておらず、ワンノ ターンの指導法であった	意を払い、性格・能力・適 性に応じた指導が一通りな	力・適性を十分押さえた効	部下の活動状況や性格・能力・適性を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が著しく向上した

## 成長シート基準 (営業4~6等級)

	** ±	定	<b>±</b>	<b>*</b> 99		A- 1	評の	<b>5</b>	基	隼	( i	評 価	点 )
	要素	疋	義	着 眼	点	ウェート	1		2		3	4	5
	IT営業スキル	営業活動に必 ル以上のIT業 スキルを保有	を要な一定レベ ・ ア知識と営業 し活用したか	営業スキル IT業界知識 保有、活用		2.50	基本的なIT業界知識と営業スキルは身につけているが、営業業務をスムース'に行うには不足していた	業スキルに		身につけてお	り効果的な営	高いIT業界知識と営業スキルを身につけており、高レベルの営業業務ができていた	非常に高度なIT業界知識 と営業スキルを身につけ常 日頃から研究しており、高 レベルの営業業務ができ、 他の人にも教えている
	経営管理知識	部門管理に必 ベル以上の経 を保有し活用	<b>Y</b> 営管理知識	部門管理 人材育成		1.00	経営管理知識がかなり不足のため部門運営がスムース。に行かないことが多い	身につけ		身につけてお	り部門運営は	かなり高い経営管理知識を 身につけており、かなり高レ ベルの部門運営ができて いた	
知識	言語・運用サポートスキル	プログラム開発・ に必要な知識 を保有し活用	(PGは言語)	習得スキルポイン 重要度、習熟 難易度		0.25	Σ スキルホ°イント < 4	Σスキルホ°ィ	<b>パント&gt;=4</b>	&重要スキル習	熟度3=>1  熟度4=>1		Σスキルポペント>=15 &重要スキル習熟度3=>5 &重要スキル習熟度4=>2
技術	環境スキル(OS、DB 等)	プログラム開発・ に必要な環境 活用したか	運用サポート 知識を保有し	習得スキルホ°イン 重要度、習熟 難易度		0.25	Σスキルポペント<2 OR重要スキル習熟度3>1	Σスキルホ <sup>®</sup> ィ &重要スキ		Σスキルホ°イント &重要スキル習			∑スキルポ゚イント>=8 &重要スキル習熟度3=>5 &重要スキル習熟度4=>2
	提案・設計スキル	提案・見積・認 知識を保有し		習得スキルポペイン 重要度、習熟 難易度		0.50	Σ スキルホ°イント<4 OR&重要スキル習熟度3> 1	Σスキルホ <sup>®</sup> / &重要スキ	バント>=4 ・ル習熟度3=>1		熟度3=>2	Σ スキルポイント>=10 & 重要スキル習熟度3=>4 & 重要スキル習熟度4=>2	Σスキルポイント>=15 &重要スキル習熟度3=>6 &重要スキル習熟度4=>4
	プロジェクト管理スキル	プロジェクト運 識を保有し活	営に必要な知 用したか	習得スキルホ°イン 重要度、習熟 難易度		0.50	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ 4	Σスキルホ°ィ	イント>=4	Σスキルポイント &重要スキル習		Σスキルポ <sup>°</sup> イント>=10 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポ・イント>=13 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識·会社固有標 準		行に必要な業 標準の知識を たか			0.50	Σ スキルポイント < 1	Σスキルホ°ィ	ゾト>=1	Σスキルポペント &重要スキル習		Σ スキルポイント>=3 & 重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポイント>=4.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	使命感		れた役割を自 割の実現に向			0.50	自分の役割に対する自覚 はある程度あるが、努力が かなり不足していた		割に対する自覚 努力不足を感じ なあった	自分の役割にはかなり強くも 力を惜しむこった	っており、努	自分の役割に対する自覚 は強烈に持っており、その 実現に向け常に最善の努 力をしていた	自分の役割に対する自覚 は強烈に持ち、その実現に 向け常に最善の努力をし、 困難な仕事でも成果を上げ
勤	積極性・チャレンジ	困難な仕事に に、積極的に か	も、自発的 取組んでいた	困難な仕事 自発的 積極的		0.50	言われれば多少困難な仕 事にも取組むが、自発的に 仕事をする意欲は少なかっ	勢は見られ	事にも取組む姿 れたが自発的な くなかった	困難な仕事に 取組む姿勢か な行動がかな	ぶり、自発的	困難な仕事にも積極的に チャレンジし、常に全力を 尽くしていた	困難な仕事にも積極的に チャレンジし、常に全力を 尽くし、成果を上げた
務態度	協調性	自部門の都合ず、他部署と の結束を強め	<b>易力して組織</b>	他との協力		0.50	自分(部門)の都合を優先 し、他人(部門)の意見に協 力しないことがしばしばあっ た	だけ問くよ	月)の意見をできる さうにし、チームワーク :に努力していた	リーダーとして め、他部門に た		リーダーとしチームを纏め、 メンバーの力が発揮できる よう勤め、他部門にも積極 的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、 メンバーの力を最大限に発 揮し、他部門にも大きく協 力し、大きな成果を上げた
	自己統制	常に、具体的容観的に判断動していたか		具体的事実 客観的判断 冷静に判断		0.50	時々、具体的事実に基づいた客観的判断ができず、 感情に任せて行動すること があった	いて客観	本的事実に基づ 的に判断し、感情 行動することは少		、感情に任せ	多面的視点から具体的事 実に基づいて客観的に判 断し、冷静な行動をし、部 下に好影響を与えた	過酷な状況でも多面的視 点、具体的事実に基づき客 観的に判断し、冷静な行動 で部下に好影響を与えた
特別	別加減点												
				合計	-	22.00							

## 成長シート基準 (営業7~9等級)

	要素	定義	着眼点	ウェート	評 何	基基	<b>Ú</b> ( )	评	<u>.</u>
	女		<b>道 吸 </b>	יו–וני	1	2	3	4	5
	グループ売上	<del>79</del> 1/	生衣にて自生	3.50					
期待	営業利益率	営業利益率(半期)	経営計画の利益管 理表にて管理	3.50					
成果	外注粗利率	外注粗利率(半期)	経営計画の利益管 理表にて管理	1.50					
	部下の成長	部門の $(\Sigma$ (今回成長シート点数) – $\Sigma$ (前回成長シート点数))/該当人数	成長シートの部門一人当成長点数 前回と今回ともに在籍者対象	1.50					
	経営計画(営業計画) の立案		計画の策定 行動レベルの計画 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	経営計画(営業計画)の 推進	経営計画をよく理解し、様々な 問題を解決しながら意欲的に推 進したか	計画の推進 実施度 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要業	全社営業統括	全部門の状況を把握し、適切 管理するための管理指標を利 社営業統括 用し、分析した上で効果的な対 策を講じることができたか		1.50	全部門の状況は把握できていたが、不適切な対策のため効果を得ることができなかった	全部門の状況は把握して おり管理指標に基づき、分析・対策したが十分な効果 を得ることができなかった		全部門の状況は把握しており管理指標に基づき、分析・対策を行い効果を上げ全体のレベルUPができた。他部門に対して十分な指導を怠らなかった	全部門の状況は把握しており管理指標に基づき、分析、対策を行い効果を上げ全体のレベルレ形ができた。他部門に対して十分な指導を怠らず、仕組み創りやその改定にもおこない、他者にもその優れたやり方を教っている。
務	問題解決	お客様・全部門が抱える問題点 などの情報を収集し、問題点の 優先順位を明確にして適切な 問題解決を行っていたか	問題点 優先順位 問題解決	1.00	題点などの情報を収集して おらず、クレームが多くの問	題点などの情報を収集し、	題点などの情報を収集 し、、問題解決ができてい	お客様・全部門が抱える問題点などの情報を常に収集し、迅速な問題解決をおこない、客先より評価を得ることができた	お客様・全部門が抱える問題点など の情報を常に収集し、迅速な問題解 決をおこない全社のレベルUPと客先 より評価を得ることができ、他者にも
	部下の指導・育成	部下の活動状況や性格・能力・ 適性を把握し、ポイントを押さえ た効果的な指導を行うことにより 部下の能力向上を図っていたか	押さえた指導、能力向	1.00		意を払い、性格・能力・適	部下の活動状況や性格・能力・適性を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が向上した	力・適性を十分押さえた効	カ・適性を十分押さえた効果的な指導で部下能力が著しく向上し、さらにその優れた指導法を教えていた
知識	企画立案知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の企画立案知識 を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.50	基本的な企画立案知識は 身につけているが、企画立 案を効果的に行うには不足 していた	企画立案知識は身につけ ており必要な企画立案が実 施できていた	企画立案知識を身につけており、効果的な企画立案、実施ができていた	高い企画立案知識を身につけており、高レベルの会 社運営ができていた	非常に高度な企画立案知識を身につけ常日頃から研究しており、高レベルの企画立案とその実施ができ、他の人にも教えている
技術	経営管理知識	部門・会社運営に必要な、 一定レベル以上の経営管 理知識を保有し活用したか	部門·会社管理 人材育成	0.50	基本的な経営管理知識は 身につけているが、会社運営を行うには不足していた	身につけており会社運営を	経営管理知識は身につけ ており会社運営は効果的に 実施できていた	高い経営管理知識を身につけており、かなり高レベルの会社運営ができていた	非常に高度な経営管理知識を身につけ常日頃から研究しており、高レベルの会社運営ができ、他の人にも教えている

## 成長シート基準 (営業7~9等級)

		定	義	着眼点	ウェート	評 何	基基	<b>準</b> ( i	評 価	点
	女	Æ	我	1 吸	171-1	1	2	3	4	5
	IT営業スキル	ル以上のIT	必要な一定レベ 業界知識と営業 育し活用したか		0.80	基本的なIT業界知識と営業スキルは身につけているが、営業業務運営をスムース。 に行うには不足していた	基本的なIT業界知識と営業スキルは身につけており営業業務運営が実施できていた		高いIT業界知識と営業スキルを身につけており、高レベルの営業業務運営ができていた	非常に高度なIT業界知識 と営業スキルを身につけ常 日頃から研究しており、高 レベルの営業業務運営が でき、他の人にも教えてい
知	言語・運用サポートスキ			習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.10	$\Sigma$ スキルホ°イント $<$ $4$	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ = 4		Σ スキルポ・イント>=10 & 重要スキル習熟度3=>3 & 重要スキル習熟度4=>2	
識	環境スキル(OS、DB等			習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.10	Σ スキルホ°イント<2 OR重要スキル習熟度3>1	Σ スキルポペント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポ゚イント>=3 &重要スキル習熟度3=>2	Σスキルポ゚イント>=5 &重要スキル習熟度3=>3 &重要スキル習熟度4=>1	Σスキルポペント>=8 &重要スキル習熟度3=>5 &重要スキル習熟度4=>2
技術	提案・設計スキル		設計に必要な し活用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.20	Σ スキルポペント<4 OR&重要スキル習熟度3> 1	Σ スキルポ・イント>=4 &重要スキル習熟度3=>1		Σスキルポ゚イント>=10 &重要スキル習熟度3=>4 &重要スキル習熟度4=>2	
	プロジェクト管理スキル	プロジェクトi 識を保有しi	運営に必要な知 舌用したか	習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.20	Σ スキルポペイント < 4	$\Sigma$ $X \neq \mu \Rightarrow \uparrow \uparrow$	Σスキルポ゚イント>=7 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポペント>=10 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=13 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	業務知識·会社固有標準	プロジェクトi 務および会れ 保有し活用I		習得スキルポイント 重要度、習熟度 難易度	0.10	Σ スキルポ゚イント < 1	$\Sigma$ スキルホ°イント $>$ = 1	Σスキルポ゚イント>=2 &重要スキル習熟度3=>1	Σスキルポ゚イント>=3 &重要スキル習熟度3=>1	∑スキルポペント>=4.5 &重要スキル習熟度3=>2 &重要スキル習熟度4=>1
	使命感	覚し、その役		役割の自覚 最善の努力	0.50	自分の役割に対する自覚 はある程度あるが、努力が かなり不足していた	自分の役割に対する自覚 はあるが、努力不足を感じ ることが時々あった	自分の役割に対する自覚 はかなり強くもっており、努 力を惜しむことは少なかっ た	自分の役割に対する自覚 は強烈に持っており、その 実現に向け常に最善の努 力をしていた	自分の役割に対する自覚 は強烈に持ち、その実現に 向け常に最善の努力をし、 困難な仕事でも成果を上げ
勤務	積極性・チャレンジ		にも、自発的 こ取組んでいた	困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕 事にも取組むが、自発的に 仕事をする意欲は少なかっ た	勢け見られたが自発的な	困難な仕事にも積極的に 取組む姿勢があり、自発的 な行動がかなり見られた	困難な仕事にも積極的に チャレンジし、常に全力を 尽くしていた	困難な仕事にも積極的に チャレンジし、常に全力を 尽くし、成果を上げた
態度	協調性		合にとらわれ と協力して組織 めたか	他との協力	0.50			め、他部門にも協力してい	リーダーとしチームを纏め、 メンバーの力が発揮できる よう勤め、他部門にも積極 的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、 メンバーの力を最大限に発 揮し、他部門にも大きく協 力し、大きな成果を上げた
	自己統制			具体的事実 客観的判断 冷静に判断	0.50	時々、具体的事実に基づ いた客観的判断ができず、 感情に任せて行動すること があった	いて客観的に判断し、感情	観的に判断し、感情に任せ		過酷な状況でも多面的視 点、具体的事実に基づき客 観的に判断し、冷静な行動 で部下に好影響を与えた
特別	, 別加減点									
				合計	20.00					

成長シート 区分	項目	習得難 易度	重要度	習熟度 本人	**// 本人	備考(本人)	習熟度 上司	ポイント 上司	備考(上司)	習熟度 決定	ポイント 決定	備考(決定)
言語·運用	VisualBasic	0.75	0.75									
言語·運用	VB.Net	1	1									
言語·運用		1	1.25									
	ASP.Net	1.25	1									
言語•運用	VBA	0.5	0.75									
言語•運用		1.25	1									
言語·運用	JavaEE	1.5	1.25									
言語·運用	C/C++	1.25	1									
言語·運用	Python	1.25	1									
	JavaScript	0.5	1.25									
	その他Script言語	0.5	0.5									
言語·運用	SQL	0.5	1.25									
	ストアードプロシージャ	0.5	1									
	HTML5およびCSS3	0.5	0.5									
言語·運用	COROL	1	1.25									
言語・運用	ShellScript	0.5	1									
言語・運用	システム管理	1.25										
言語・運用	システム運用	0.75	0.75									
言語・運用	ジョブスケジューラ	1	1									
		0.5	1.25									
言語・運用	ETL/BI	0.75	1									
<u></u>		0.05	4.05				_					
環境	Windowsクライアント環境設定操作											
環境	汎用機利用	0.5	1									
環境	UNIX/Linux利用	0.5										
環境	(OS)Windowsサーバー	1	1									
環境	(OS)UNIX/Linuxサーバー	1	1.25									
環境	クラウド(AWS,Azure等)	1	1.25									
環境	仮想環境(Vmware,HyperV)	1	1.05				_					
環境	仮想環境(Docker,Solarisゾーン)	1										
環境	Oracle	1										
環境	PostgreSQL		1 1									
環境	他DBMS	1 25	<u> </u> 1									
環境	AplicationServer ネットワーク構築	1.25 0.75										
環境	イントソーン情栄	0.75	1.20									
担安 ====================================		^	-4									
	(工程)要件定義	1.5	1 1									
提条 設計	(工性)安計正義  (工程)其太訊書	1.5										
提案・設計	(工程)基本設計 (工程)詳細設計	1.3	1.25									
	(工程)計画設計 (工程)テスト(IT,ST)	0.75										
<b>灰米 設計</b> 世安	(工程)テスト(運用テスト											
	会議運営と議事録作成											
	見積書・提案書作成	0.70	1.25							-		
<b>旋杀</b> "設計	兄恨者 "挺采者TF队	ı	1.20									

10	I								_	1			_			
	プレゼンテーション	1	1													
	UML	0.5														
提案·設計	オブジェクト指向プログラミング	1.25	1.25													
提案•設計	データベース設計(物理	1	1													
	データベース設計(論理	1	1													
提案·設計	(工程)運用設計	1.25	1.25													
提案•設計	(工程)ネットワーク設計	1	1													
PJ管理	(責務)プロジェクトマネージャ	1.5	1.25													
PJ管理	(責務)プロジェクトリーダー	1.25	1.25													
PJ管理	(責務)サブリーダー	1	1.25													
PJ管理	進捗納期管理	1	1													
PJ管理	品質管理	1	1													
PJ管理	コスト管理	1	1													
PJ管理	要員管理	1	1													
PJ管理	外注管理	1	1													
PJ管理	スコープ管理	1	1													
PJ管理	コミュニケーション管理	1	1													
	リスク管理	1	1													
PJ管理	セキュリティー管理	1	1													
業務∙標準	(業務)販売管理	0.75	1.25													
業務・標準	(業務)在庫物流管理	0.75	1.25													
業務・標準	(業務)生産管理	0.75	1.25													
業務・標準	(業務)人事・経理・金融	0.75	1.25													
業務・標準	(業務)設備管理	0.75	1.25													
業務・標準	(業務)情報共有	0.75	1.25													
業務∙標準	ユーザ企業開発標準	0.75	1.25													
合計				スキル数	ポイント	>3数	>4数	スキル数	ポイント	>3数	>4数	スキル数	ま <sup>°</sup> イント	>3数	>4数	
I	言語•運用			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					Ť				— <u> </u>							
	環境			0	0	0	0	0	0			0		0	0	
	提案•設計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	PJ管理			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	業務∙標準			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	512 355 18B 1		_					 ŭ	ŭ	ŭ		 <u> </u>		ٽـــا		

#### スキル状況シート以外のスキルで業務上価値のあるものを記載

成長シート区分	項目	習得難 易度	重要度	智熟度 本人	* (/) 本人	備考(本人)	習熟度 上司	**イント 上司	備考(上司)	習熟度 決定	ポイント 決定	備考(決定)
							-			-		
							-					
							+					
							-					
							-					
		-					<u> </u>			<del>                                     </del>		
	10/7/6改字 2010/6											

(備考) 2019/7/6改定 2019/5/1適用

#### 成長シート基準 (総務2~3等級)

	要素	定 義	着眼点	ウェート	評何	基基	<b>単</b> ( )	评 価	点 )
	要素			אַברוּ	1	2	3	4	5
	月次決算生産性 向上	給与、月次決算の納期を遵 守したか ※1	給与計算 月次決算(費用項 目) 売上仕入実績・予測 チェック	1.50					
期待	ミスの発生件数	事務処理を正確に行うい、ミス削減ののため他部署にも働きかけをしていたか ※1	正確に ミス削減ののため他 部署にも働きかけ	1.00					
成果	定着率	適切なフォローを行い採用 者を定着できたか、そのた め他部署にも働きかけをし ていたか	評価期間内(半期) の定着率(内定〜入 社3年間)	0.50					
	採用人数の確保	採用計画人数の内定承諾 者を確保し、その人を採用 できたか、そのため働きかけ をしていたか	・対象:採用計画人数(新卒)・期間: 内定承諾より入社まで	1.00					
	業務計画立案	自分の仕事を期限内にやりきる たっめに、業務計画を立て確実 に実施したか		1.00		計画を立てているが内容が 不十分なため仕事が遅れる ことがあった		優れた計画をたて効果的に 仕事を実施していた	優れた計画をたて効果的に 仕事を実施し、他の社員に も教えている
	経理業務	経理入力、回収支払、売上仕入 実績・予測のチェックが的確に できたか	経理入力、回収支 払、 売上仕入実績・予測		伝票入力、小口現金管理 等の初歩的な業務でも、か なりの指導が必要だった	伝票入力、小口現金管理 等の初歩的な業務は、ほと んど間違いなくできた	他部門のミスも指摘修正で き通常の業務をほぼ間違い なく実施できた		決算など高度な業務のみならず分析 や提案も行い、その優れたやり方を 他の社員にも教えている
	人事管理業務	勤務管理、給与管理、各種申請 などきちんと間違いなくできたか		1.00	勤務票チェック、社会保険届 出等の初歩的な業務でも、 かなりの指導が必要だった	勤務票チェック、社会保険届 出等の初歩的な業務は、ほ とんど間違いなくできた	他部門のミスも指摘修正で き通常の業務をほぼ間違い なく実施できた		高度な業務のみならず分析や提案も 行い、その優れたやり方を他の社員 にも教えている
重	採用業務	人材募集や採用の企画を考え、 予定通り実施したか	広報、学校挨拶、セミナ、企業 展、応募者対応、説明会、採用 試験、内定後フォロー	1.50	初歩的作業でも具体的指 示がなければうまく実施で きなかった	初歩的な業務は、ほとんど 間違いなくできた	上司の指導により人材募 集・採用企画を立案するこ とが出来その一部を実施で	人材募集・採用企画は独力 で立案でき、一通りのことは 実施できた	効果的な人材募集・採用企画を行い、その実施についてリードすることができ、その優れたやり方を他の社員 にも教えている
要業	教育業務	新人研修、インターンシップなどの教育研修の企画を考え、予定通り 実施したか		1.00	教育研修運営の初歩的作 業でも具体的指示がなけれ ばうまく実施できなかった	初歩的な業務は、ほとんど 間違いなくできた	上司の指導により教育研修 企画を立案することが出来 その一部を実施できた	教育研修企画は独力で立 案でき、一通りのことは実施 できた	効果的な教育研修企画を行い、その 実施についてリードすることができ、 その優れたやり方を他の社員にも教 えている
夯	セイキュリティ管理・備 品管理	セイキュリティ管理・備品管理を効果 的に実施し、制度改善も継続的 におこなったか		1.00	初歩的作業でも具体的指 示がなければうまく実施で きなかった	初歩的な業務は、ほとんど 間違いなくできた	ほとんどの業務を独力でこ なすことができ、改善の提 案もしていた	業務計画、改善も独力で立 案でき、一通りのことは実施 できた	
	問題解決	問題解決に向けた原因分析、解決策の検 討、実行、結果の評価を、上司や先輩等と 報連相やレビュー等を実施しながら、問題 の解決や未然防止をしたか	原因分析から結果の評価まで の過程を段取れたか 報連相・レビュー等のタイン グ、内容は適切か 問題の解決や未然防止をした か	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	全員経営の運営と 取り組み	全体会議、部会、委員会、 方針実施活動、を積極的に 取組み推進したか	出席率 役割 貢献	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている

#### 成長シート基準 (総務2~3等級)

	# ±	<b>6 ±</b>	* n +	ウェート	評 何	基基	<b>j</b> (	评価	点 )
	要素	定義	着眼点	1,17-6	1	2	3	4	5
	経理知識	試算表、決算書作成に必要 な一定レベル以上の経理知 識を保有し活用したか		1.00	基礎的な経理知識がかなり 不足のため業務がスムーズに 行かないことが多い		基礎的な経理知識は身に つけており業務が実施でき ていた	基本的な経理知識をかなり もっており、効果的に業務 が遂行できた	経理知識を身につけ常日頃から研究 しており、効果的に業務が遂行でき、 他の人にも教えている
知	人事知識	勤務管理、給与管理、各種申請 などきちんと間違実施すっため の人事管理に必要な、基礎的な 人事知識を保有し活用したか	除壬結 補助全	1.00	基礎的な人事知識がかなり 不足のため業務がスムース'に 行かないことが多い	つけているが、業務を効果	基礎的な人事知識は身に つけており業務が実施でき ていた	基本的な人事知識をかなり もっており、効果的に業務 が遂行できた	人事知識を身につけ常日頃から研究 しており、効果的に業務が遂行でき、 他の人にも教えている
識・技	採用知識	広報、学校挨拶、セミナ、企業展、応募者対 応、説明会、採用試験、内定後フォローに 必要な、一定レベル以上の知識を保有し活 用したか	展、応募者対応、説明会、採		基礎的な採用業務知識が かなり不足のため業務がス ムーズに行かないことが多い	基礎的な採用業務知識は 身につけているが、業務を 効果的に行うには不足して	基礎的な採用業務知識は 身につけており業務が実施 できていた	基本的な採用業務知識を かなりもっており、効果的に 業務が遂行できた	採用業務知識を身につけ常日頃から 研究しており、効果的に業務が遂行 でき、他の人にも教えている
術	文章作成スキル	各種ビジネス文書作成スキ ルを一定以上保有し活用し ていた	通達、各種ビジネン 文書、契約書		基礎的な文章作成スキル がかなり不足のため業務が スムーズに行かないことが多	基礎的な文章作成スキル は身につけているが、業務 を効果的に行うには不足し	基礎的な文章作成スキル は身につけており業務が実 施できていた	基本的な文章作成スキルを かなりもっており、効果的に 業務が遂行できた	文章作成スキルを身につけ常日頃から研究しており、効果的に業務が遂 行でき、他の人にも教えている
	会社規定ルール 知識	会社規定について十分な知 識を保有し活用していた	会社規定 改定案作成	1.00	会社規定ルール知識がかなり不足のため業務がスムーズに行かないことが多い	基礎的な会社規定ルール知識は身 につけているが、業務を効果的に行う には不足していた	基本的なな会社規定ルー ル知識は身につけており業 務が実施できていた	基本的な会社規定ルール知識をかな りもっており、改定提案ができるなど 効果的に業務が遂行できた	会社規定ルール知識を身につけ常 日頃から研究しており、改定提案をタ イムリーに行うなど効果的に業務が遂 行でき、他の人にも教えている
	責任感	自分に課せられた業務を、 計画通り最後までやり抜い たか	計画通り最後までり抜く	1.00	仕事を計画通りやろうとするが、困難 があると責任逃れするような言動が見 られた	期待された成果に及ばないことが多いが、管理、監督の援助を得て任された仕事を遂行できた	管理、監督の下で任された仕事を遂 行し、期待通りの成果を上げることが できた		常に責任を持って適切に判断し、業 務を遂行することで期待通りの成果を 上げ、その優れたやり方を他の社員 にも教えている
	積極性・チャレン ジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	困難な仕事 自発的 積極的	1.00	1. レ白 窓的に仕事をすることけ無	言われれば多少困難な仕事にも取組 むが、自発的に仕事をする意欲は見 られなかった		困難な仕事にも積極的に取組む姿勢 があり、自発的な行動がかなり見られ た	
態度	協調性・後輩の指 導	自分の都合にとらわれず、 他と協力して業務を推進し ていたか	他との協力	1.00	自分の都合を優先する事が多く、他 人の意見を聞こうとしないことご多 かった	他人の意見を聞く姿勢はあるが、 争ったりチームワークを乱したりすることが しばしばあった	他人の意見をできるだけ聞くように し、チームワークを保つことに努力してい た	意見の不一致があった場合、積極的 に話をまとめるように努力していた	チームのリーター的役割を果たし、より強いチームワークができるよう努めていた
	マナールール規 律の厳守	職場のマナールールと上司 の命令や業務上の規則をき ちんと守っていたか		1.00	挨拶も途絶えがちで雰囲気をしばし ば壊す。マナールール規則や上司の命令 を守らないことが多い			挨拶、笑顔、丁寧な言葉遣いで職場 を明るくした。マナールール規則や上司の 命令を守っている	
特	別加減点								
			合計	22.00					

<sup>※1 1</sup>人月の作業をアサインされていない者においては、月次決算生産性向上とミス発生件数の項目は1または2のいずれかで評価することとする。 なお、1または2のいずれをつけるかは以下の基準で判断する。

- ・作業量が0.5人月未満の場合 → 1
- ・作業量が0.5人月以上の場合で評価基準「3」の条件を満たしている  $\rightarrow 2$ 、満たしていない  $\rightarrow 1$

## 成長シート基準 (総務4~6等級)

	要素	定義	着眼点	ウェート	評 個	基	準()	評 価	点
	女	<b>上</b> 我	有 、	אבדני	1	2	3	4	5
	経常利益率	経常利益率(半期)	経営計画の利益管 理表にて管理	2.00					
期待	定着率	め他部署にも働きかけをし	評価期間内(半期) の定着率(内定〜入 社3年間)	2.00					
成果	採用人数の確保	ていたか 採用計画人数の内定承諾 者を確保し、その人を採用 できたか、そのため働きかけ をしていたか	・対象:採用計画人数(新卒)・期間: 内定承諾より入社まで	2.00					
	部下の成長	部下の $(\Sigma$ (今回成長シート点数) $-\Sigma$ (前回成長シート点数))/該当人数	成長シートの部下一人当の成長 点数、前回と今回ともに在籍者 対象	1.00					
	経営計画の立案	経営理念をよく理解し、経営計画(案)の策定を主管し、各部門と協力しながら意欲的に完成できたか	計画の策定 行動レベルの計画 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	経営計画の推進	経営計画をよく理解し、委員会等の担当業 務を様々な問題を解決しながら意欲的に 推進したか	計画の推進 実施度 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要	経理財務管理	経営計画の目標が実現できるように、経理 財務を主管し、様々な問題を解決しながら 意欲的に推進したか	業務の効果的実施 業務の見直し 意欲、問題解決	1.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
要業務	人事管理	新人事制度の目標が実現できるように、人 事制度の運用を主管し、様々な問題を解 決しながら意欲的に推進したか	人事制度の実施 人事制度の見直し 意欲、問題解決	1.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	募集•採用業務	経営計画の目標が実現できるように、募 集・採用業務を主管し、様々な問題を解決 しながら意欲的に推進したか	業務の効果的実施 業務の見直し 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら実 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	部下の指導育成	部下の活動状況や性格・能力・適性を把握 し、ポイントを押さえた効果的な指導を行う ことにより部下の能力向上を図っていたか	部下計画指導 部下行動指導 部下評価指導 部下改善指導	1.00	活動に対する注意も不足しており、		常に部下の活動状況に注意を払い、 注 性格・能力・適性に応じた指導が一 通りなされた	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行 い、部下の能力が向上した	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行い、部下の能力が著しく向上した

## 成長シート基準 (総務4~6等級)

		<b>. . . .</b>	* n _	<u> </u>	評の	基	準(	評価	点 )
	要素	定義	着眼点	ウェー	1	2	3	4	5
	企画立案知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の企画立案知識 を保有し活用したか	会社経営 人材育成	1.00	企画立案知識がかなり不足のため必要な企画立案がスムーズにできないことが多い			高い企画立案知識を身につけており、高レベルの企画立案、実施ができていた	非常に高度な企画立案知識を身に つけ常日頃から研究しており、高レ ベルの企画立案とその実施ができ、 他の人にも教えている
知	経理財務知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の経理財務知識 を保有し活用したか	会社経営 人材育成	1.50	経理財務知識がかなり不足のため会 社運営がスムース'に行かないことが多 い		# 経理財務知識は身につけており会社運営が実施できていた	高い経理財務知識を身につけており、高レベルの会社運営ができていた	非常に高度な経理財務知識を身に つけ常日頃から研究しており、高レ ベルの会社運営ができ、他の人にも 教えている
<ul><li>識</li><li>技</li></ul>	人事知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の人事知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	1.50	人事知識がかなり不足のため会社運営がスムーズに行かないことが多い	基本的な人事知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた		高い人事知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な人事知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている
術	法務知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の法務知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	1.00	法務知識がかなり不足のため会社運営がスムーズに行かないことが多い	基本的な法務知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた	法務知識は身につけており会社運 営が実施できていた	高い法務知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な法務知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている
	業界知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の業界知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	1.00	業界知識がかなり不足のため会社運営がスムーズに行かないことが多い	基本的な業界知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた		高い業界知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な業界知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている
	使命感	自分に与えられた役割を自 覚し、その役割の実現に向 け最善の努力をしていたか	役割の自覚 最善の努力	0.50	自分の役割に対する自覚はある程 度あるが、努力がかなり不足していた	自分の役割に対する自覚はあるが 努力不足を感じることが時々あった		自分の役割に対する自覚は強烈に 持っており、その実現に向け常に最 善の努力をしていた	自分の役割に対する自覚は強烈に 持ち、その実現に向け常に最善の努 力をし、困難な仕事でも成果を上げ た
勤務	積極性・チャレンジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 少なかった		れ 困難な仕事にも積極的に取組む姿勢があり、自発的な行動がかなり見られた		困難な仕事にも積極的にチャレンジ し、常に全力を尽くし、成果を上げた
態度	協調性	自部門の都合にとらわれず、他部署と協力して組織 の結束を強めたか	他との協力	0.50	自分(部門)の都合を優先し、他人 (部門)の意見に協力しないことがし ばしばあった		く リーダーとしてチームを纏め、他部門 にも協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力が発揮できるよう勤め、他部門 にも積極的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力を最大限に発揮し、他部門にも 大きく協力し、大きな成果を上げた
	自己統制	常に、具体的事実に基づき 客観的に判断し、冷静に行 動していたか		0.50	時々、具体的事実に基づいた客観 的判断ができず、感情に任せて行動 することがあった	概ね、具体的事実に基づいて客観 的に判断し、感情に任せて行動する ことは少なかった	具体的事実に基づいて客観的に判 断し、感情に任せて行動することは なかった		過酷な状況でも多面的視点、具体的 事実に基づき客観的に判断し、冷静 な行動で部下に好影響を与えた
特別	引加減点								
			合計	22.00					

## 成長シート基準 (総務7~9等級)

	要 素	定義	着眼点	ウェート	評 佰	基	準 (	評 価	点
	女	<b>足 我</b>	相 啖 示	/ 1 -	1	2	3	4	5
	グループ売上	グループ売上(半期)	経営計画の利益管 理表にて管理	3.00					
l ter	経常利益率	経常利益率(半期)	経営計画の利益管 理表にて管理	3.00					
期待成果	定着率	者を定着できたか、そのため他部署にも働きかけをし	評価期間内(半期) の定着率(内定〜入 社3年間)	1.50					
果	採用人数の確保	採用計画人数の内定承諾 者を確保し、その人を採用 できたか、そのため働きかけ	・対象:採用計画人数(新卒)・期間: 内定承諾より入社ま	1.00					
	部下の放長	た] て]、ルチカ、 部門の(Σ(今回成長シート点数) - Σ(前 回成長シート点数))/該当人数	成長シートの部門一人当の成長 点数、前回と今回ともに在籍者 対象	1.50					
		経営理念をよく理解し、経営計画(案)の策定を主管し、各部門と協力しながら意欲的に完成できたか	計画の策定 行動レベルの計画 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	経営計画の推進	経営計画をよく理解し、委員会等の担当業 務を様々な問題を解決しながら意欲的に 推進したか	計画の推進 実施度 意欲、問題解決	1.00	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要		経営計画の目標が実現できるように、経理 財務を主管し、様々な問題を解決しながら 意欲的に推進したか	業務の効果的実施 業務の見直し 意欲、問題解決	0.75	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
重要業務	人事管理	新人事制度の目標が実現できるように、人 事制度の運用を主管し、様々な問題を解 決しながら意欲的に推進したか	意欲、問題解決	0.75	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	募集·採用業務	経営計画の目標が実現できるように、募 集・採用業務を主管し、様々な問題を解決 しながら意欲的に推進したか	業務の効果的実施 業務の見直し 意欲、問題解決	0.50	うまく実施できなかっ た	一部不十分ながら 施できた	実施していた	優れたやり方で実施 していた	その業務を他の模範となる 優れたやり方で実施し、他 の社員にも教えている
	部下の指導育成		部下計画指導 部下行動指導 部下評価指導 部下改善指導	0.75	部下の活動状況に注意を払い、指 導を行っていたが、性格・能力・適性 を十分把握しておらず、ワンパターンの 指導法であった	常に部下の活動状況に注意を払 性格・能力・適性に応じた指導が 通りなされた		部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導を行 い、部下の能力が著しく向上した	部下の活動状況や性格・能力・適性 を十分押さえた効果的な指導で部下 能力が著しく向上し、さらにその優れ た指導法を教えていた

## 成長シート基準 (総務7~9等級)

	要素	定義	着眼点	ウェート	評 何	基基	<b>準</b> ( i	评	点 )	
	女衆	<b>足 我</b>	11 映 示	'1-1	1	2	3	4	5	
	企画立案知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の企画立案知識 を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.75	基本的な企画立案知識は身につけているが、企画立案を効果的に行うには不足していた	企画立案知識は身につけており必要な企画立案が実施できていた	企画立案知識を身につけており、効果的な企画立案、実施ができていた		非常に高度な企画立案知識を身に つけ常日頃から研究しており、高レ ベルの企画立案とその実施ができ、 他の人にも教えている	
知	経理財務知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の経理財務知識 を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.75	基本的な経理財務知識は身につけているが、会社運営を効果的に行う には不足していた		経理財務知識を身につけており、効果的な会社運営ができていた	高い経理財務知識を身につけてお り、高レベルの会社運営ができてい た	非常に高度な経理財務知識を身に つけ常日頃から研究しており、高レ ベルの会社運営ができ、他の人にも 教えている	
識 • 技	人事知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の人事知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.75	基本的な人事知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた		人事知識を身につけており、効果的 な会社運営ができていた	高い人事知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な人事知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている	
術	法務知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の法務知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.50	基本的な法務知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた	法務知識は身につけており会社運営が実施できていた	法務知識を身につけており、効果的 な会社運営ができていた	高い法務知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な法務知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている	
	業界知識	会社経営に必要な、一定レベル以上の業界知識を保有し活用したか	会社経営 人材育成	0.50	基本的な業界知識は身につけているが、会社運営を効果的に行うには 不足していた	業界知識は身につけており会社運営が実施できていた	業界知識を身につけており、効果的な会社運営ができていた	高い業界知識を身につけており、高 レベルの会社運営ができていた	非常に高度な業界知識を身につけ 常日頃から研究しており、高レベル の会社運営ができ、他の人にも教え ている	
	使命感		役割の自覚 最善の努力	0.50	自分の役割に対する自覚はある程 度あるが、努力がかなり不足していた	自分の役割に対する自覚はあるが、 努力不足を感じることが時々あった	自分の役割に対する自覚はかなり強 くもっており、努力を惜しむことは少 なかった	自分の役割に対する自覚は強烈に 持っており、その実現に向け常に最 善の努力をしていた	自分の役割に対する自覚は強烈に 持ち、その実現に向け常に最善の努 力をし、困難な仕事でも成果を上げ た	
勤務	積極性・チャレンジ	困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	困難な仕事 自発的 積極的	0.50	言われれば多少困難な仕事にも取 組むが、自発的に仕事をする意欲は 少なかった		ル 困難な仕事にも積極的に取組む姿勢があり、自発的な行動がかなり見られた		困難な仕事にも積極的にチャンレン ジレ、常に全力を尽くし、成果を上げ た	
態度	協調性	自部門の都合にとらわれず、他部署と協力して組織 の結束を強めたか	他との協力	0.50	自分(部門)の都合を優先し、他人 (部門)の意見に協力しないことがし ばしばあった	他人(部門)の意見をできるだけ聞く ようにし、チームワークを保つことに努力 していた	リーダーとしてチームを纏め、他部門 にも協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力が発揮できるよう勤め、他部門 にも積極的に協力していた	リーダーとしチームを纏め、メンバー の力を最大限に発揮し、他部門にも 大きく協力し、大きな成果を上げた	
	自己統制	常に、具体的事実に基づき 客観的に判断し、冷静に行 動していたか	具体的事実 客観的判断 冷静に判断	0.50		概ね、具体的事実に基づいて客観 的に判断し、感情に任せて行動する ことは少なかった	具体的事実に基づいて客観的に判 断し、感情に任せて行動することは なかった	多面的視点から具体的事実に基づいて客観的に判断し、冷静な行動を し、部下に好影響を与えた	過酷な状況でも多面的視点、具体的 事実に基づき客観的に判断し、冷静 な行動で部下に好影響を与えた	
特別	別加減点									
			合計	20.00						

#### 成長計画実績表 (開発系SE 2~3等級) 期 5 システムサーバーG 2021/11/24改定 2021/11/1適用 で システムサーバーG 2021/11/24改定 2021/11/1適用

令和3年11月1日 令和4年4月30日

氏名 部門 等級-級-号 CD 上司 上司 次郎 99 部門長 システム 太郎 2 部 2-3-4 鈴木 秀美

				Ī	目標(面談にて設定)		実績						分析		
	要素	· 素 定 義 着 眼 点 ウェ		ウェート	工一人本人					上司(部門) 決定(成長確認会議)				活動実績(結果)	キ´+ッブ原因及び問題点(上司記入)
				, · · ·	評価 点	活動計画	評価 点	理由 評価	点	理由	平価	点	理由	自己評価時に記入	
期待成果		月当り生産額=担当分の月 当り生産額+外注管理指導 の場合は粗利益。(生産額 は、宿泊寮・交通費等を除 いた正味額とする。)	額÷(972H+評価期	2.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	旦質(ミス・カノート)	次工程以降でのミスおよびク レーム(人的クレームも含む) ※ 1	工程別バグ(ミス) 顧客影響度	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	納期遵守	客先に対する納期遵守と影 響度 ※1		1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
重要	詳細設計•基本設計	ルールを守り、効率的に作 業を実施出来たか		1.50	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	プログラミング・単体テ スト	ルールを守り、効率的に作 業を実施出来たか		1.50	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	結合テスト・システムテ スト	ルールを守り、効率的に作 業を実施出来たか		1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
安業務			の過程を段取れたか 報連相・レビュー等のタイミン グ、内容は適切か 問題の解決や未然防止をした か	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	全員経営の取組み	全体会議、部会、委員会等(遂行計画、研修講師、採用活動、イクターンシップ、社内インフラ管理など)の社内活動に取り組みを積極的に優れたやり方で行い成果を出せたか。	成果、優れたやり方	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	営業SE活動		トータル件数/6 (毎月の平均件数)	0.50	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	言語・運用サポートスキル	プログラム開発・運用サポート に必要な知識(PGは言語) を保有し活用したか	重要度、習熟度 難易度	3.00	0.	0	1 3.0	1	3.0		1	3.0			
知識	環境スキル(OS、DB 等)	プログラム開発・運用サポート に必要な環境知識を保有し 活用したか	重要度、習熟度 難易度	2.00	0.	0	1 2.0	1	2.0		1	2.0			
· 技	提案・設計スキル	知識を保有し活用したか	習得スキルポークント 重要度、習熟度 難易度	1.00	0.	0	1 1.0	1	1.0		1	1.0			
術	プロジェクト管理スキル		重要度、習熟度 難易度	1.00	0.	0	1 1.0	1	1.0		1	1.0			
	業務知識·会社固有標 準	プロジェクト遂行に必要な業務および会社標準の知識を 保有し活用したか	重要度、習熟度 難易度	1.00	0.	0	1 1.0	1	1.0		1	1.0			
	責任感	計画通り最後までやり抜い たか	計画通り最後までやり抜く	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
勤務態度		困難な仕事にも、自発的 に、積極的に取組んでいた か	積極的	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
		ていたか	チームへの貢献、周囲の成長 への貢献(例)過酷なPJに献身 的に従事	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
	マナールール規律の厳守	職場のマナールールと上司 の命令や業務上の規則をき ちんと守っていたか	職場を明るくする 上司の命令 業務上の規則	1.00	0.	0	0.0		0.0			0.0			
特	特別加減点														
			合計	22.50	0.0		8.0	評語 = D2 8.	.0	評語 = D2	8.	0	評語 = D2		

なお、1または2のいずれをつけるかは以下の基準で判断する。 ・作業量50.5人月未満の場合  $\rightarrow 1$